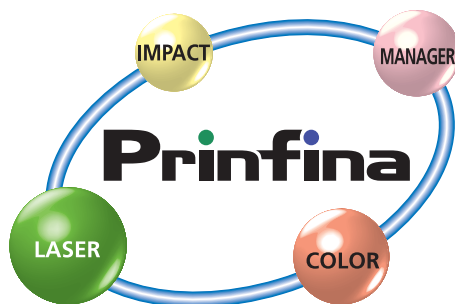


# Prinфина

## ページプリンター取扱説明書 PostScript3ガイド



マニュアルはよく読み、保管してください。

- ・製品を使用する前に、安全上の説明をよく読み、十分に理解してください。
- ・このマニュアルは、いつでも参照できるように、手近な所に保管してください。

## ■重要なお知らせ

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断で転載あるいは引用することを禁止します。
- (2) 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の記述内容について万一ご不審な点や誤りなど、お気づきのことがありましたら、お買い求め先へご一報くださいますようお願いいたします。
- (4) 本製品を運用した結果については(3)項にかかわらず責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 弊社指定のオプションまたは消耗品以外を装着してのトラブルについては(3)項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

## ■プリンターの信頼性について

本プリンターは、一般事務用を意図して設計・作成されています。生命、財産に著しく影響のある高信頼性を要求される用途への使用は避けてください。このような使用に対する万一の事故に対し、弊社は一切責任を負いません。

## ■規制、対策などについて

### ●電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

### ●高調波電流規格：JIS C 6100-3-2 適合品

JIS C 6100-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性 - 第3-2部：限度値 - 高調波電流発生限度値（1相当の入力電流が20A以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

### ●プリンターでの印刷について

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘らず、法律に違反し、罰せられます。

#### (1) 複製、印刷することが禁止されているもの

（見本と書かれているものでも複製、印刷できない場合があります。）

- ・紙幣、貨幣、銀行券、国債証券、地方債券など
- ・日本や外国の郵便切手、印紙
  - ・関連法規 刑法 第148条、第149条、第162条
  - ・通貨及証券模造取締法 第1条、第2条
  - ・郵便切手類模造等取締法
  - ・紙幣類似証券取締法
  - ・印紙等模造取締法

#### (2) 不正に複製、印刷することが禁止されているもの

- ・外国の紙幣、貨幣、銀行券
- ・株券、手形、小切手などの有価証券
- ・国や地方公共団体などの発行するパスポート、免許証、許可証、身分証明書などの文書または図画
- ・個人、民間会社などの発行する定期券、回数券、通行券、食券など、権利や事実を証明する文書または図画
  - ・関連法規 刑法 第149条 第155条 第159条 第162条
  - ・外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律

#### (3) 著作権法で保護されているもの

- ・著作権法により保護されている著作物（書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真など）を複製、印刷することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する目的で複製、印刷する場合を除き、禁止されています。

### ●輸出規制について

本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制並びに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。この装置に付属する周辺機器やソフトウェアも同じ扱いになります。なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

### ■保守部品について

本プリンターの保守用部品の保有期限は製造打ち切り後5年です。

### ■著作権についてのお知らせ

このマニュアルの内容はすべて著作権によって保護されています。このマニュアルの内容の一部または全部を、無断で転載することは禁じられています。

# はじめに

このたびは、日立ページプリンターをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。  
本機を正しくお使いいただくために、本書は必ずお読みください。  
また、お読みいただいたあとも大切に保管してください。

添付品に欠損・欠品等ありましたら、担当営業またはご購入先までご連絡ください。

## お問い合わせ先

### ●プリンターの操作方法などについてのお問い合わせ

HITAC カスタマ・アンサ・センターにお問い合わせください。

製品の技術的なお問い合わせについて回答いたします。

ただし、各言語によるユーザープログラム等の技術支援は除きます。

また、明らかに故障であると思われる内容につきましては、販売会社、担当営業、または保守会社にご連絡ください。

HITAC カスタマ・アンサ・センター（HCA センター）

フリーダイヤル 0120-2580-12

受付時間 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00

（土・日・祝日・弊社指定休日を除く）

### ■コールバック方式

受付担当者がお問い合わせ内容を承り、専門エンジニアが折り返し電話またはメールでお答えします。

### ●故障や保守サービスについてのお問い合わせ

トラブルが発生した場合は、まず、取扱説明書（本書）をご確認ください。

故障と判断される場合は販売会社、担当営業、または保守会社にご連絡ください。



---

# マークについて

---

本書で使われているマークには次のような意味があります。

## ⚠ 警告

※安全上のご注意についての説明です。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

『ハードウェアガイド』『プリンターを安全にお使いいただくために』にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

## ⚠ 注意

※安全上のご注意についての説明です。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

『ハードウェアガイド』『プリンターを安全にお使いいただくために』にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

## ★ 重要

機能をご利用になるときに留意していただきたい項目を記載しています。紙づまり、原稿破損、データ消失などの原因になる項目も記載していますので、必ずお読みください。

## ↓ 補足

機能についての補足項目、操作を誤ったときの対処方法などを記載しています。

## 📖 参照

説明、手順の中で、ほかの記載を参照していただきたい項目の参照先を示しています。各タイトルの一番最後に記載しています。

## [ ]

キーとボタンの名称を示します。

## 『 』

本書以外の分冊名称を示します。

---

# 商標・略称について

---

「NetWare」は、Novell, Inc. の登録商標です。

「Macintosh」「MacOS」「漢字 Talk」「AppleTalk」「EtherTalk」「LocalTalk」「TrueType」は、Apple Computer, Inc. の登録商標です。

「UNIX」は、X/OPEN Company Ltd. がライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。

「SunOS」「Sun Workstation」「NIS (Network Information Service)」は、米国サンマイクロシステムズ社の商標または登録商標です。

「Adobe」「Adobe ロゴ」「PostScript」「PostScript 3」「PostScript ロゴ」は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の登録商標または商標です。

「Microsoft」「MS-DOS」「Windows」「Windows NT」は、米国マイクロソフトコーポレーションの米国及びその他の国における登録商標です。

「HP」「HP-GL」「HP-GL/2」「HP-UX」は、日本ヒューレット・パッカード社の登録商標です。

「平成明朝体 W3」「平成角ゴシック体 W5」は、財団法人日本規格協会フォント普及センターの商標です。

その他の製品名、会社名は各社の商標または登録商標です。

---

# 目次

---

## 1. はじめに

---

PostScript 3 とは	9
Macintosh で印刷するための準備	10
Windows で印刷するための準備	11
PostScript 3 使用上のご注意	12
ユーザー認証	13

## 2. Macintosh で使う

---

セットアップ用 CD-ROM	15
CD-ROM のフォルダ構成	15
動作環境	17
MacOS へのインストール	18
PostScript ドライバーのインストール	18
PPD ファイルと Plug-in のインストール	20
PPD ファイルを選択する	21
オプションの構成を確認する	23
デスクトップ・プリンタの作成 -USB 接続	24
Adobe Type Manager のインストール	26
スクリーンフォントをインストールする	29
Mac OS X へのインストール	30
PPD ファイルのインストール	30
PPD ファイルを選択する	32
用紙の設定と印刷の設定	35
用紙の設定を表示する	35
印刷の設定を表示する	36
印刷の設定項目 (Mac OS の場合)	37
印刷の設定項目 (Mac OS X の場合)	39
PS3 設定ユーティリティ	42
PS3 設定ユーティリティのインストール	42
PS3 設定ユーティリティを起動する (Mac OS の場合)	42
PS3 設定ユーティリティを起動する (Mac OS X の場合)	43
PS3 設定ユーティリティの機能	44
和文フォントをダウンロードする	45
欧文フォントをダウンロードする	47
使用可能フォントを表示する	49
使用可能フォントを削除する	50
ハードディスクを初期化する	51
用紙を設定する	52
フォントカタログ印刷	53
フォント見本印刷	53
プリンター名を変更する (Mac OS の場合)	54
プリンター名を変更する (Mac OS X の場合)	55
プリンターを再起動する	55
PostScript ファイルをダウンロードする	56
ゾーンを変更する (Mac OS の場合)	57
ゾーンを変更する (Mac OS X の場合)	58
プリンターのステータスを表示する	58
MacOS 標準フォント置換	59

対話コンソールを使う	60
PostScript ファイルの作成と編集	61
<b>いろいろな印刷</b>	<b>63</b>
画質を調整して印刷する (Mac OS の場合)	63
画質を調整して印刷する (Mac OS X の場合)	63
特殊な用紙に印刷する (Mac OS の場合)	64
特殊な用紙に印刷する (Mac OS X の場合)	65
不定型サイズの用紙に印刷する (Mac OS の場合)	66
不定型サイズの用紙に印刷する (Mac OS X の場合)	68
ソートする (Mac OS の場合)	70
ソートする (Mac OS X の場合)	70
用紙の両面に印刷する (Mac OS の場合)	71
用紙の両面に印刷する (Mac OS X の場合)	72
ステーブルする (Mac OS の場合)	73
ステーブルする (Mac OS X の場合)	73
パンチする (Mac OS の場合)	74
パンチする (Mac OS X の場合)	75
試し印刷 (Mac OS の場合)	75
試し印刷 (Mac OS X の場合)	76
機密印刷 (Mac OS の場合)	77
機密印刷 (Mac OS X の場合)	78
保留印刷 (Mac OS の場合)	79
保留印刷 (Mac OS X の場合)	80
プリンターに保存 (Mac OS の場合)	81
プリンターに保存 (Mac OS X の場合)	82
保存して印刷 (Mac OS の場合)	83
保存して印刷 (Mac OS X の場合)	84

### 3. Windows で使う

<b>セットアップ用 CD-ROM</b>	<b>87</b>
オートランプログラムについて	87
CD-ROM のフォルダ構成	88
動作環境	90
<b>Windows 95/98/Me で使う</b>	<b>91</b>
プリンタードライバをインストールする	91
オプションセットアップ	93
プリンタードライバの設定画面を表示する	94
[プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する	95
アプリケーションからプロパティを表示する	95
プロパティの設定項目	96
[用紙] タブ	96
[グラフィックス] タブ	97
[デバイスオプション] タブ	98
[PostScript] タブ	99
[蓄積/履歴] タブ	100
いろいろな印刷	101
特殊な用紙に印刷する	101
不定型サイズの用紙に印刷する	102
ソートする	103
用紙の両面に印刷する	104
試し印刷	105
機密印刷	106
保留印刷	107
プリンターに保存	108



保存して印刷	109
<b>Windows 2000 で使う</b>	<b>110</b>
プリンタードライバーをインストールする	110
オプションセットアップ	114
プリンタードライバーの設定画面を表示する	115
[プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する	115
[プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示する	116
アプリケーションからプロパティを表示する	116
プロパティの設定項目	117
[デバイスの設定] タブ	117
印刷設定の設定項目	119
[用紙 / 印刷品質] タブ	119
[仕上げ] タブ	120
[効果] タブ	121
[蓄積 / 履歴] タブ	121
[詳細設定] タブ	122
いろいろな印刷	123
画質を調整して印刷する	123
特殊な用紙に印刷する	124
不定型サイズの用紙に印刷する	125
ソートする	126
用紙の両面に印刷する	127
ステープルする	127
パンチする	128
試し印刷	129
機密印刷	130
保留印刷	131
保存印刷	132
プリンターに保存して印刷する	133
<b>Windows XP, Windows Server 2003/2003 R2 で使う</b>	<b>134</b>
プリンタードライバーをインストールする	134
オプションセットアップ	138
プリンタードライバーの設定画面を表示する	138
[プリンタと FAX] ウィンドウからプロパティを表示する	139
[プリンタと FAX] ウィンドウから印刷設定を表示する	139
アプリケーションからプロパティを表示する	140
プロパティの設定項目	140
[デバイスの設定] タブ	141
印刷設定の設定項目	143
[用紙 / 印刷品質] タブ	143
[仕上げ] タブ	144
[効果] タブ	145
[蓄積 / 履歴] タブ	145
[詳細設定] タブ	146
いろいろな印刷	147
画質を調整して印刷する	147
特殊な用紙に印刷する	148
不定型サイズの用紙に印刷する	149
ソートする	150
用紙の両面に印刷する	151
ステープルする	151
パンチする	152
試し印刷	153
機密印刷	154
保留印刷	155
保存印刷	156

プリンターに保存して印刷する	157
<b>Windows Vista で使う</b>	<b>159</b>
プリンタードライバをインストールする	159
オプションセットアップ	163
プリンタードライバの設定画面を表示する	163
[プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する	164
[プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示する	164
アプリケーションからプロパティを表示する	165
プロパティの設定項目	165
[デバイスの設定] タブ	166
印刷設定の設定項目	168
[用紙 / 印刷品質] タブ	168
[仕上げ] タブ	169
[効果] タブ	170
[蓄積 / 履歴] タブ	170
[詳細設定] タブ	171
いろいろな印刷	172
画質を調整して印刷する	172
特殊な用紙に印刷する	173
不定型サイズ of 用紙に印刷する	174
ソートする	175
用紙の両面に印刷する	176
ステープルする	176
パンチする	177
試し印刷	178
機密印刷	179
保留印刷	180
保存印刷	181
プリンターに保存して印刷する	182
<b>Windows NT 4.0 で使う</b>	<b>184</b>
プリンタードライバをインストールする	184
オプションセットアップ	187
プリンタードライバの設定画面を表示する	188
[プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する	188
[プリンタ] ウィンドウからドキュメントの既定値を表示する	189
アプリケーションからプロパティを表示する	189
プロパティの設定項目	190
[デバイスの設定] タブ	190
ドキュメントの既定値の設定項目	193
[ページ設定] タブ	193
[詳細] タブ	194
[蓄積 / 履歴] タブ	197
いろいろな印刷	198
特殊な用紙に印刷する	198
不定型サイズ of 用紙に印刷する	199
ソートする	201
用紙の両面に印刷する	202
試し印刷	203
機密印刷	204
保留印刷	205
プリンターに保存	206
保存して印刷	207

## 4. 付録

<b>注意と制限</b> .....	<b>209</b>
プリンターおよびシステムについて .....	209
最新情報の入手 .....	209
接続について .....	209
仕様（プリントタイム、本体・消耗品寿命） .....	210
PDL について .....	211
電源について .....	212
使用環境 .....	212
使用上の注意と制限事項 .....	212
OS のサポートについて .....	213
ソフトウェアに関して .....	213
ドライバーインストール・アンインストール .....	213
ドライバーに関する注意と制限事項 .....	214
RPCS プリンタードライバーに関しての注意と制限事項 .....	216
PostScript ドライバーについて .....	219
Network Monitor for Admin に関しての注意と制限事項 .....	221
Network Monitor for Client に関しての注意と制限事項 .....	223
印刷ポートについての注意と制限事項 .....	226
TCP/IP 使用時の注意と制限 .....	227
ハードウェアに関して .....	228
使用上の条件 .....	228
用紙の保管について .....	228
再生紙について .....	229
再生紙の購入、保管 .....	229
用紙が詰まったとき .....	229
注意と制限事項 .....	230
トナー寿命について .....	231
PostScript データ作成について .....	231
保守・運用 .....	232
運用上の注意事項 .....	232
保守・運用について .....	232
性能低下の条件 .....	232
その他 .....	233
形名の読み替え .....	233
USB について .....	233
560 について .....	233
印刷結果の相違について注意事項 .....	234
印字品質について .....	234
移行に関する注意事項 .....	235
清掃について .....	235
寿命および保守について .....	236
装置寿命 .....	236
保守部品の保有期間 .....	236
サービス期間について .....	236
最新ソフトウェアのダウンロード .....	236
最新の OS について .....	236
<b>機種情報</b> .....	<b>237</b>
PC-PL3550 .....	237
プリンタードライバー .....	237
プリンターフォント .....	239
インストールする PPD ファイルと Plug-in .....	240
PS 設定メニューについて .....	240
PC-PL3540 .....	241

---

プリンタードライバー	241
プリンターフォント	244
インストールする PPD ファイルと Plug-in	244
PS 設定メニューについて	245
PC-PL3530	246
プリンタードライバー	246
インストールする PPD ファイルと Plug-in	249
PS 設定メニューについて	249
PageMaker をご使用の方へ	250
PPD ファイルのインストール	250
PPD ファイルの選択	250
PageMaker 用 PPD ファイル	251
こんなときには	252
PS 情報リストを印刷する	254
PC-PL3550 の場合	254
PC-PL3540/3530 の場合	255
PS3 情報リストの見方	257
<b>索引</b>	<b>260</b>

# 1. はじめに

---

PostScript 3 や印刷するための準備について説明しています。

1

## PostScript 3 とは

---

PostScript 3 は、アドビシステムズ社が開発したページ記述言語です。

PostScript 3 を使用すると、プリンターはパソコンから送られるこのページ記述言語による印刷指示を受け取って解釈し、適切に印刷できるようになります。

PostScript 3 は Windows および Macintosh のどちらの環境でも使用できます。

# Macintosh で印刷するための準備

Macintosh で印刷するために必要な手順について説明します。

1

## ★重要

- ・本機は Macintosh は非対応となります。

### 1 プリンターとパソコンの接続

プリンターとパソコンが正しく接続されていることを確認します。

### 2 拡張エミュレーションの取り付け

エミュレーションの SD カードをプリンターに取り付けます。

### 3 パソコン側の準備-必要なプリンタードライバーおよびファイルをインストールする

本機に同梱の CD-ROM から、必要なプリンタードライバーおよびファイルをインストールします。

また、プリンタードライバーでオプションの設定を行います。

### 4 パソコン側の準備-用紙と印刷の設定をする

用紙サイズや印刷枚数などを設定します。また、プリンター固有機能など印刷に関する設定を行います。

### 5 パソコン側の準備-PS3 設定ユーティリティを使う

必要に応じて、PS3 設定ユーティリティをインストールします。PS3 設定ユーティリティをインストールすると、新しいフォントをダウンロードする機能や、プリンターを設定・管理する機能が追加されます。

## ↓補足

- ・接続については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。
- ・エミュレーションの SD カードの取り付けについては、プリンター機は、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。
- ・Mac OS から USB 接続で印刷する場合、または、Mac OS X から Bonjour (Rendezvous)、IP プリントを使用して印刷する場合、エミュレーションが自動で PostScript 3 には切り替わりません。本体側でエミュレーション検知を [する] に設定して印刷するか、あらかじめエミュレーションを PS3 に切り替えて印刷してください。エミュレーション検知について詳しくは、本機に同梱のプリンター初期設定を記載している使用説明書を参照してください。
- ・Macintosh の機能と操作方法について十分理解されていることを前提に説明をしています。Macintosh の機能および操作方法の詳細については、Macintosh の説明書を参照してください。

# Windows で印刷するための準備

Windows で印刷するために必要な手順について説明します。

## 1 プリンターとパソコンの接続

プリンターとパソコンが正しく接続されていることを確認します。

## 2 拡張エミュレーションの取り付け

エミュレーションの SD カードをプリンターに取り付けます。

## 3 パソコン側の準備-プリンタードライバーをインストールする

本機に同梱の CD-ROM から、プリンタードライバーをインストールします。

## 4 パソコン側の準備-追加オプションの設定をする

追加したオプション機器の設定と給紙トレイの用紙サイズ、用紙方向を設定します。

## 5 パソコン側の準備-印刷の設定画面を表示し、印刷の設定をする

プリンタードライバーの設定画面を表示し、印刷の詳細を設定します。

### ↓ 補足

- 接続については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。
- エミュレーションの SD カードの取り付けについては、プリンター機は、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。
- Windows の機能と操作方法について十分理解されていることを前提に説明をしています。Windows の機能および操作方法の詳細については、Windows の説明書を参照してください。

# PostScript 3 使用上のご注意

PostScript 3 使用上の注意事項を説明しています。

1

## ◆ メモリーについて

- 容量の大きなデータや複雑なデータを印刷した場合、プリンターのメモリー容量が不足して、プリンターの動作が不安定になったり印刷できなくなることがあります。このような場合には、プリンターのメモリー増設をお勧めします。

## ◆ フォントについて

- Type1 フォントは Adobe Type1 font format(1.1) に準拠しています。ただし、アウトラインが自己干渉するようにデザインされた文字は、正しく印字されないことがあります。
- ヒント情報を持たない文字をアプリケーションソフトからダウンロードして利用する場合、拡大、縮小等によっては文字が途切れて印刷される場合があります。

## ◆ その他

- アプリケーションによっては、PostScript ドライバーを使用するとプレビューどおりに出力できないものがあります。
- 奇数ページで終わる印刷データで両面印刷を指定した場合、PostScript ドライバーとアプリケーションとの組み合わせによっては、自動的に白紙ページが追加される場合があります。自動的に追加される白紙ページは、モノクロ 1 ページとしてカウントされます。
- 細線を印刷する場合、線が思い通りに描画されないことがあります。また、線の太さや線の色合いが同じ場合でも、ばらつきが生じることがあります。
- 不定形サイズで「297×418.4 mm」を超えるサイズを指定して印刷すると A3 サイズとしてカウントされます。課金オプションなどを使用している場合にはご注意ください。

## ↓ 補足

- お使いの機種によっては、メモリーの増設ができない場合があります。メモリーの増設については、プリンター機は、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。



# ユーザー認証

1

機器のセキュリティ強化を目的として、機器に搭載された認証機能を利用して運用する場合、機器を利用するユーザーは、ユーザー認証によるログインとログアウトの操作が必要になります。

ユーザー認証は、ログインユーザー名とログインパスワード、またはユーザーコードによって、機器を使用するユーザーを確認する仕組みです。ログインユーザー名とログインパスワード、または、ユーザーコードは、機器のアドレス帳で個人情報とともに管理されています。

## ◆ ユーザー認証の種類

個人情報の取得の仕組みによって、ユーザーコード認証、ベーシック認証、Windows 認証、LDAP 認証、統合サーバー認証の 5 種類の認証方法があります。

ログインの操作時、ユーザーコード認証では、ユーザーコードの入力が必要になります。ユーザーコード認証は、複数のユーザーが同じユーザーコードを使用して機器を使用することができます。

ベーシック認証、Windows 認証、LDAP 認証、統合サーバー認証では、ログインユーザー名とログインパスワードの入力が必要になります。

ログインユーザー名とログインパスワードは、ユーザーごとに異なります。

## ◆ ログインの操作

ユーザー認証が設定されている場合、認証が必要なタイミングで操作部の画面に認証画面が表示されます。ログインユーザー名とログインパスワード、またはユーザーコードを入力してください。

## ◆ ログアウトの操作

他のユーザーや第三者の機器の利用を防止するため、機器の操作終了後は、必ずログアウトしてください。

## ◆ プリンタードライバーの設定

プリンタードライバーを使用して印刷する場合は、プリンタードライバー側でもログインユーザー名、ログインパスワード、またはユーザーコードを入力する必要があります。

### ↓ 補足

- ・ログインユーザー名、ログインパスワード、またはユーザーコードについては、管理者にご確認ください。



## 2. Macintosh で使う

Macintosh で印刷するためのパソコンの設定方法を説明しています。

★重要

- ・本機は Macintosh 非対応となります。

2

### セットアップ用 CD-ROM

本機に同梱の CD-ROM は、印刷するために必要なプリンタードライバー、またはその他のファイルを提供します。

#### CD-ROM のフォルダ構成

CD-ROM には、次のフォルダ、ファイルが格納されています。

Mac OS	
▶ ATM	1
▶ ColorSync 特性	2
▶ PS Utility	3
▶ PS ドライバー	4
▶ フォント	5
▶ プリンタ記述ファイル	6
Mac OS X	
▶ MacOSX PPD Installer	7
▶ PS Utility	8
MANUAL	
Readme.txt	9

- 1 ATM Adobe Type Manager 4.6.2
- 2 ColorSync 特性
- 3 PS3 設定ユーティリティ (MacOS 用)
- 4 Adobe PostScript プリンタードライバー
- 5 スクリーンフォント (和文フォント、欧文フォント)、TrueTypeWorld Macintosh 版
- 6 PPD ファイル、Plug-in
- 7 PPD インストーラー、Readme ファイル
- 8 PS3 設定ユーティリティ (Mac OS X 用)
- 9 Readme ファイル

↓ 補足

- ・最新の PS ドライバー、または PPD インストーラーを日立プリンタのホームページから入手することができます。  
URL <http://www.hitachi.co.jp/printer/>
- ・CD-ROM には、「Readme」ファイルが入っています。「Readme」ファイルには、プリンタードライバーの情報や注意事項などが記載されています。必ずお読みください。
- ・CD-ROM ドライブを搭載していないパソコンでは、ネットワークに接続されているパソコンの CD-ROM ドライブを共有するなどの方法でプリンタードライバーをインストールします。
- ・ColorSync 特性フォルダは、カラー機のみを提供されます。

◆ [Mac OS] フォルダ

Mac OS をお使いになる場合の関連ファイルが格納されています。

- ・ [PS ドライバー] フォルダ  
Macintosh 用 Adobe PostScript プリンタードライバー (AdobePS 8.8) が格納されています。  
PostScript 3 では、Mac OS に付属の LaserWriter プリンタードライバーではなく、Adobe PostScript プリンタードライバーを使用します。  
Plug-in 機能は、本機に同梱の CD-ROM に収録されたバージョンの Adobe PostScript プリンタードライバーでのみ動作を保証しています。プリンタードライバーは CD-ROM に収録のものをお使いください。
- ・ [プリンタ記述ファイル] フォルダ  
PPD ファイル、Plug-in が格納されています。PPD ファイルはプリンターの機種に固有の機能を記述したファイルで、プリンタードライバーがこのファイルを参照することで、両面印刷など、そのプリンターに固有の機能が利用できるようになります。また、Plug-in ファイルによって、試し印刷、機密印刷などの機能が実現されています。
- ・ [PS Utility] フォルダ  
フォントのダウンロード、プリンター名の変更、ゾーン変更、プリンターステータスの表示などができる PS3 設定ユーティリティの Mac OS 対応版が格納されています。
- ・ [ATM] フォルダ  
Adobe Type Manager 4.6.2 が格納されています。
- ・ [フォント] フォルダ  
Macintosh 用のフォントを格納しています。
  - ・ 和文スクリーンフォント

和文スクリーンフォントが格納されています。

- 欧文スクリーンフォント  
TrueType フォントと Type1 フォントが格納されています。
- TrueTypeWorld  
和文 TrueType フォント 20 書体が格納されています。

#### ◆ [Mac OS X] フォルダ

Mac OS X をお使いになる場合の関連ファイルが格納されています。

- PPD インストーラー  
PPD ファイルのインストーラーです。PPD ファイルはプリンターの機種に固有の機能を記述したファイルで、プリンタードライバーがこのファイルを参照することで、両面印刷など、そのプリンターに固有の機能が利用できるようになります。
- [PS Utility] フォルダ  
フォントのダウンロード、プリンター名の変更、ゾーン変更、プリンターステータスの表示などができる PS3 設定ユーティリティの Mac OS X 対応版が格納されています。

2

## 動作環境

本製品の動作環境について説明しています。

#### ◆ OS

- 日本語版 MacOS 8.6 以降
- 日本語版 Mac OS X Version 10.1 以降

#### ◆ CPU

- PowerPC 系 CPU を搭載した機種
- Intel 系 CPU を搭載した機種

#### ↓ 補足

- 各アプリケーションのドライバー動作環境に準じます。
- 本製品は、68000 系の CPU (68040、68030 など) を搭載した機種では動作しません。
- 対応している Operating System は、日本語版の MacOS だけです。英語版や Japanese Language Kit には対応していません。
- 本製品は、QuickDrawGX には対応していません。QuickDrawGX の機能は外してお使いください。

# MacOS へのインストール

本機に同梱の CD-ROM から、PostScript ドライバー、PPD ファイル、および Plug-in などの必要なファイルをインストールします。インストール後は、プリンター固有の機能を使用するための設定を行います。

## 2 PostScript ドライバーのインストール

PostScript ドライバーをインストールします。

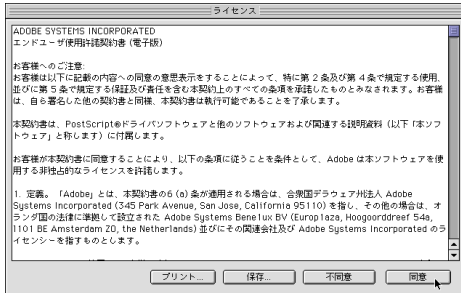
**★重要**

- ・インストールは、パソコンの再起動で終了します。インストールの前にすべてのアプリケーションを終了しておくことをお勧めします。

- 1 本機に同梱の CD-ROM をセットし、CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。
- 2 CD-ROM の [Mac OS] フォルダをダブルクリックします。
- 3 [PS ドライバー] フォルダをダブルクリックします。
- 4 [AdobePS 8.8] フォルダをダブルクリックします。
- 5 [AdobePS 日本語版インストーラ] アイコンをダブルクリックします。
- 6 [続ける] をクリックします。



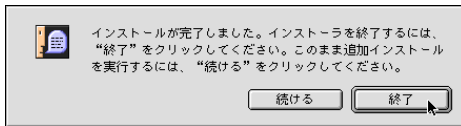
- 7 「エンドユーザ使用許諾契約書（電子版）」が表示されますので、内容をよく読み、同意するのであれば【同意】をクリックします。  
【不同意】をクリックすると、インストールを行わずに終了します。



- 8 【インストール】をクリックします。



- 9 【終了】をクリックします。



インストールが終了します。

## PPD ファイルと Plug-in のインストール

プリンター固有の機能を使用するための PPD ファイルと Plug-in をインストールします。

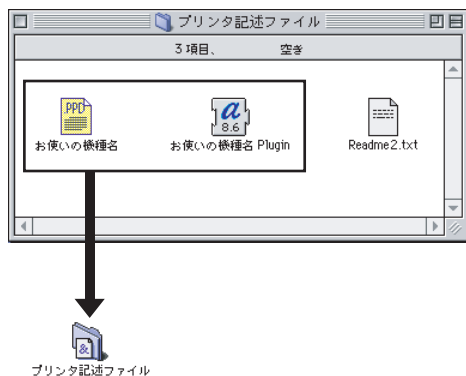
- 1 ハードディスクのアイコンをダブルクリックします。
- 2 [システム] フォルダをダブルクリックします。
- 3 [機能拡張] フォルダをダブルクリックします。



- 4 [プリンタ記述ファイル] フォルダをダブルクリックします。



- 5 本機に同梱の CD-ROM をセットし、CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。
- 6 CD-ROM の [Mac OS] フォルダをダブルクリックします。
- 7 CD-ROM の [Mac OS] フォルダから、ご使用の機種と同じ名前の PPD ファイルと Plug-in ファイルをハードディスクの[プリンタ記述ファイル] フォルダにドラッグします。



### 補足

- ・インストールする PPD ファイルと Plug-in ファイルの名前については、P.237 「機種情報」から、お使いの機種名を参照してください。



## PPD ファイルを選択する

AppleTalk ネットワークで接続されたプリンターを使用できるようにするために PPD ファイルを選択します。

### ★重要

- プリンターは、あらかじめ AppleTalk ネットワークに接続されている必要があります。
- システムフォルダにたくさんのプリンタードライバを組み込んでいると、すべての PPD ファイルが表示されない場合があります。この場合、システムフォルダから使用しないドライバをいくつか削除してください。それでも表示されない場合は、プリンタードライバが正しくインストールされていない可能性があります。Macintosh の使用説明書をよく読んで、再度インストールしてください。

**1** アップルメニューから [セレクト] を選択します。

**2** [AdobePS] のアイコンをクリックします。



**3** [PostScript プリンタの選択:] の欄からご使用のプリンターの機種をクリックし、[作成] をクリックします。

ご使用のパソコンで、AdobePS プリンタードライバの PPD ファイルを設定したことがあるときは、[作成] ではなく [再設定] ボタンが表示されます。その場合は、[再設定] ボタンをクリックしてください。

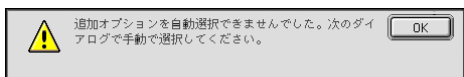
AppleTalk ゾーンが複数存在する場合は、AppleTalk ゾーンの欄からプリンターが属しているゾーンを選択します。

PPD ファイルの選択やオプションの設定が自動でできなかった場合は、次の手順に進んでください。



ご使用の機種種の PPD ファイルが自動的に選択され、オプションが設定されます。

- 4** PPD ファイルが自動選択されなかった場合、次のメッセージが表示されますので、[OK] をクリックします。

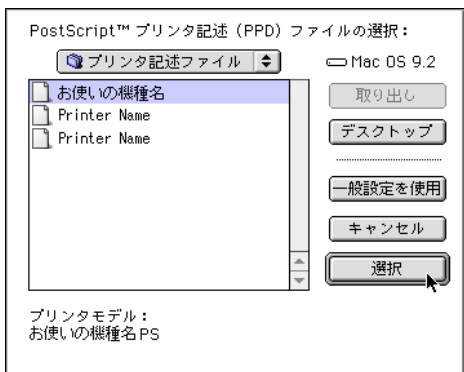


- 5** [PPD の選択 ...] をクリックします。



PPD ファイルを選択する画面が表示されます。

- 6** ご使用の機種名をクリックし、[選択] をクリックします。



オプションを装着している場合は、引き続きオプションの構成の確認を行います。

**目 参照**

- オプションの構成については、P.23 「オプションの構成を確認する」を参照してください。

## オプションの構成を確認する

新規に PPD ファイルをインストールしたときや、オプションを追加したときなど、プリンターに接続したオプションが正しく認識されているかを必要に応じて確認することができます。また、オプションの自動設定ができなかった場合にも、次の方法でオプションの設定を行うことができます。

**1** アップルメニューから [セレクト] を選択します。

**2** [AdobePS] のアイコンをクリックします。



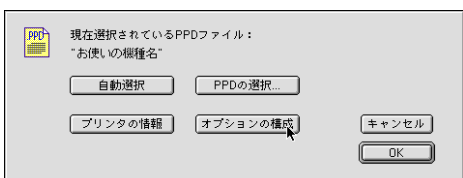
**3** [PostScript プリンタの選択:] の欄からご使用のプリンターの機種をクリックして反転表示させ、[再設定] をクリックします。

AppleTalk ゾーンが複数存在する場合は、AppleTalk ゾーンの欄からプリンターが属しているゾーンを選択します。

PPD ファイルが設定されていない場合は、ボタンが [作成] になっています。P21「PPD ファイルを選択する」の手順で PPD を設定してください。



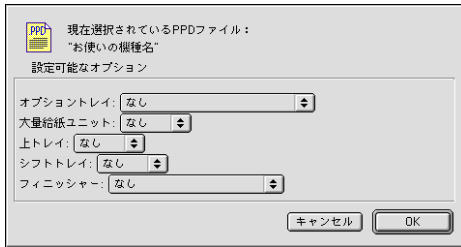
**4** [オプションの構成] をクリックします。



オプションの一覧が表示されます。

## 5 オプションを設定します。

接続しているオプションが表示されない場合は、正しい PPD ファイルが設定されていない場合があります。表示されている PPD ファイル名を確認してください。



6 [OK] をクリックします。  
オプションの一覧が閉じます。

7 [OK] をクリックします。  
[セレクト] 画面に戻ります。

## デスクトップ・プリンタの作成 -USB 接続

USB で接続されたプリンターを使用できるように、デスクトップ・プリンタを作成します。

### ★重要

- ・デスクトップ・プリンタを使用する印刷は、日本語版 Mac OS 9.0 以降がインストールされた、USB ポートを標準搭載の Macintosh で使用できます。

1 Macintosh とプリンターを USB ケーブルで接続します。

2 プリンターの電源を On にします。

3 PostScript ドライバーと PPD ファイルをインストールします。

4 ハードディスクの [AdobePS Components] フォルダ内の [デスクトップ・プリンタ Utility] をダブルクリックします。

- 5 [プリンタ:] の欄から [AdobePS] を、[デスクトップに作成..] 欄から [プリンタ (USB)] を選択して、[OK] をクリックします。

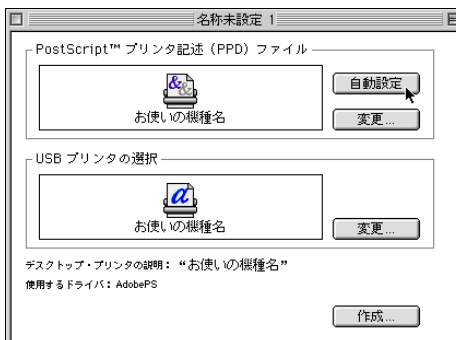


- 6 [USB プリンタの選択] の [変更] をクリックします。

- 7 [USB プリンタの選択] の欄からお使いの機種を選択して、[OK] をクリックします。



- 8 [PostScript プリンタ記述 (PPD) ファイル] の [自動設定] をクリックします。



## 9 [作成] をクリックします。



## 10 [デスクトップ・プリンタの保存名] を入力して、[保存] をクリックします。

デスクトップにプリンターアイコンが表示されます。

## 11 デスクトップ・プリンタ Utility を終了します。

### ↓ 補足

- ・Macintosh と USB 接続で印刷する場合、エミュレーションが自動では切り替わりません。プリンターの操作部から、エミュレーションを「PS3」に切り替えてから印刷を行うか、または「エミュレーション検知」を「する」に設定してください。操作部の設定方法については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

# Adobe Type Manager のインストール

Adobe Type Manager をインストールします。

### ★ 重要

- ・インストールは、パソコンの再起動で終了します。インストールの前にすべてのアプリケーションを終了しておくことをお勧めします。

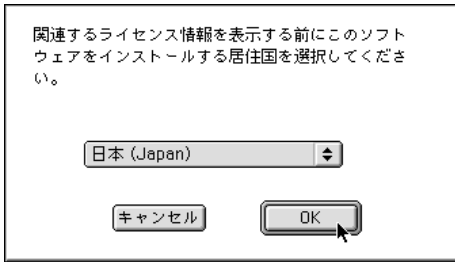
## 1 本機に同梱の CD-ROM をセットし、CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。

## 2 CD-ROM の [Mac OS] フォルダをダブルクリックします。

## 3 [ATM] フォルダをダブルクリックします。

## 4 [ATM 4.6.2 installer] アイコンをダブルクリックします。 居住国を選択する画面が表示されます。

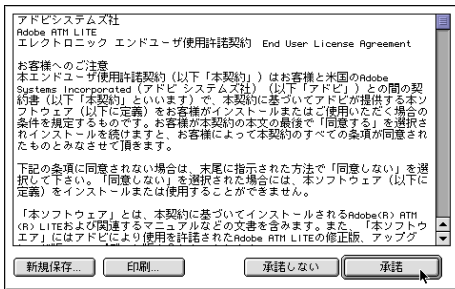
## 5 プルダウンメニューから [日本 (Japan)] を選択し、[OK] をクリックします。



2

## 6 「エンドユーザー使用許諾契約」が表示されますので、内容をよく読み、承諾するのであれば [承諾] をクリックします。

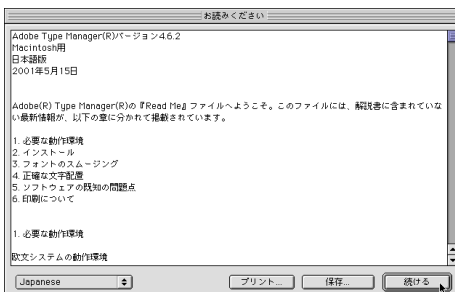
[承諾しない] をクリックすると、インストールを行わずに終了します。



## 7 [続ける] をクリックします。



## 8 [続ける] をクリックします。

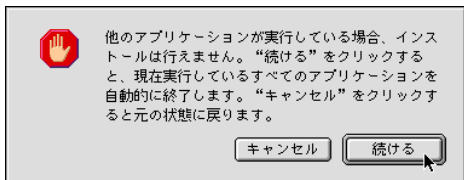


## 9 [インストール] をクリックします。

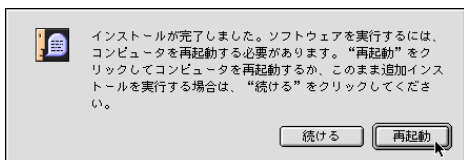


## 10 [続ける] をクリックします。

[続ける] をクリックすると起動中のアプリケーションが自動的に終了します。アプリケーションを終了したくないときは [キャンセル] をクリックしてインストールを中断し、アプリケーションでの作業を終了してから再度インストールを行ってください。



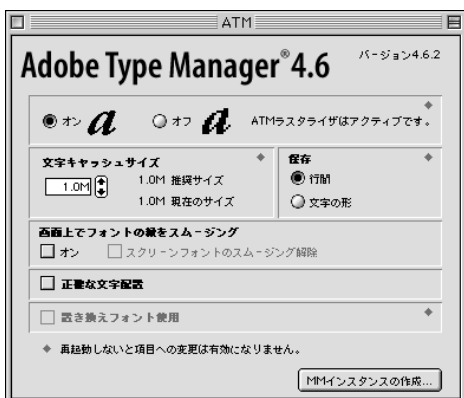
## 11 [再起動] をクリックします。



パソコンが再起動して、インストールが終了します。

## 12 [アップルメニュー] から [コントロールパネル] をポイントし、[~ATM] を選択します。

ATM コントロールパネルが開きます。

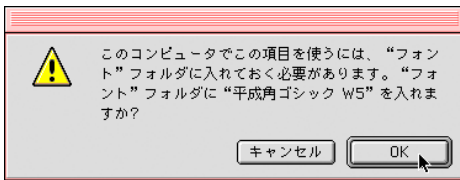




## スクリーンフォントをインストールする

CD-ROM に格納されている和文スクリーンフォントのインストール方法について説明します。

- 1 本機に同梱の CD-ROM をセットし、CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。
- 2 CD-ROM の [Mac OS] フォルダをダブルクリックします。
- 3 [フォント] フォルダをダブルクリックします。
- 4 [TrueTypeWorld] または [スクリーンフォント] をダブルクリックします。  
お使いになりたいフォントを選択してください。
- 5 インストールするフォントを [システムフォルダ] にドラッグ&ドロップします。  
インストール先の確認画面が表示されます。
- 6 [OK] をクリックします。



- 7 再起動します。

# Mac OS X へのインストール

本機に同梱の CD-ROM から、PPD ファイルをインストールします。  
インストール後は、プリンター固有の機能を使用するための設定を行います。プリンター  
ドライバーは、OS に付属のプリンタードライバーを使用するため、インストールする必要  
はありません。

## 2

## PPD ファイルのインストール

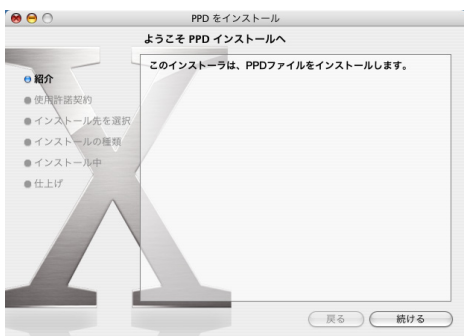
Mac OS X で印刷するときに、プリンター固有の機能を使用するために PPD ファイルをイ  
ンストールします。

手順は Mac OS X 10.4 の環境で説明します。

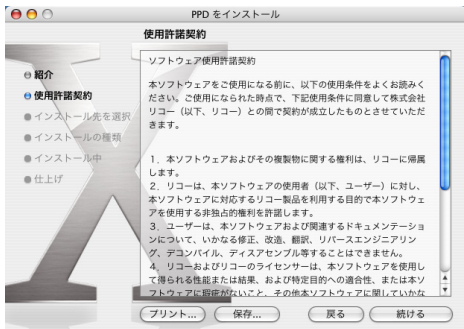
### ★重要

- PPD ファイルをインストールするときは、管理者としてログインすることが必要です。  
詳細はお使いの Macintosh の管理者に確認してください。

- 1 本機に同梱の CD-ROM をセットし、CD-ROM のアイコンをダブルクリッ  
クします。
- 2 CD-ROM の [Mac OS X] フォルダをダブルクリックします。
- 3 [MacOSX PPD installer] フォルダをダブルクリックします。
- 4 [PPD Installer] アイコンをダブルクリックします。
- 5 [続ける] をクリックします。

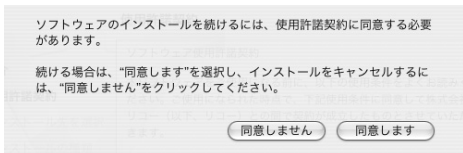


## 6 「使用許諾契約」が表示されますので、内容をよく読み、[続ける] をクリックします。



## 7 [同意します] をクリックします。

[同意しません] をクリックすると、インストールを行わずに終了します。



## 8 インストール先を選択して、[続ける] をクリックします。



## 9 [インストール] をクリックします。

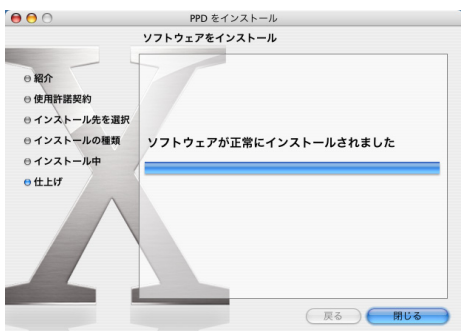


- 10** 認証画面が表示されますので、管理者の名前とパスワードを入力して、[OK] をクリックします。



インストールが開始されます。

- 11** インストールが完了したら、[閉じる] をクリックします。



## PPD ファイルを選択する

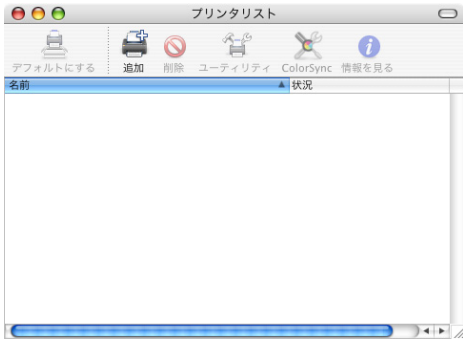
プリンターを使用できるようにするために PPD ファイルを選択します。

### ★重要

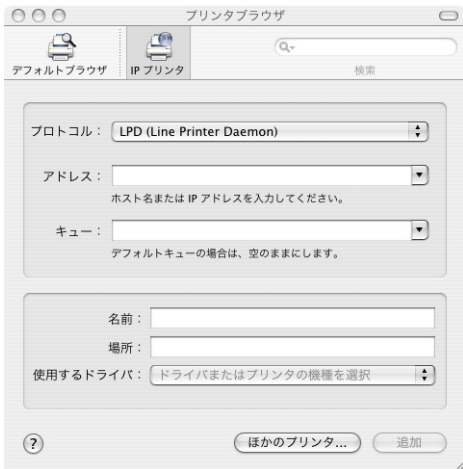
- ・ネットワーク接続、USB 接続では、プリンターとパソコンがあらかじめケーブルで接続されている必要があります。
- ・プリントリストにたくさんのプリンタードライバーを組み込んでいると、すべての PPD ファイルが表示されない場合があります。
- ・一部の機種において、USB 接続での印刷を行う場合、日本語版 Mac OS X 以降の環境が必要です。

- 1** ハードディスクのアイコンをダブルクリックします。
- 2** [アプリケーション] フォルダをダブルクリックします。
- 3** [ユーティリティ] フォルダをダブルクリックします。
- 4** [プリンタ設定ユーティリティ] のアイコンをダブルクリックします。

## 5 [追加] をクリックします。



## 6 [ほかのプリンタ ...] をクリックします。



## 7 接続方法を選択します。

AppleTalk、USB など使用環境に合わせて選択します。  
ネットワーク接続の場合、AppleTalk ゾーンが複数存在する場合は、AppleTalk ゾーンの欄からプリンターが属しているゾーンを選択します。

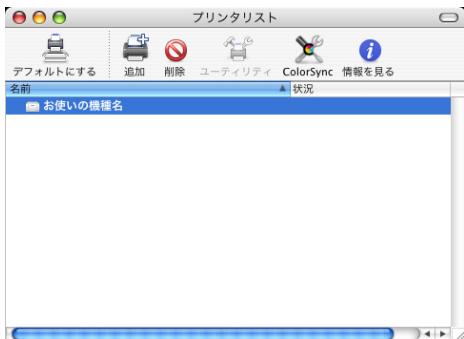


**8** プリンターを選択して [追加] をクリックします。

PPD ファイルが自動選択されない場合、[プリンタ機種] のドロップダウンメニューから、「HITACHI」を選択します。そして、機種名からお使いになるプリンターの PPD ファイルを選択します。

**9** [追加] をクリックします。

[プリンタリスト] にプリンターの名称が表示されます。

**10** [プリンタ設定ユーティリティを終了] をクリックします。

## 補足

- PPD ファイルが自動選択されない場合に選択する PPD ファイルの名前については、P.237 「機種情報」から、お使いの機種名を参照してください。

# 用紙の設定と印刷の設定

用紙に関する設定、印刷に関する設定を行うためのダイアログを表示する方法を説明します。

## 用紙の設定を表示する

用紙の設定を行うダイアログを表示させます。

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 Mac OS の場合、[ファイル] メニューの [用紙設定] を選択します。  
Mac OS X の場合、[ページ設定] を選択します。
- 3 [プリンタ] がご使用のプリンターになっていることを確認して、用紙に関する設定を行います。  
[プリンタ] がご使用のプリンターになっていない場合、ポップアップメニューからプリンターの機種を選択します。

### Mac OS の場合



### Mac OS X の場合



- 4 設定が終了したら [OK] をクリックします。

### 補足

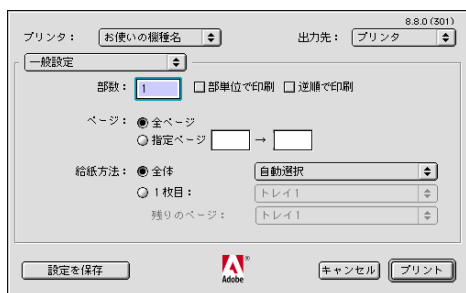
- 用紙設定のダイアログは、各アプリケーションによって異なります。設定内容については Macintosh の使用説明書またはヘルプを参照してください。
- 「(フル)」付きの用紙を選択できる機種で印刷した場合、余白なしで印刷できます。

## 印刷の設定を表示する

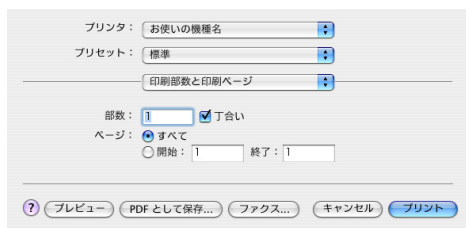
印刷の設定を行うダイアログを表示させます。

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3 [プリンタ] がご使用のプリンターになっていることを確認して、プリントに関する設定を行います。  
[プリンタ] がご使用のプリンターになっていない場合、ポップアップメニューからご使用のプリンターの機種を選択します。

### Mac OS の場合



### Mac OS X の場合



- 4 印刷する場合は [プリント] をクリックします。

#### 補足

- 印刷設定のダイアログは、プリンターの機種、およびアプリケーションによって異なります。プリントに関する一般的な機能については、Macintosh の使用説明書を参照してください。

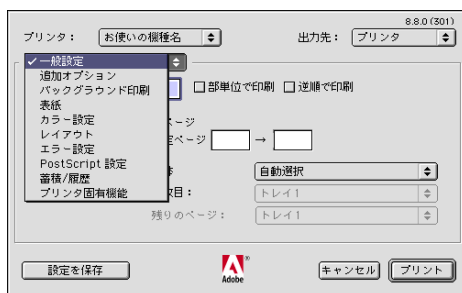


## 印刷の設定項目 (Mac OS の場合)

印刷設定のダイアログで、弊社のプリンター固有の機能を中心に説明します。

印刷に関する一般的な機能や設定内容については、Macintosh の使用説明書またはヘルプを参照してください。

ドロップダウンメニューから設定する機能を選択します。ここでは、「レイアウト」と「プリンタ固有機能」について説明します。



[給紙方法] で「自動選択」が設定されているとき、印刷で指定した用紙サイズがプリンターにセットされていない場合は、プリンター本体側の設定に従って印刷されます。

### ◆ レイアウト

ドロップダウンメニューで「レイアウト」を選択すると表示されます。



#### 1 [ページ/枚]

1 枚の用紙に何ページ分のデータを印刷するか指定し、複数ページ印刷するときのレイアウトを指定します。また、[枠線] では、ページごとに枠線を付けるかどうかの設定も行えます。

#### 2 [両面に印刷]

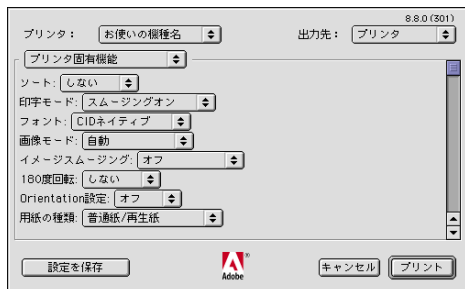
両面印刷するときに✓印を付けます。

この機能は、プリンターにオプションとして両面印刷ユニットが装着されている場合、または両面印刷機能が標準搭載されている場合に使用することができます。両面印刷ユニットが装着されていない場合、または両面印刷機能が標準搭載されていない場合は、この機能を設定しないでください。

用紙設定で [製本] に✓印を付けていると、正しく印刷できない場合があります。

## ◆ プリンタ固有機能

ドロップダウンメニューで「プリンタ固有機能」を選択すると、表示されます。機種により、項目の有無、および設定が異なります。



## 1 【ソート】

印刷した用紙をソートするかどうかを選択します。

## 2 【印字モード】

印字モードを指定します。

## 3 【フォント】

フォントを指定します。

## 4 【画像モード】

印刷する画像にあわせてディザパターンを指定できます。

- ・「自動」：印刷する文書内の各要素（文字、イメージグラフィックス）ごとに適したディザパターンを自動的に適応します。
- ・「写真」：写真に適したディザパターンを適用します。
- ・「文字」：文字に適したディザパターンを適用します。
- ・「ユーザー設定」：ハーフトーンを設定可能なアプリケーションからの印刷で、指定したハーフトーンを有効にしたい場合に設定します。

## 5 【イメージスムージング】

イメージデータをスムージングするかどうかを選択します。または、スムージングするときのしきい値を選択します。

## 6 【180度回転】

画像を180度回転させて印刷するかどうか設定します。

- ・「しない」：180度回転しません。
- ・「する」：180度回転します。

## 7 【Orientation 設定】

一部のアプリケーションで印刷時の用紙方向の設定ができないとき指定することができます。

## 8 【用紙の種類】

印刷する用紙の種類を選択します。

## 9 【排出方法】

印刷した用紙を排出するトレイを指定します。

## 10 [ステーブル]

印刷した用紙をステーブルするかどうか指定します。ステーブルする場合は、ステーブル位置を選択します。

## 11 [パンチ]

印刷した用紙をパンチするかどうか指定します。パンチする場合は、パンチ位置を選択します。

### ↓ 補足

- ・ソートするには、HDD、またはメモリの適切な容量が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。また、ソートに必要なメモリ容量については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。
- ・ステーブルを使うには、オプションのフィニッシャーが必要です。
- ・パンチを使うには、オプションのフィニッシャーが必要です。

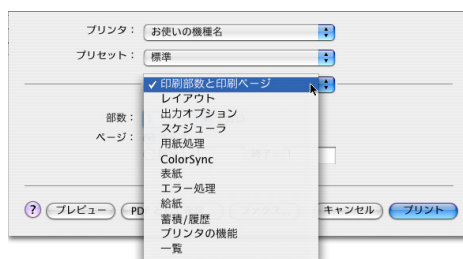
2

## 印刷の設定項目 (Mac OS X の場合)

印刷設定のダイアログで、弊社のプリンター固有の機能を中心に説明します。

印刷に関する一般的な機能や設定内容については、Macintosh の使用説明書またはヘルプを参照してください。

ドロップダウンメニューから設定する機能を選択します。ここでは、「レイアウト」、「プリンタの機能」について説明します。



[給紙方法] で「自動選択」が設定されているとき、印刷で指定した用紙サイズがプリンターにセットされていない場合は、プリンター本体側の設定に従って印刷されます。

### ◆ レイアウト

ドロップダウンメニューで「レイアウト」を選択すると表示されます。



**1 [ページ数/枚]**

1 枚の用紙に何ページ分のデータを印刷するか指定し、複数ページ印刷するときのレイアウトを指定します。また、[枠線] では、ページごとに枠線を付けるかどうかの設定も行えます。

**2 [両面]**

用紙の両面に印刷するかどうかと、用紙の綴じ方向を指定します。

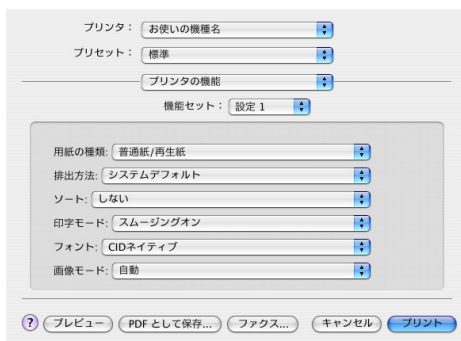
この機能は、プリンターにオプションとして両面印刷ユニットが装着されている場合、または両面印刷機能が標準搭載されている場合に使用することができます。両面印刷ユニットが装着されていない場合、または両面印刷機能が標準搭載されていない場合は、この機能を設定しないでください。

**◆ プリンタの機能**

ドロップダウンメニューで「プリンタの機能」を選択すると表示されます。

機種により、項目の有無、および設定が異なります。

Mac OS X では装着されているオプションの設定ができません。オプションの必要な機能を使用するときは、オプションが装着されているか確認してから設定してください。プリンタの機能は [機能セット] をクリックして表示を切り替えることができます。

**1 [用紙の種類]**

用紙の種類を選択します。

**2 [排出方法]**

印刷した用紙を排出するトレイを指定します。

**3 [ソート]**

印刷した用紙をソートするかしないかを選択します。

**4 [印字モード]**

印字モードを指定します。

**5 [フォント]**

フォントを指定します。

**6 [画像モード]**

印刷する画像にあわせてディザパターンを指定できます。

- ・「自動」：印刷する文書内の各要素（文字、イメージグラフィックス）ごとに適したディザパターンを自動的に適応します。
- ・「写真」：写真に適したディザパターンを適用します。
- ・「文字」：文字に適したディザパターンを適用します。

- ・「ユーザー設定」：ハーフトーンを設定可能なアプリケーションからの印刷で、指定したハーフトーンを有効にしたい場合に設定します。

## 7 [イメージスムージング]

イメージデータをスムージングするかどうかを選択します。または、スムージングするときのしきい値を選択します。

## 8 [180 度回転]

画像を 180 度回転させて印刷するかどうか設定します。

- ・「しない」：180 度回転しません。
- ・「する」：180 度回転します。

## 9 [Orientation 設定]

一部のアプリケーションで印刷時の用紙方向の設定ができないとき指定することができます。

## 10 [ステープル]

印刷した用紙をステープルするかどうか指定します。ステープルする場合は、ステープル位置を選択します。

## 11 [パンチ]

印刷した用紙をパンチするかどうか指定します。パンチする場合は、パンチ位置を選択します。

### ↓ 補足

- ・ソートするには、HDD、またはメモリの適切な容量が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。また、ソートに必要なメモリ容量については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。
- ・ステープルを使うには、オプションのフィニッシャーが必要です。
- ・パンチを使うには、オプションのフィニッシャーが必要です。

## PS3 設定ユーティリティー

PS3 設定ユーティリティーを使うと、フォントのダウンロードやプリンター名の変更などを行うことができます。

### ★重要

- Mac OS フォルダに格納されている PS3 設定ユーティリティーは、日本語版 MacOS 7.6.1 以降をインストールした PowerPC 搭載の Macintosh で動作します。
- Mac OS X フォルダに格納されている PS3 設定ユーティリティーは、日本語版 Mac OS X 10.1.x、または Mac OS X 10.2.1 以降をインストールした PowerPC 搭載の Macintosh で動作します。Mac OS X 10.0.x、または Mac OS X 10.2 には対応していません。

## PS3 設定ユーティリティーのインストール

Macintosh に PS3 設定ユーティリティーをインストールします。

- 1 Macintosh を起動します。
- 2 本機に同梱の CD-ROM をセットし、CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。
- 3 Mac OS の場合、[Mac OS] フォルダをダブルクリックします。  
Mac OS X の場合、[Mac OS X] フォルダをダブルクリックします。
- 4 [PS Utility] フォルダ内の [PS3 設定ユーティリティー] のアイコンをハードディスクにドラッグ&ドロップします。  
これで PS3 設定ユーティリティーのインストールは終了です。

## PS3 設定ユーティリティーを起動する (Mac OS の場合)

PS3 設定ユーティリティーの起動方法を説明します。

### ★重要

- PS3 設定ユーティリティーを起動する前に、ご使用のプリンターが選択されていることをアップルメニューの [セレクト] で確認してください。

- 1 [PS3 設定ユーティリティー] のアイコンをダブルクリックします。

## 2 [OK] をクリックします。



PS3 設定ユーティリティが起動します。

### 参照

- ・操作については、P44 「PS3 設定ユーティリティの機能」を参照してください。

## PS3 設定ユーティリティを起動する (Mac OS X の場合)

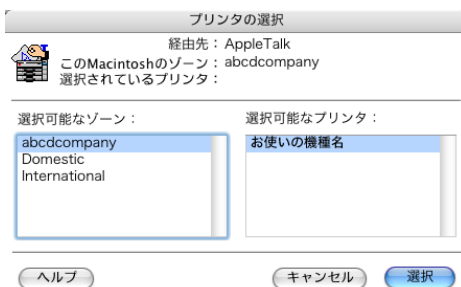
PS3 設定ユーティリティの起動方法を説明します。

### 1 [PS3 設定ユーティリティ] のアイコンをダブルクリックします。

### 2 [OK] をクリックします。



### 3 プリンタの選択画面が表示されますので、お使いになるプリンターを選択して、[選択] をクリックしてください。



PS3 設定ユーティリティが起動します。

### 参照

- ・操作については、P44 「PS3 設定ユーティリティの機能」を参照してください。

↓ 補足

- ・プリンターの再選択を行いたい場合、PS3 設定ユーティリティーメニューの [プリンタの選択] をクリックします。

## PS3 設定ユーティリティーの機能

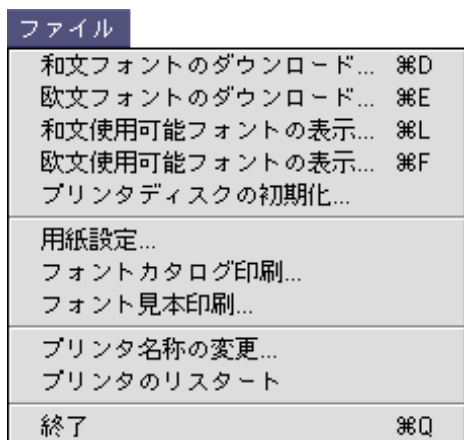
### 2

PS3 設定ユーティリティーの [ファイル] メニュー、[ユーティリティー] メニューの各機能と操作について説明します。

★重要

・Macintosh とプリンターが AppleTalk の環境で接続されていることを確認してください。操作画面は Mac OS フォルダに格納されている PS3 設定ユーティリティーで説明します。Mac OS X フォルダに格納されている PS3 設定ユーティリティーも同じ操作でお使いいただけます。

#### ◆ [ファイル] メニュー



#### 1 [和文フォントのダウンロード]

本機に同梱の CD-ROM の TrueTypeWorld から Macintosh にインストールされたフォントをプリンターにダウンロードします。

#### 2 [欧文フォントのダウンロード]

欧文 Type1 フォントをプリンターにダウンロードします。

#### 3 [和文使用可能フォントの表示]

現在プリンターで使用可能な和文フォントを表示・削除します。

#### 4 [欧文使用可能フォントの表示]

現在プリンターで使用可能な欧文フォントを表示・削除します。

#### 5 [プリンタディスクの初期化]

プリンターのハードディスクを初期化します。

#### 6 [用紙設定]

フォントカタログ印刷とフォント見本印刷の用紙設定を行います。



**7 [フォントカタログ印刷]**

プリンターで使用できるフォント名称を印刷します。

**8 [フォント見本印刷]**

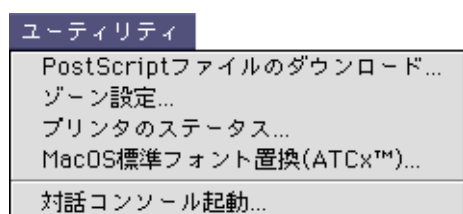
各フォントの印字見本を印刷します。

**9 [プリンタ名称の変更]**

AppleTalk 上に表示されるプリンターの名称を変更します。

**10 [プリンタのリスタート]**

プリンターをリスタートします。

**◆ [ユーティリティ] メニュー****1 [PostScript ファイルのダウンロード]**

PostScript ファイルをダウンロードします。

**2 [ゾーン設定]**

AppleTalk ネットワークにゾーンを設定している場合、プリンターの属するゾーンを変更することができます。

**3 [プリンタのステータス]**

現在設定されているプリンターの状態を表示します。

**4 [MacOS 標準フォント置換 (ATCx™)]**

表示されている MacOS 標準フォントを指定したプリンターフォントに置き換えます。

**5 [対話コンソール起動]**

印刷用 PostScript ファイルの作成と編集、およびプリンターへのダウンロードができます。

## 和文フォントをダウンロードする

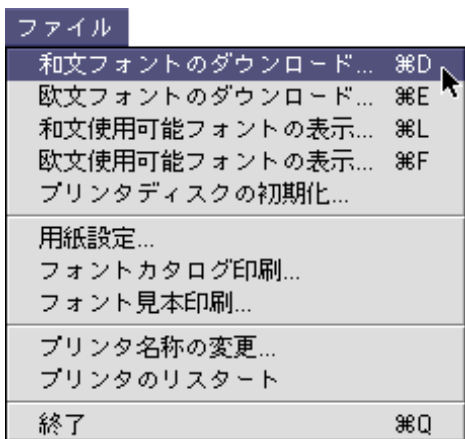
本機に同梱の CD-ROM の TrueTypeWorld から Macintosh にインストールされた和文の TrueType フォントをプリンターのハードディスクにインストールします。ハードディスクにインストールすると、高速の印刷が可能になります。

### ★重要

- フォントのダウンロードは、PostScript プリンターの機能をよく理解された上で、システムの管理者が行ってください。
- 和文フォントをプリンターにダウンロードするためには、オプションの拡張 HDD が必要です。
- プリンターにダウンロードする和文フォントは、あらかじめ Macintosh にインストールしておく必要があります。CD-ROM などから直接ダウンロードすることはできません。
- Macintosh とプリンターが AppleTalk の環境で接続されていることを確認してください。

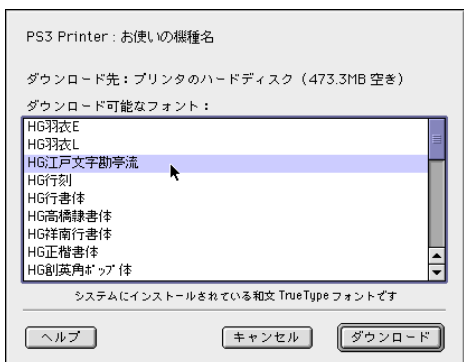
- ・ダウンロードには時間がかかります。ダウンロード中は、電源を切ったり、パネル操作やカバーの開閉をしないでください。
- ・フォントによっては、ダウンロードできないものがあります。
- ・PS3 設定ユーティリティは、市販されているフォントのダウンロードには対応していません。

**1** [ファイル] メニューの [和文フォントのダウンロード] を選択します。



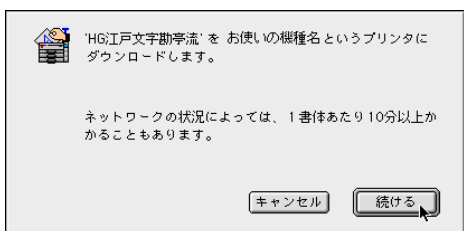
**2** [ダウンロード可能なフォント] からダウンロードするフォントを選択します。

斜体で表示されているフォントはダウンロードできません。



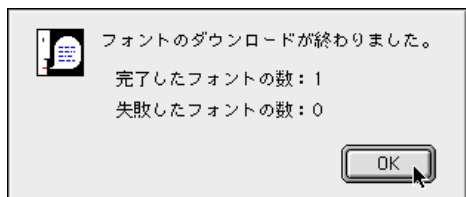
**3** [ダウンロード] をクリックします。

**4** ダウンロードするフォント名とダウンロード先のプリンターを確認し、[続ける] をクリックします。



フォントがダウンロードされ、ダウンロードの処理状態が表示されます。

## 5 ダウンロード完了のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。



## 6 [キャンセル] をクリックして、画面を閉じます。

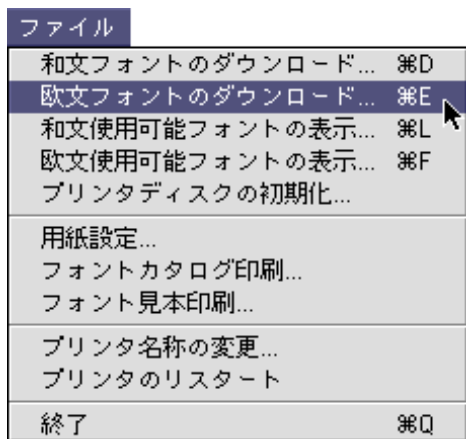
# 欧文フォントをダウンロードする

欧文の PostScript Type1 のプリンター用フォントをプリンターのハードディスク、またはプリンターのメモリーへダウンロードします。

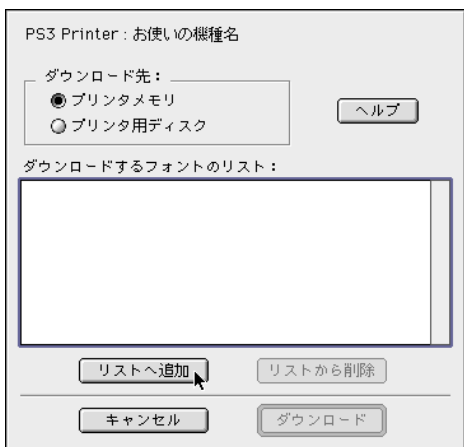
### ★重要

- ・フォントのダウンロードは、PostScript プリンターの機能をよく理解された上で、システムの管理者が行ってください。
- ・プリンターのメモリーへダウンロードした場合、プリンターをリセットするとメモリー上のフォントは消去されます。
- ・Macintosh とプリンターが AppleTalk の環境で接続されていることを確認してください。
- ・ダウンロードには時間がかかります。ダウンロード中は、電源を切ったり、パネル操作やカバーの開閉をしないでください。
- ・フォントによっては、ダウンロードできないものがあります。

## 1 [ファイル] メニューの [欧文フォントのダウンロード] を選択します。



## 2 [リストへ追加] をクリックします。



ダウンロードするファイルを選択するダイアログボックスが表示されます。

## 3 リストへ追加するフォントのファイル名をクリックし、[追加] をクリックします。

選択したフォントファイル名がリストに表示されます。

フォントファイルをリストから削除するには、フォントを選択して [リストから削除] ボタンをクリックします。

## 4 ダウンロードするフォントをすべてリストに追加したら [OK] をクリックします。

## 5 [ダウンロード先] を指定します。

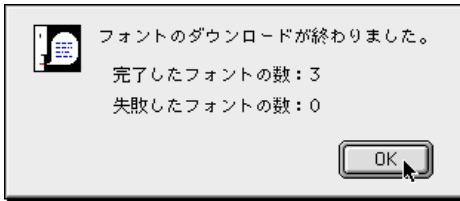
オプションの拡張 HDD が装着されている場合は、[プリンタ用ディスク] も選択できます。

## 6 [ダウンロード] をクリックします。



フォントがダウンロードされ、ダウンロードの処理状態が表示されます。

- 7** ダウンロード完了のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。

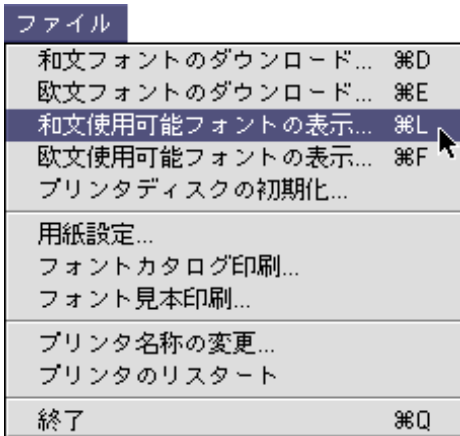


- 8** [キャンセル] をクリックして、画面を終了します。

## 使用可能フォントを表示する

現在プリンターで使用可能なフォントを表示できます。メモリー上のフォント、ハードディスク上のフォントが表示されます。

- 1** [ファイル] メニューの [和文使用可能フォントの表示] または [欧文使用可能フォントの表示] を選択します。



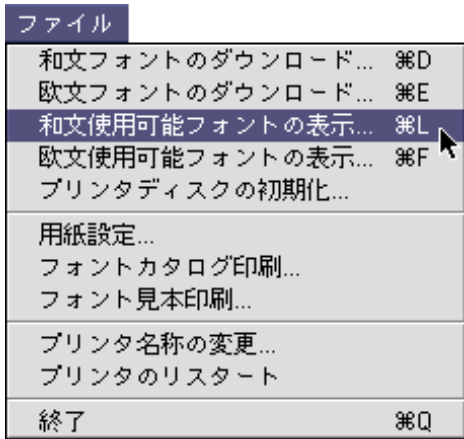
[使用可能フォント] ダイアログが表示されます。

- 2** ダウンロード先 (ハードディスクまたはメモリー) を選択します。
- 3** 確認したら [OK] をクリックします。

## 使用可能フォントを削除する

プリンターのメモリーまたはハードディスク上にダウンロードしたフォントを削除します。

- 1 [ファイル] メニューの [和文使用可能フォントの表示] または [欧文使用可能フォントの表示] を選択します。



- 2 ダウンロード先（ハードディスクまたはメモリー）を選択します。

- 3 削除するフォントを選択します。  
斜体で表示されているフォントは削除できません。



- 4 [削除] をクリックします。  
確認のメッセージが表示されます。
- 5 削除するフォント名と削除先のプリンター名が正しいことを確認し [続ける] をクリックします。  
フォントが削除されます。
- 6 [OK] をクリックします。

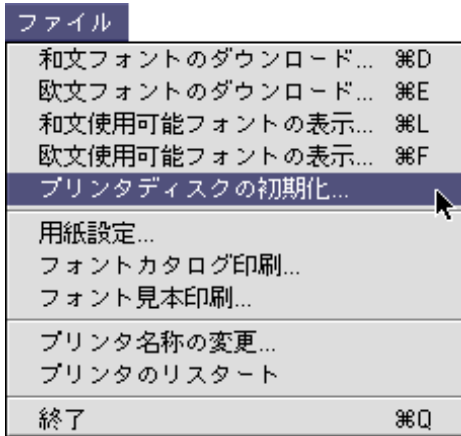
## ハードディスクを初期化する

初期化を実行すると、すでにハードディスクにダウンロードされているフォントもすべて消去されます。現在の状態を確認してから実行してください。

### ★重要

- ・プリンターの操作部から初期化を行うと、PostScript 3 以外で使用している領域を含め、ハードディスク上のデータはすべて消去されます。ハードディスク上のデータを十分確認してから、初期化を行ってください。

### 1 [ファイル] メニューの [プリンタディスクの初期化] を選択します。



初期化を確認するメッセージが表示されます。

### 2 [実行] をクリックします。

中止するには [キャンセル] をクリックします。

初期化が始まります。

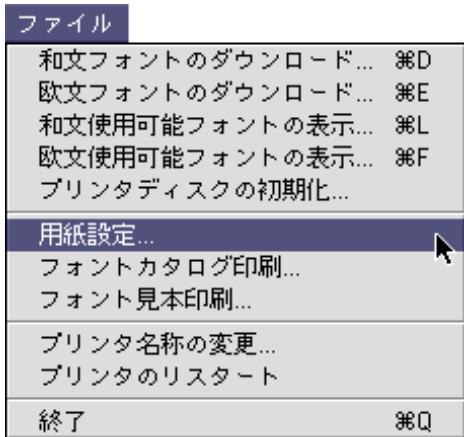
ハードディスクの安全のために初期化が完了するまでは電源を切らないでください。

### 3 初期化の完了を示すメッセージが表示されたら [OK] をクリックします。

## 用紙を設定する

「フォントカタログ印刷」および「フォント見本印刷」の用紙設定を行います。

**1** [ファイル] メニューの [用紙設定] を選択します。



**2** 印刷用紙を設定します。



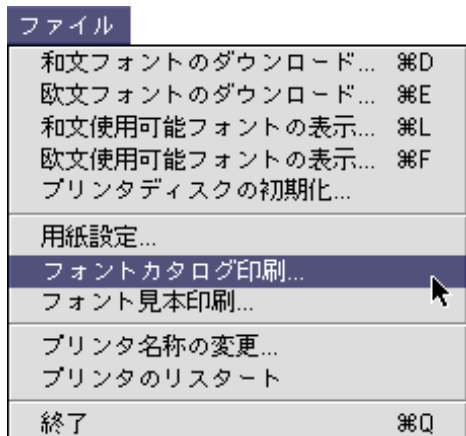
**3** [OK] をクリックします。



## フォントカタログ印刷

プリンターで使用できるフォントの名称を印刷します。

### 1 [ファイル] メニューの [フォントカタログ印刷] を選択します。



### 2 [プリント] をクリックします。

Mac OS X の場合は、[印刷] をクリックします。  
使用できるフォント名称が印刷されます。

#### 補足

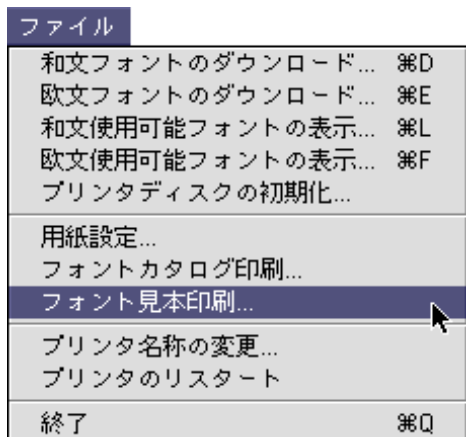
- ・[ファイル] メニューの [用紙設定] で設定した用紙に印刷されます。

## フォント見本印刷

ハードディスクおよびメモリーにダウンロードされているフォントの印字見本を印刷します。

ハードディスクおよびメモリーにダウンロードされているフォントを確認できます。  
[ファイル] メニューの [用紙設定] で設定した用紙で印刷されます。

### 1 [ファイル] メニューの [フォント見本印刷] を選択します。



## 2 [プリント] をクリックします。

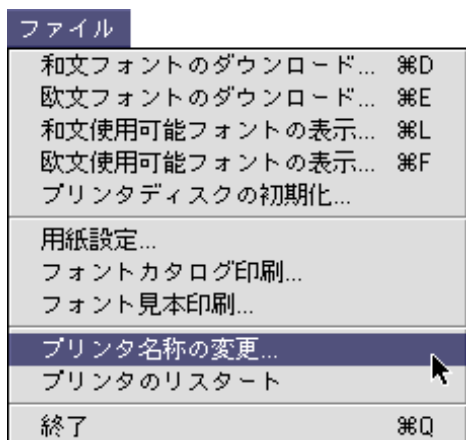
Mac OS X の場合は、[印刷] をクリックします。  
印字見本が印刷されます。

## プリンター名を変更する (Mac OS の場合)

AppleTalk 上に表示されるプリンターの名称を変更します。

ネットワークに複数のプリンターを接続している場合、それぞれに違うプリンター名を付けると便利です。同じプリンター名があると、Macintosh の [セレクト] 上ではプリンター名の後に「0」「1」などの番号が付いて表示されます。

### 1 [ファイル] メニューの [プリンタ名称の変更] を選択します。



### 2 [新しい名称] の欄に新しい名称を入力します。

半角英数字および記号を使用し、31 文字以内で入力します。  
「\*」「:」「=」「@」「~」などの記号は使用できません。



### 3 [変更] をクリックします。

名称が変更されます。

### 4 メッセージが表示されたら [OK] をクリックします。

### 5 新しい名称のプリンターを選択します。

### 6 アップルメニューから [セレクト] を選択します。

### 7 [AdobePS] のアイコンをクリックします。

### 8 [PostScript プリンタの選択:] の欄から、変更した名称をクリックし、[セレクト] を閉じます。

**↓ 補足**

- AppleTalk ゾーンが複数存在する場合は、AppleTalk ゾーンの欄からプリンターが属しているゾーンを選択します。

## プリンター名を変更する (Mac OS X の場合)

AppleTalk 上に表示されるプリンターの名称を変更します。

ネットワークに複数のプリンターを接続している場合、それぞれに違うプリンター名を付けると便利です。同じプリンター名があると、Macintosh の [セレクト] 上ではプリンター名の後に「0」「1」などの番号が付いて表示されます。

- 1** [ファイル] メニューの [プリンタ名称の変更] を選択します。
- 2** [新しい名称] の欄に新しい名称を入力します。  
半角英数字および記号を使用し、31 文字以内で入力します。  
「\*」「:」「=」「@」「~」などの記号は使用できません。
- 3** [変更] をクリックします。  
名称が変更されます。
- 4** メッセージが表示されたら [OK] をクリックします。
- 5** 新しい名称のプリンターを選択します。
- 6** [PS3 設定ユーティリティー] メニューの [プリンタの選択] を選択します。
- 7** [選択可能なゾーン] の欄から、この Macintosh のゾーンをクリックします。
- 8** [選択可能なプリンタ] の欄から、変更した名称のプリンターを選択し、[選択] をクリックします。

## プリンターを再起動する

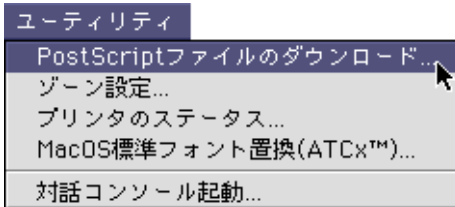
プリンターを再起動します。プリンターのメモリーにダウンロードされたフォントはクリアされます。

- 1** [ファイル] メニューの [プリンタのリスタート] を選択します。
- 2** メッセージを確認し、[リスタート] をクリックします。  
プリンターが再起動します。

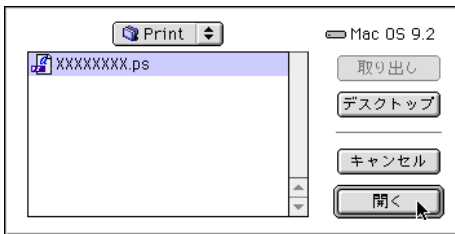
## PostScript ファイルをダウンロードする

印刷用 PostScript ファイルをダウンロードします。

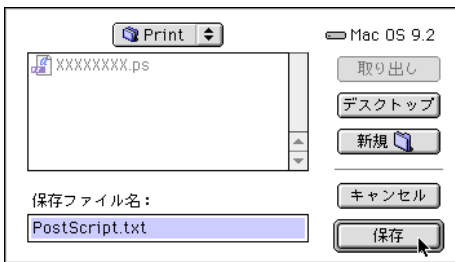
- 1 [ユーティリティ] メニューの [PostScript ファイルのダウンロード] を選択します。



- 2 ダウンロードする PostScript ファイルを指定して、[開く] をクリックします。



- 3 ログファイル名を入力して [保存] をクリックします。



指定した PostScript ファイルがダウンロードされます。

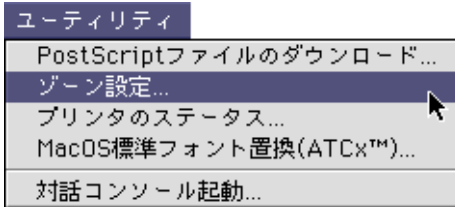
### ↓ 補足

- ログファイルにはダウンロード時に発生したエラーの内容が記録されます。

## ゾーンを変更する (Mac OS の場合)

AppleTalk ネットワークにゾーンを設定している場合、プリンターの属するゾーンを変更することができます。

- 1 [ユーティリティ] メニューの [ゾーン設定] を選択します。

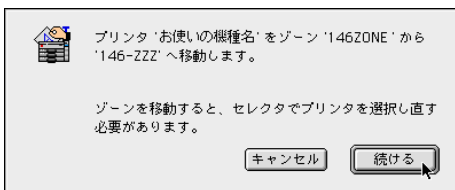


2

- 2 プリンターを所属させるゾーンを選択し、[変更] をクリックします。



- 3 [続ける] をクリックします。



- 4 移動終了のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。

- 5 プリンターを選択します。

- 6 アップルメニューから [セクタ] を選択します。

- 7 [AdobePS] のアイコンをクリックします。

- 8 [AppleTalk ゾーン:] の欄から変更したゾーンをクリックします。

- 9 [PostScript プリンタの選択:] の欄からご使用のプリンターの機種をクリックします。

- 10 [セクタ] を閉じます。

## ゾーンを変更する (Mac OS X の場合)

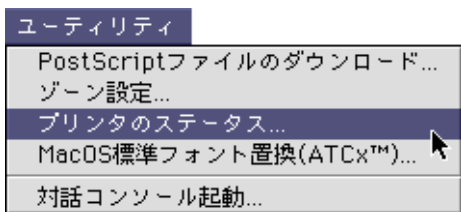
AppleTalk ネットワークにゾーンを設定している場合、プリンターの属するゾーンを変更することができます。

- 1 [ユーティリティ] メニューの [ゾーン設定] を選択します。
- 2 プリンターを所属させるゾーンを選択し、[変更] をクリックします。
- 3 [続ける] をクリックします。
- 4 移動終了のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。
- 5 プリンターを選択します。
- 6 [PS3 設定ユーティリティー] メニューの [プリンタの選択] を選択します。
- 7 [選択可能なゾーン] の欄から、変更したゾーンをクリックします。
- 8 [選択可能なプリンタ] の欄から、現在ご使用のプリンターの機種をクリックし、[選択] をクリックします。

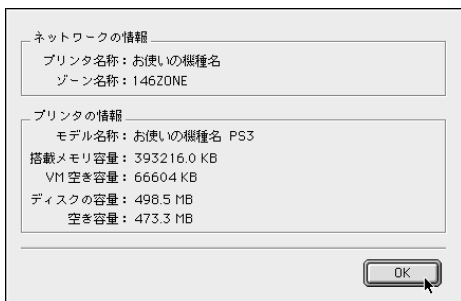
## プリンターのステータスを表示する

現在のプリンターの状態を表示することができます。  
プリンターの所属しているゾーン、搭載メモリー容量、VM 空き容量、ハードディスクの容量などを確認することができます。

- 1 [ユーティリティ] メニューの [プリンタのステータス] を選択します。



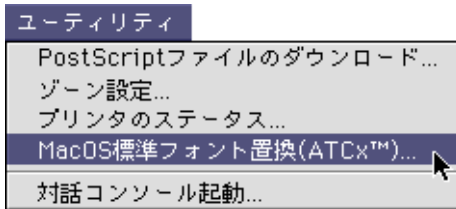
- 2 現在のプリンターの状態を確認し、[OK] をクリックします。



## MacOS 標準フォント置換

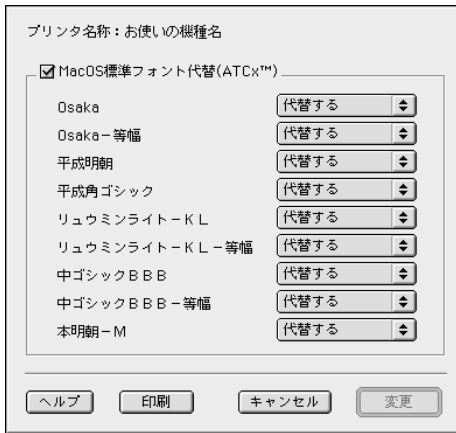
MacOS 標準フォントを印刷時に PostScript カードに含まれているプリンターフォントに置き換えて印刷するかどうかを設定します。

- 1 [ユーティリティ] メニュー [MacOS 標準フォント置換] を選択します。



2

- 2 表示されているMacOS標準フォントをプリンターフォントで代替するかどうかをプルダウンメニューから選択します。



- 3 [変更] をクリックします。  
変更後、ただちにこの設定が有効になります。再起動の必要はありません。
- 4 メッセージを確認し、[続ける] をクリックします。
- 5 フォント置換を終了するときは、[キャンセル] をクリックします。

### 補足

- ・この機能は、Mac OS X では無効です。

### 参照

- ・機種によってプリンターフォントが異なります。P.237 「機種情報」を参照してください。

## 対話コンソールを使う

印刷用 PostScript ファイルの作成、編集、プリンターへのダウンロードが可能です。

### ★重要

- ・対話コンソールは、PostScript について十分な知識をお持ちの方にご使用いただくための機能です。
- ・対話コンソールで使用できるのは印刷用の PostScript ファイルだけです。それ以外のファイルをプリンターにダウンロードしないでください。
- ・対話コンソールは、お客様の責任のもとでお使いください。

### ◆【検索】メニュー

#### 検索

検索	⌘F
次を検索	⌘G
選択範囲を検索文字列に	⌘E
選択範囲を検索	⌘H
置換	⌘J
置換後検索	⌘K
選択範囲内全置換	
全て置換	
先頭へ	⌘`
最後尾へ	⌘/

#### 1 【検索】

文字列の検索を行います。検索した文字列は履歴に残されます。

#### 2 【次を検索】

指定した検索文字列で検索を続けます。

#### 3 【選択範囲を検索文字列に】

選択した文字列を検索文字列に指定します。

#### 4 【選択範囲を検索】

選択した文字列で検索を行います。

#### 5 【置換】

選択した文字列を置換文字列に置き換えます。文字が選択されていないときは、カーソル位置に置換文字列を挿入します。

#### 6 【置換後検索】

【置換】と同様の動作をした後、指定した検索文字列で検索します。

#### 7 【選択範囲内全置換】

選択した範囲内を、指定した検索文字列で検索し、すべて置換します。

#### 8 【全て置換】

ファイル全体を、指定した検索文字列で検索し、すべて置換します。



**9 [先頭へ]**

カーソル位置を先頭に移動します。

**10 [最後尾へ]**

カーソル位置を末尾に移動します。

**◆ [対話コンソール] メニュー**

対話コンソール	
PostScriptファイルのダウンロード...	⌘L
トップ・ウィンドウを送る	⌘O
選択部分を送る	⌘G
ダウンロードに戻る	⌘D

**1 [PostScript ファイルのダウンロード]**

PostScript ファイルをプリンターにダウンロードします。

**2 [トップ・ウィンドウを送る]**

最上位のエディターウィンドウに表示されている PostScript データをプリンターにダウンロードします。

**3 [選択部分を送る]**

最上位のエディターウィンドウに表示されている PostScript データのうち、選択した範囲をプリンターにダウンロードします。

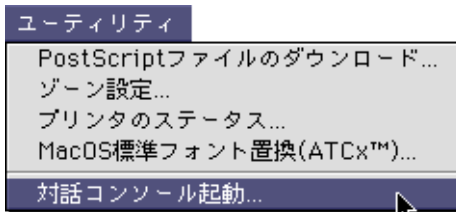
**4 [ダウンロードに戻る]**

対話コンソールを終了して、PS3 設定ユーティリティの通常画面に戻ります。

## PostScript ファイルの作成と編集

PostScript ファイルの作成と編集を行います。

### 1 [ユーティリティ] メニューから [対話コンソール起動] を選択します。

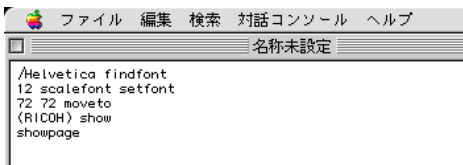


エディター画面が開き、メニューバーが対話コンソール用の表示に変わります。

### 2 PostScript コマンドを入力します。

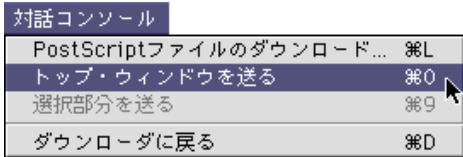
標準の表示フォントは Monaco です。日本語は文字化けしますので、日本語を使用するときは [編集] メニューの [フォント] で、日本語フォントを選択してください。既存の PostScript ファイルを編集する場合は、[ファイル] メニューの [開く] を選択して PostScript ファイルを開きます。

[検索] メニューを使って、文字列の検索や置換を行うこともできます。



2

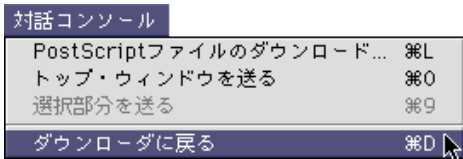
- 3** PostScript ファイルの編集が完了したら、[対話コンソール] メニューから [トップ・ウィンドウを送る] を選択します。



最上位のウィンドウに表示されている PostScript データがプリンターにダウンロードされます。

- 4** 送信された PostScript ファイルに従い、印刷が実行されます。  
送信したファイルの内容によっては、[プリンタからの応答] ウィンドウが表示されます。

- 5** 対話コンソールを終了するには、[対話コンソール] メニューから [ダウンロードに戻る] を選択します。



元の表示に戻ります。

# いろいろな印刷

Macintosh からのいろいろな印刷例を紹介します。

## 補足

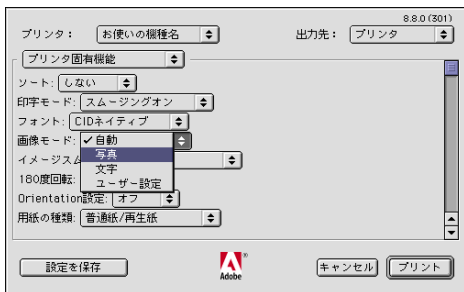
- ・ここで説明する印刷は、機種の違いによる設定項目の有無によって、行えない場合があります。
- ・アプリケーションによって、印刷の操作は異なります。設定方法については、それぞれのアプリケーションの使用説明書を参照してください。

2

## 画質を調整して印刷する (Mac OS の場合)

画質の調整項目には、画像モードなどがあります。これらの各項目を好みの設定にして印刷することができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3 ポップアップメニューの [プリンタ固有機能] をクリックします。
- 4 設定する項目のポップアップメニューから設定値を選択します。



- 5 印刷を実行します。

## 参照

- ・各調整項目については、P.37 「印刷の設定項目 (Mac OS の場合)」を参照してください。

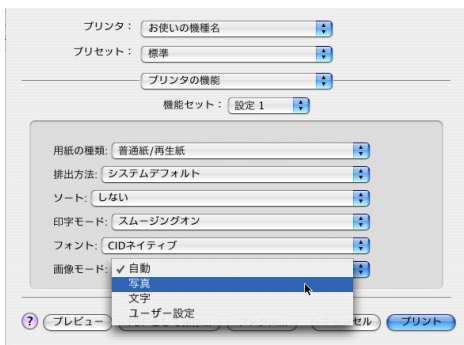
## 画質を調整して印刷する (Mac OS X の場合)

画質の調整項目には、画像モードなどがあります。これらの各項目を好みの設定にして印刷することができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。

**3** ポップアップメニューの [プリンタの機能] をクリックします。

**4** 設定する項目のポップアップメニューから設定値を選択します。



**5** 印刷を実行します。

**E** 参照

- ・各調整項目については、P37 「印刷の設定項目 (Mac OS の場合)」を参照してください。

## 特殊な用紙に印刷する (Mac OS の場合)

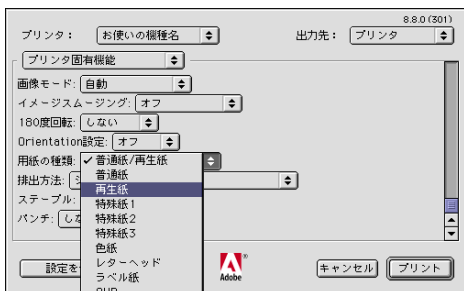
特殊な用紙に印刷するときは、用紙の種類を選択します。

**1** 印刷するデータを表示します。

**2** [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。

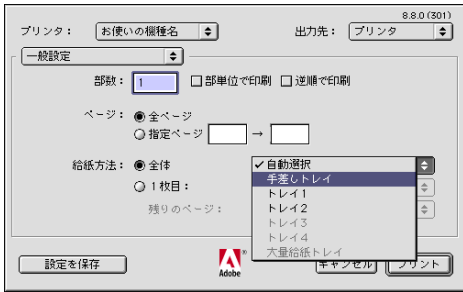
**3** ポップアップメニューの [プリンタ固有機能] をクリックします。

**4** [用紙の種類] のポップアップメニューから、印刷に使用する用紙の種類を選択します。



**5** ポップアップメニューの [一般設定] をクリックします。

- 6** [給紙方法] のポップアップメニューから用紙をセットしたトレイを選択します。



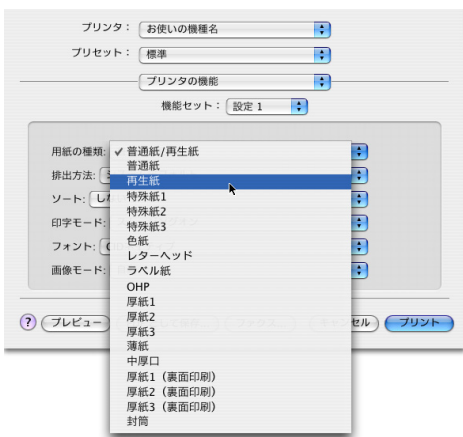
2

- 7** 印刷を実行します。

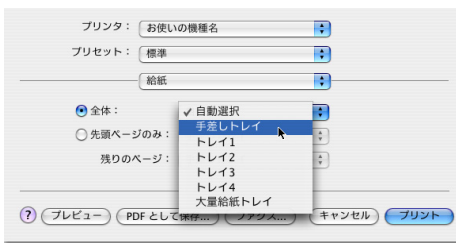
## 特殊な用紙に印刷する (Mac OS X の場合)

特殊な用紙に印刷するときは、用紙の種類を選択します。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3** ポップアップメニューの [プリンタの機能] をクリックします。
- 4** [用紙の種類] のポップアップメニューから、印刷に使用する用紙の種類を選択します。



- 5 ポップアップメニューの【給紙】をクリックし、用紙をセットしたトレイを選択します。



- 6 印刷を実行します。

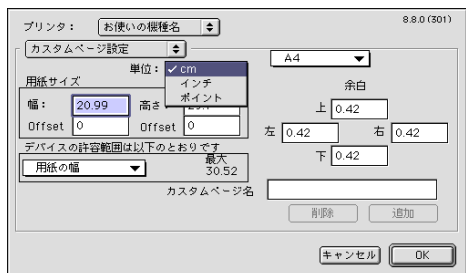
## 不定型サイズ用の紙に印刷する (Mac OS の場合)

不定型の用紙サイズや、用紙の余白を設定することができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 【ファイル】メニューの【用紙設定】を選択します。
- 3 ポップアップメニューの【カスタムページ設定】をクリックします。



**4** [単位] のポップアップメニューから、設定値に使用する単位をクリックします。

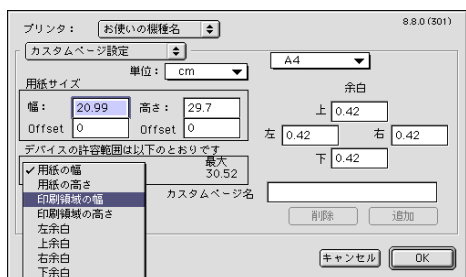


2

**5** [用紙サイズ] のポップアップメニューから「カスタム」をクリックします。

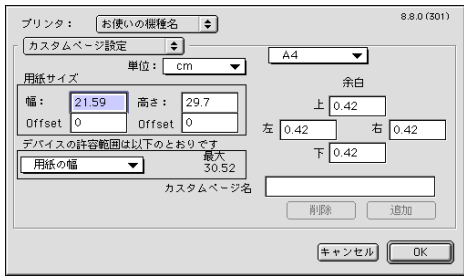


**6** 必要に応じて [デバイスの許容範囲は以下のとおりです] のポップアップメニューから各項目をクリックし、プリンターで設定できる範囲を確認します。



**7** [幅] と [高さ] ボックスに用紙のサイズを、[余白] の [上]、[下]、[左]、[右] ボックスに余白の大きさを入力します。[カスタムページ名] ボックスに、この用紙に付ける名前を入力し [OK] をクリックします。  
[単位] に「cm」を選択した場合、入力した値のとおり設定されない場合があります。  
[カスタムページ名] は半角英数字で 31 文字（全角文字は 16 文字）までの名前を付けることができます。

カスタムページ設定は複数登録することができます。



2

## 8 印刷を実行します。

### 補足

- ・カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズの不マッチが発生する場合があります。

## 不定型サイズの用紙に印刷する (Mac OS X の場合)

不定型の用紙サイズや、用紙の余白を設定することができます。

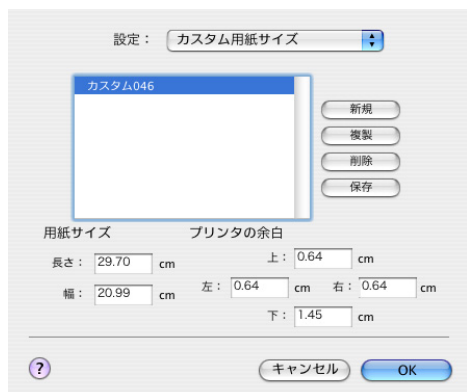
- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [ページ設定] を選択します。
- 3 ポップアップメニューの [対象プリンタ] をクリックし、お使いのプリンターを選択します。
- 4 ポップアップメニューの [カスタム用紙サイズ] をクリックします。





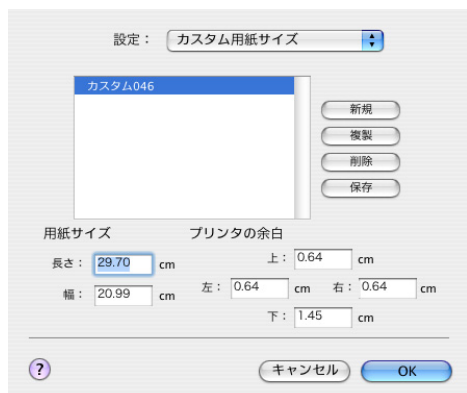
**5** [新規] をクリックして、カスタム用紙サイズ名称を入力します。

既存のカスタム用紙サイズ設定を変更したい場合は、設定名称をクリックします。カスタムページ設定は複数登録することができます。



**6** [長さ] と [幅] ボックスに用紙のサイズを、[プリンタの余白] の [上]、[下]、[左]、[右] ボックスに余白の大きさを入力します。

[単位] に「cm」を選択した場合、入力した値のとおり設定されない場合があります。



**7** [保存] をクリックし、[OK] をクリックします。

**8** 印刷を実行します。

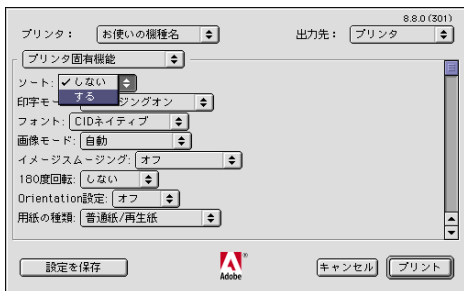
↓ 補足

- 一部のバージョンでは、対象プリンタで「任意のプリンタ」を選択しないとカスタムサイズの用紙を設定することができません。
- カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズの不マッチが発生する場合があります。
- Mac OS X をお使いの場合で Mac OS X 10.2 より前のバージョンをお使いのときは、本機能を使用することはできません。

## ソートする (Mac OS の場合)

印刷した用紙を 1 部ずつソートすることができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3 ポップアップメニューの [プリンタ固有機能] をクリックします。
- 4 [ソート] のポップアップメニューから「する」をクリックします。



- 5 印刷を実行します。

### 補足

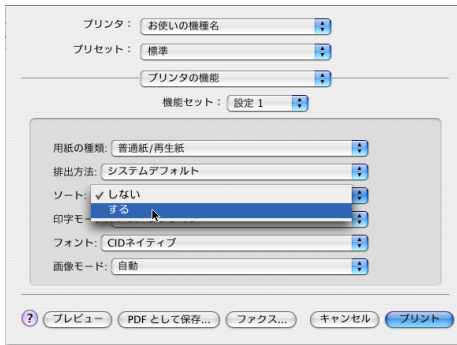
- ・ソートするには、HDD、またはメモリの適切な容量が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。また、ソートに必要なメモリ容量については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。
- ・ソートする場合には、アプリケーション側の部単位のチェックは外してください。
- ・排紙先にシフト機能がある場合は、シフトソートされます。

## ソートする (Mac OS X の場合)

印刷した用紙を 1 部ずつソートすることができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3 ポップアップメニューの [プリンタの機能] をクリックします。
- 4 [排出方法] で排紙トレイを選択します。

## 5 [ソート] のポップアップメニューから「する」を選択します。



2

## 6 印刷を実行します。

### 補足

- ・ソートするには、HDD、またはメモリの適切な容量が必要です。標準でHDDを搭載していない機種では、拡張HDDを増設してください。また、ソートに必要なメモリ容量については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。
- ・ソートする場合には、アプリケーション側の部単位のチェックは外してください。
- ・排紙先にシフト機能がある場合は、シフトソートされます。

# 用紙の両面に印刷する (Mac OS の場合)

用紙の両面に印刷することができます。

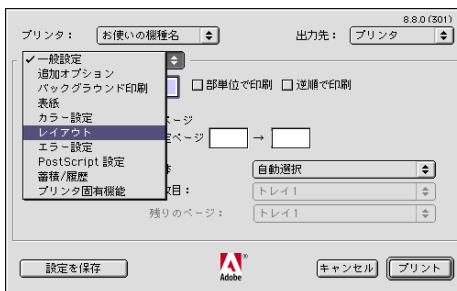
### 重要

- ・両面印刷には、両面印刷ユニットまたは両面印刷機能が必要です。

## 1 印刷するデータを表示します。

## 2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。

## 3 ポップアップメニューから「レイアウト」をクリックします。



#### 4 [両面に印刷] にチェックを付け、[綴じ方] を選択します。



#### 5 印刷を実行します。

## 用紙の両面に印刷する (Mac OS X の場合)

用紙の両面に印刷することができます。

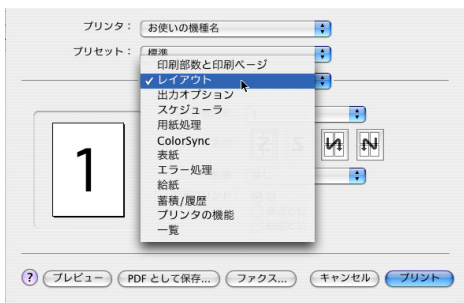
### ★重要

- ・両面印刷には、両面印刷ユニットまたは両面印刷機能が必要です。

#### 1 印刷するデータを表示します。

#### 2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。

#### 3 ポップアップメニューの [レイアウト] をクリックします。



#### 4 [両面プリント] にある [長辺とじ]、または [短辺とじ] にチェックを付け、綴じ方を選択します。

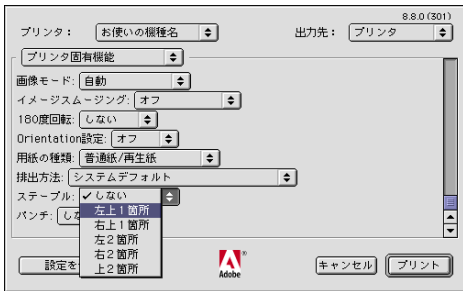


**5** 印刷を実行します。

## ステープルする (Mac OS の場合)

印刷した用紙に、1部ずつステープルできます。  
ステープルを使うには、オプションのフィニッシャーが必要です。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3** ポップアップメニューの [プリンタ固有機能] をクリックします。
- 4** [排出方法] のポップアップメニューから、使用する排紙トレイを選択します。
- 5** [ステープル] のポップアップメニューから、ステープル位置を選択します。



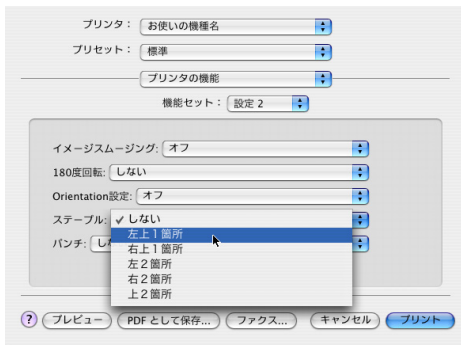
**6** 印刷を実行します。

## ステープルする (Mac OS X の場合)

印刷した用紙に、1部ずつステープルできます。  
ステープルを使うには、オプションのフィニッシャーが必要です。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3** ポップアップメニューの [プリンタの機能] をクリックします。
- 4** [排出方法] のポップアップメニューから、使用する排紙トレイを選択します。

- 5** [ステーブル] のポップアップメニューからステーブル位置を選択します。

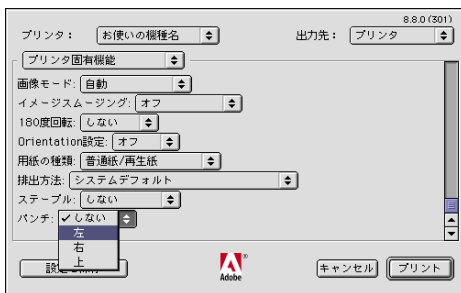


- 6** 印刷を実行します。

## パンチする (Mac OS の場合)

印刷した用紙にパンチ穴をあけることができます。  
パンチを使うには、オプションのフィニッシャーが必要です。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3** ポップアップメニューから [プリンタ固有機能] をクリックします。
- 4** [排出方法] からフィニッシャーを選択します。
- 5** [パンチ] のポップアップメニューからパンチ位置を選択します。

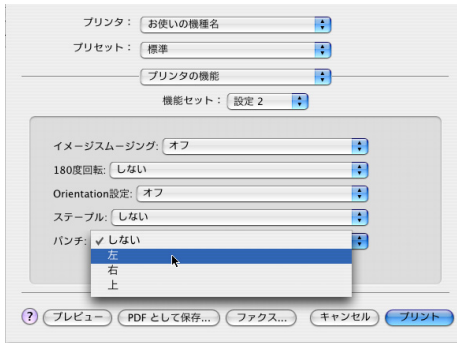


- 6** 印刷を実行します。

## パンチする (Mac OS X の場合)

印刷した用紙にパンチ穴をあけることができます。  
パンチを使うには、オプションのフィニッシャーが必要です。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3 ポップアップメニューの [プリンタの機能] をクリックします。
- 4 [排出方法] からフィニッシャーを選択します。
- 5 [パンチ] のポップアップメニューからパンチ位置を選択します。



- 6 印刷を実行します。

## 試し印刷 (Mac OS の場合)

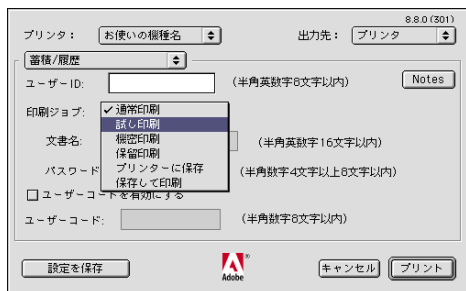
まず 1 部だけ印刷し、その印刷結果を確認後、操作部から任意の部数を設定して印刷できます。

### ★重要

- PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3 ポップアップメニューから「蓄積 / 履歴」をクリックします。

#### 4 [印刷ジョブ] のポップアップメニューから「試し印刷」をクリックします。



#### 5 [ユーザー ID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザー ID を入力します。

ここで [設定を保存] をクリックすると、入力した内容が保存されます。

#### 6 印刷部数を 2 部以上に設定して、印刷を実行します。

まずデータが 1 部だけ印刷されます。

#### 7 プリンターの操作部で任意の部数を指定し、印刷を実行します。

##### ↓ 補足

- ・ 試し印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・ 操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

## 試し印刷 (Mac OS X の場合)

まず 1 部だけ印刷し、その印刷結果を確認後、操作部から任意の部数を設定して印刷できます。

##### ★ 重要

- ・ Mac OS X をご使用の場合、Mac OS X 10.2 以降がインストールされている必要があります。
- ・ PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

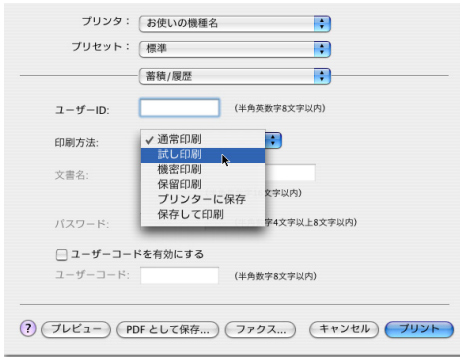
#### 1 印刷するデータを表示します。

#### 2 [ファイル] メニューの [プリント ...] を選択します。

#### 3 ポップアップメニューから「蓄積 / 履歴」をクリックします。



**4** [印刷方法:] のポップアップメニューから「試し印刷」をクリックします。



2

**5** [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。

**6** 印刷部数を 2 部以上に設定して、印刷を実行します。  
まずデータが 1 部だけ印刷されます。

**7** プリンターの操作部で任意の部数を指定し、印刷を実行します。

↓ 補足

- ・ 試し印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・ 操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

## 機密印刷 (Mac OS の場合)

パスワードを設定して印刷できます。

★ 重要

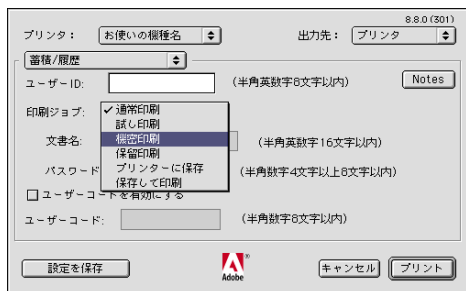
- ・ PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

**1** 印刷するデータを表示します。

**2** [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。

**3** ポップアップメニューから「蓄積 / 履歴」をクリックします。

#### 4 [印刷ジョブ] のポップアップメニューから「機密印刷」をクリックします。



#### 5 [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。

#### 6 [パスワード] ボックスに、パスワードを入力します。 ここで [設定を保存] をクリックすると、入力した内容が保存されます。

#### 7 印刷を実行します。 ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

#### 8 プリンターの操作部でパスワードを入力し、印刷を実行します。

#### ↓ 補足

- ・パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。
- ・機密印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・操作部の操作方法については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

## 機密印刷 (Mac OS X の場合)

パスワードを設定して印刷できます。

#### ★重要

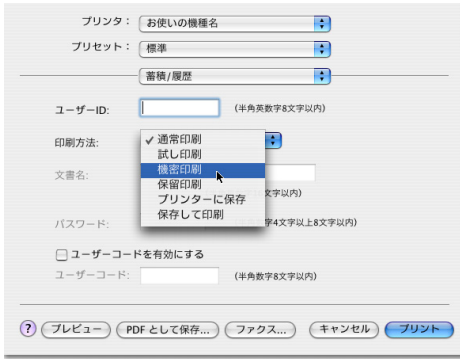
- ・Mac OS X をご使用の場合、Mac OS X 10.2 以降がインストールされている必要があります。
- ・PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

#### 1 印刷するデータを表示します。

#### 2 [ファイル] メニューの [プリント ...] を選択します。

#### 3 ポップアップメニューから「蓄積 / 履歴」をクリックします。

**4** [印刷方法:] のポップアップメニューから「機密印刷」をクリックします。



2

**5** [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。

**6** [パスワード] ボックスに、パスワードを入力します。

**7** 印刷を実行します。

ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

**8** プリンターの操作部でパスワードを入力し、印刷を実行します。

補足

- ・パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。
- ・機密印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・操作部の操作方法については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

## 保留印刷 (Mac OS の場合)

印刷したい文書を一時的に蓄積し、あとから操作部で印刷できます。

重要

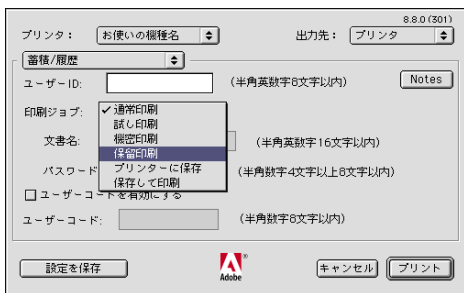
- ・PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

**1** 印刷するデータを表示します。

**2** [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。

**3** ポップアップメニューから「蓄積 / 履歴」をクリックします。

#### 4 [印刷ジョブ] のポップアップメニューから「保留印刷」をクリックします。



#### 5 [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。

蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。

#### 6 印刷を実行します。

ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

#### 7 プリンターの操作部で印刷を実行します。

蓄積されていた文書は、印刷後、削除されます。

#### 補足

- ・保留印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

## 保留印刷 (Mac OS X の場合)

印刷したい文書を一時的に蓄積し、あとから操作部で印刷できます。

#### ★重要

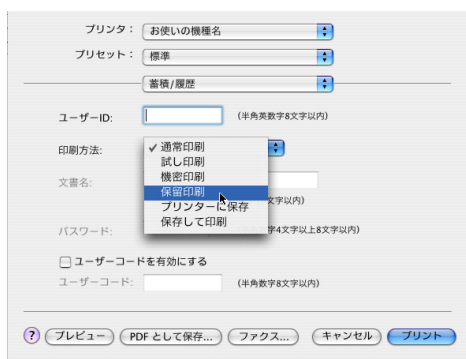
- ・Mac OS X をご使用の場合、Mac OS X 10.2 以降がインストールされている必要があります。
- ・PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

#### 1 印刷するデータを表示します。

#### 2 [ファイル] メニューの [プリント ...] を選択します。

#### 3 ポップアップメニューから「蓄積 / 履歴」をクリックします。

## 4 [印刷方法:] のポップアップメニューから「保留印刷」をクリックします。



2

## 5 [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。

蓄積する文書に、半角英数字 16文字以内で任意の文書名を設定することができます。

## 6 印刷を実行します。

ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

## 7 プリンターの操作部で印刷を実行します。

### 補足

- ・保留印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

## プリンターに保存 (Mac OS の場合)

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部で印刷できます。

### ★重要

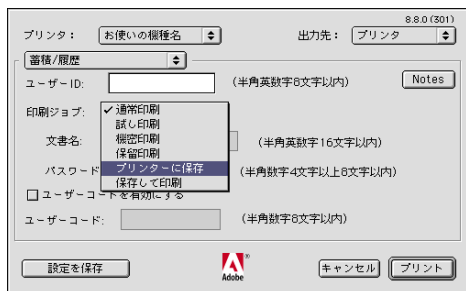
- ・PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

### 1 印刷するデータを表示します。

### 2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。

### 3 ポップアップメニューから「蓄積 / 履歴」をクリックします。

#### 4 [印刷ジョブ] のポップアップメニューから「プリンターに保存」をクリックします。



#### 5 [ユーザー ID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザー ID を入力します。

蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。

#### 6 印刷を実行します。

ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

#### 7 プリンターの操作部で印刷を実行します。

##### 補足

- ・プリンターに保存の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

## プリンターに保存 (Mac OS X の場合)

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部で印刷できます。

##### ★重要

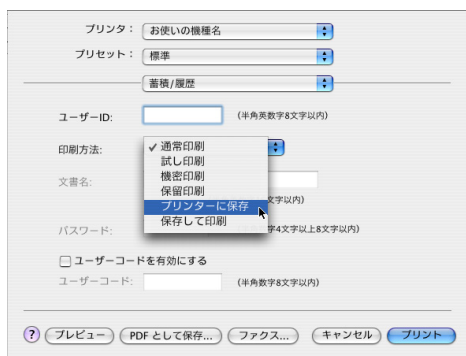
- ・Mac OS X をご使用の場合、Mac OS X 10.2 以降がインストールされている必要があります。
- ・PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

#### 1 印刷するデータを表示します。

#### 2 [ファイル] メニューの [プリント ...] を選択します。

#### 3 ポップアップメニューから「蓄積 / 履歴」をクリックします。

**4** [印刷方法:] のポップアップメニューから「プリンターに保存」をクリックします。



2

**5** [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。

蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。

**6** 印刷を実行します。

ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

**7** プリンターの操作部で印刷を実行します。

↓ 補足

- ・プリンターに保存の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

## 保存して印刷 (Mac OS の場合)

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部、または Web Image Monitor から印刷できます。

★重要

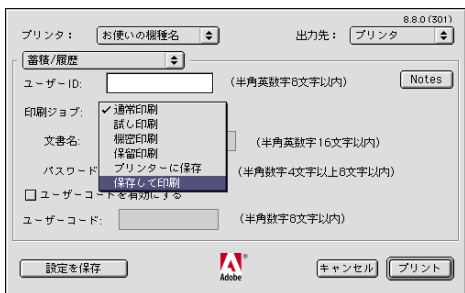
- ・PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

**1** 印刷するデータを表示します。

**2** [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。

**3** ポップアップメニューから「蓄積 / 履歴」をクリックします。

#### 4 [印刷ジョブ] のポップアップメニューから「保存して印刷」をクリックします。



#### 5 [ユーザー ID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザー ID を入力します。

蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。

#### 6 印刷を実行します。

1 部目がすぐに印刷され、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

#### 7 プリンターの操作部で印刷を実行します。

##### 補足

- ・保存して印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

## 保存して印刷 (Mac OS X の場合)

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部、または Web Image Monitor から印刷できます。

##### 重要

- ・Mac OS X をご使用の場合、Mac OS X 10.2 以降がインストールされている必要があります。
- ・PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

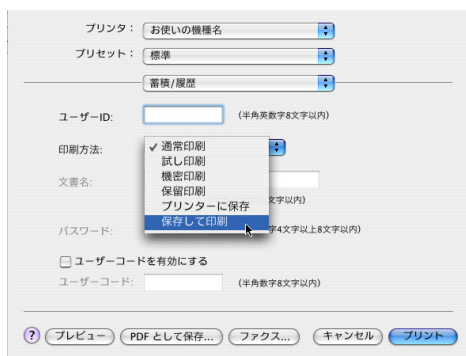
#### 1 印刷するデータを表示します。

#### 2 [ファイル] メニューの [プリント ...] を選択します。

#### 3 ポップアップメニューから「蓄積 / 履歴」をクリックします。



#### 4 [印刷方法:] のポップアップメニューから「保存して印刷」をクリックします。



#### 5 [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。

蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。  
蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。

#### 6 印刷を実行します。

1 部目がすぐに印刷され、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

#### 7 プリンターの操作部で印刷を実行します。

##### 補足

- 保存して印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- 操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。



# 3. Windows で使う

Windows で印刷するためのパソコンの設定方法を説明しています。

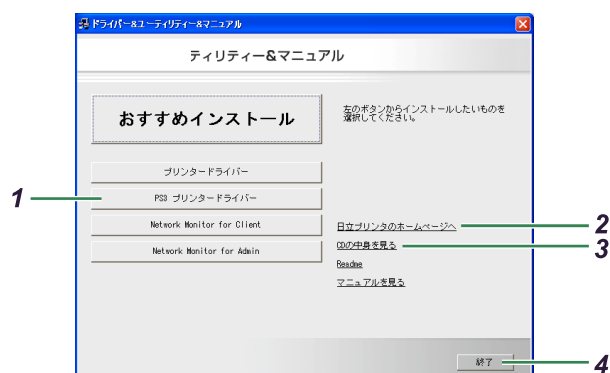
## セットアップ用 CD-ROM

本機に同梱の CD-ROM は、印刷するために必要なプリンタードライバー、またはその他のファイルを提供します。

3

## オートランプログラムについて

Windows が起動しているパソコンに CD-ROM をセットすると、プリンタードライバーのインストーラーが自動的に起動します。



### 1 PS3 プリンタードライバー

クリックすると、PostScript 3 プリンタードライバーのインストールを開始します。

### 2 日立プリンタのホームページへ

クリックすると、Web ブラウザーを起動し、日立プリンタホームページが表示されます。

最新版のプリンタードライバーを入手することができます。

URL <http://www.hitachi.co.jp/printer/>

### 3 CD の中身を見る

クリックすると、エクスプローラを起動し、CD-ROM のフォルダ構成が表示されます。

### 4 終了

クリックすると、インストーラーを終了します。

### 補足

- OS の設定によっては、オートランプログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROM のルートディレクトリにある「SETUPEXE」を起動してください。

- Windows 2000/XP、Windows Server 2003/2003 R2、Windows NT 4.0 オートランプログラムを使用してインストールするときは、Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については、Windows のヘルプを参照してください。
- インストーラーの起動画面は、ご使用のパソコンの環境、プリンターの機種などの違いによって異なる場合があります。

## CD-ROM のフォルダ構成

CD-ROM には、次のフォルダやファイルが格納されています。

3

CD-ROM DRIVE	SETUPEXE Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2 で動作する、プリンタードライバーのインストーラーです。			
	DRIVERS	x86	PS	<p>[WIN9X_ME]</p> <p>Windows 95/98/Me 用 PostScript プリンタードライバー、PPD ファイル、Plug-in が格納されています。PPD ファイルはプリンターの機種に固有の機能を記述したファイルで、プリンタードライバーがこのファイルを参照することで、プリンターに固有の機能（両面印刷、解像度など）が利用できるようになります。また、Plug-in ファイルによって、試し印刷、機密印刷などの機能が実現されています。</p> <p>Windows 95/98/Me のプリンタウィンドウからプリンターのインストールを行うと、プリンタードライバー、PPD ファイル、Plug-in すべてがインストールされます。</p> <p>[NT4]</p> <p>Windows NT 4.0 用 PostScript プリンタードライバー、PPD ファイル、Plug-in が格納されています。PPD ファイルはプリンターの機種に固有の機能を記述したファイルで、プリンタードライバーがこのファイルを参照することで、プリンターに固有の機能（両面印刷、解像度など）が利用できるようになります。また、Plug-in ファイルによって、試し印刷、機密印刷などの機能が実現されています。</p> <p>Windows NT 4.0 のプリンタウィンドウからプリンターのインストールを行うと、プリンタードライバー、PPD ファイル、Plug-in すべてがインストールされます。</p>

			<p>[WIN2K_XP] Windows 2000/XP, Windows Server 2003/2003 R2 用 PPD ファイル、Plug-in が格納されています。PPD ファイルはプリンターの機種に固有の機能を記述したファイルで、プリンタードライバーがこのファイルを参照することで、プリンターに固有の機能（両面印刷、解像度など）が利用できるようになります。また、Plug-in ファイルによって、試し印刷、機密印刷などの機能が実現されています。なお、プリンタードライバーは、Windows 2000/XP, Windows Server 2003/2003 R2 が標準で持っている PostScript ドライバーを使用するため本製品には同梱していません。プリンタウィンドウからプリンターのインストールを行うと、プリンタードライバー、PPD ファイル、Plug-in すべてがインストールされます。</p>
			<p>PM6J PageMaker での印刷用の PPD ファイルが格納されています。PageMaker6.0J 以上をお使いの方は、PageMaker がインストールされているフォルダ内の [PPD4] フォルダにコピーしてご使用ください。</p>
<p>ICM</p>			<p>カラー情報管理システム（ICM）のプロファイルが格納されています。本機と使用するアプリケーションで色の一貫性を確保できます。この機能を使うためには、プリンタードライバーと ICM プロファイルを関連付ける必要があります。</p>

- プリンタードライバーのダウンロードについて  
プリンタードライバーは、本機に付属している CD-ROM からインストールするか、日立プリンタのホームページからダウンロードしていただく必要があります。  
ドライバーをダウンロードするには、日立プリンタのホームページで本機を選択し、お使いの OS を選択してください。  
(<http://www.hitachi.co.jp/printer/>)
- ダウンロードしたファイルは自己解凍形式で圧縮されています。解凍するためのソフトウェアは必要ありません。ダウンロードしたファイルをダブルクリックして解凍してください。

**★重要**

- Windows 95/98/Me/NT 4.0 はサポート対象外となります。

**↓補足**

- 「DRIVERS」フォルダの下には、「PS」フォルダ以外のフォルダも格納されています。PostScript 出力する場合は、「PS」のプリンタードライバーを使用します。
- CD-ROM ドライブを搭載していないパソコンでは、ネットワークに接続されているパソコンの CD-ROM ドライブを共有するなどの方法でプリンタードライバーをインストールします。

## 動作環境

プリンタードライバーの動作環境について説明しています。

### ◆ OS

- Microsoft Windows 95 日本語版
- Microsoft Windows 98 日本語版
- Microsoft Windows 98 Second Edition 日本語版
- Microsoft Windows Millennium Edition 日本語版
- Microsoft Windows 2000 Professional 日本語版
- Microsoft Windows 2000 Server 日本語版
- Microsoft Windows 2000 Advanced Server 日本語版
- Microsoft Windows XP Professional 日本語版
- Microsoft Windows XP Professional x64 Edition 日本語版
- Microsoft Windows XP Home Edition 日本語版
- Microsoft Windows Vista Ultimate 日本語版
- Microsoft Windows Vista Enterprise 日本語版
- Microsoft Windows Vista Business 日本語版
- Microsoft Windows Vista Home Premium 日本語版
- Microsoft Windows Vista Home Basic 日本語版
- Microsoft Windows Vista Ultimate 64-bit Edition 日本語版
- Microsoft Windows Vista Enterprise 64-bit Edition 日本語版
- Microsoft Windows Vista Business 64-bit Edition 日本語版
- Microsoft Windows Vista Home Premium 64-bit Edition 日本語版
- Microsoft Windows Vista Home Basic 64-bit Edition 日本語版
- Microsoft Windows Server 2003/2003 R2 Standard Edition 日本語版
- Microsoft Windows Server 2003/2003 R2 Enterprise Edition 日本語版
- Microsoft Windows Server 2003/2003 R2 Standard x64 Edition 日本語版
- Microsoft Windows Server 2003/2003 R2 Enterprise x64 Edition 日本語版
- Microsoft Windows NT Workstation 4.0 日本語版
- Microsoft Windows NT Server 4.0 日本語版

### ↓ 補足

- 対象 OS、および Sevice Pack についての最新情報は、プリンタードライバーに添付の Readme を参照してください。
- Windows 2000、Windows Server2003/2003 R2、Windows NT4.0 の Terminal Server Edition、Terminal Service、および Meta Frame についての最新情報は、マイクロソフトホームページを参照してください。
- Windows 2000 をお使いの場合、Internet Explorer 6 以降をインストールされることをお勧めします。Internet Explorer 6 以降がインストールされていない場合、プリンタードライバーの画面が異なります。
- Windows NT 4.0 で使用する場合、RISC ベースのプロセッサ（MIPS R シリーズ、Alpha AXP、Power PC）環境では動作しません。
- Windows NT 4.0 は、SP6a 以降に対応しています。
- Windows NT 4.0 のクラスタ構成は、動作保証外です。

# Windows 95/98/Me で使う

プリンタードライバーのインストール、オプションセットアップなどのパソコン側での準備と設定項目の説明、およびいろいろな印刷方法について説明します。

ここでは、Windows 98 の画面例で説明します。

## プリンタードライバーをインストールする

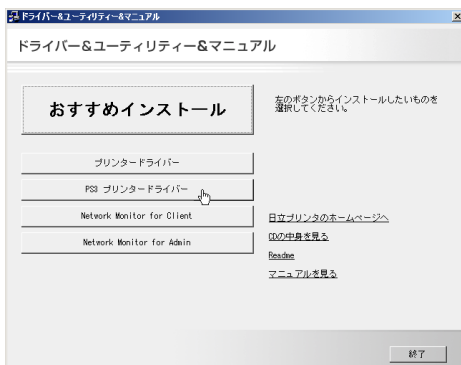
同梱の CD-ROM から、PostScript3 のプリンタードライバーをインストールします。ここでは、プリンターをパラレルインタフェースで接続した場合を例に説明します。

### ★重要

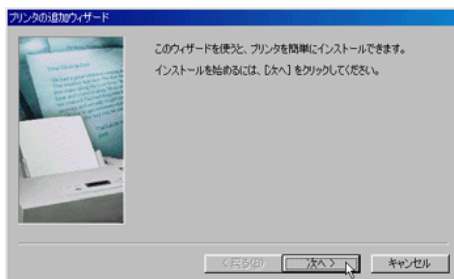
- Windows 95/98/Me はサポート対象外となります。
- インストール手順は、必ず最後まで実行してください。インストールを中断する場合は、[キャンセル] をクリックしてください。
- インストールの途中で、パソコンの電源遮断、強制終了などがあった場合、次回にインストールできないことがあります。

**1** 同梱の CD-ROM をセットします。インストーラーが起動します。

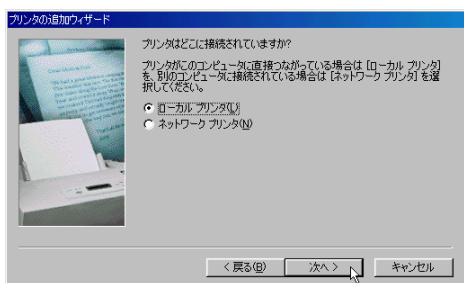
**2** [PS3 プリンタードライバー] をクリックします。



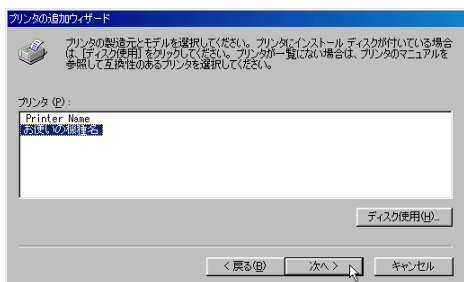
**3** [次へ] をクリックします。



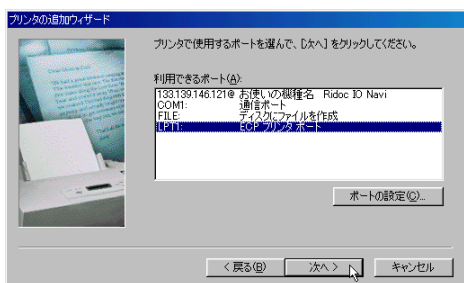
#### 4 [ローカルプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。



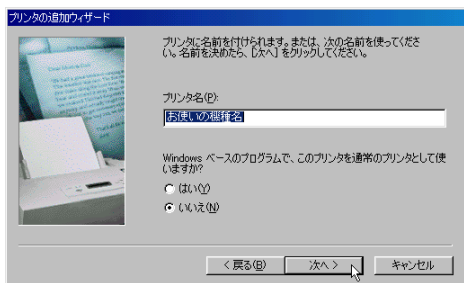
#### 5 追加するプリンターの機種を選択し、[次へ] をクリックします。



#### 6 使用するプリンターポートを選択し、[次へ] をクリックします。



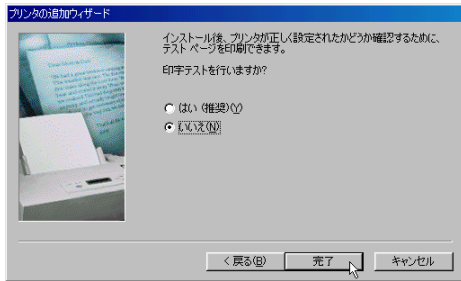
#### 7 必要に応じて [プリンタ名] を変更し、[次へ] をクリックします。 プリンターを通常のプリンターとして使用するときは、[はい] を選択します。





## 8 テストページ印刷の確認で [いいえ] を選択して、[完了] をクリックします。

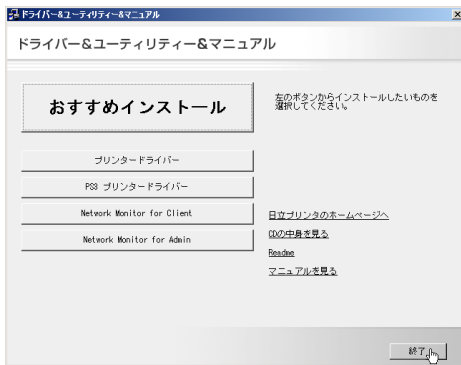
テストページの印刷は、インストール終了後に行ってください。



インストールが始まります。

プリンタードライバーがインストールされると、インストーラーの初期画面に戻ります。

## 9 [終了] をクリックします。



## 10 パソコンを再起動します。

これで、インストールは終了です。オプションを装着している場合は、引き続きオプションのセットアップを行います。

### 参照

- オプションのセットアップについては、P.93 「オプションセットアップ」を参照してください。

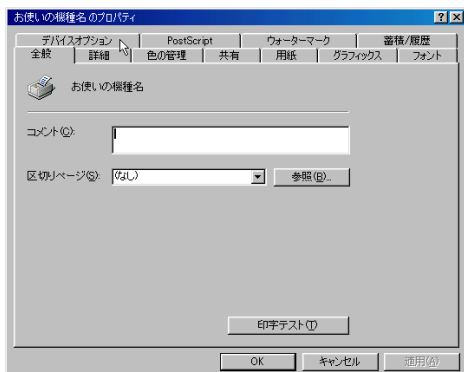
## オプションセットアップ

プリンターに装着したオプションについて、プリンタードライバーの設定画面で設定します。

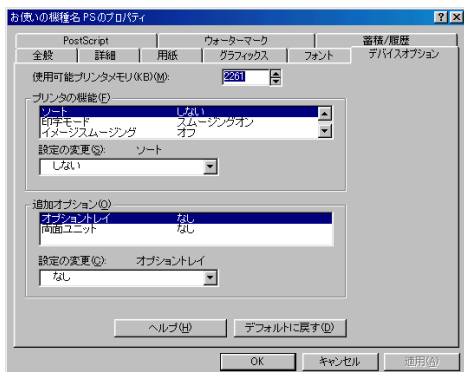
### 1 [プリンタ] ウィンドウを表示します。

### 2 プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。

### 3 [デバイスオプション] タブをクリックします。



### 4 [追加オプション] ボックスで、装着したオプションをクリックして反転表示させ、[設定の変更] ボックスで適切な設定値を選択します。



### 5 [OK] をクリックし、プリンターのプロパティを閉じます。

## プリンタードライバーの設定画面を表示する

プリンタードライバーの設定画面では、プリンターと印刷の設定をすることができます。設定画面を表示させるには、2種類の方法があります。

#### ◆ [プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する

プリンターと印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。  
アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

#### ◆ アプリケーションからプロパティを表示する

印刷するアプリケーションだけに有効な設定ができます。

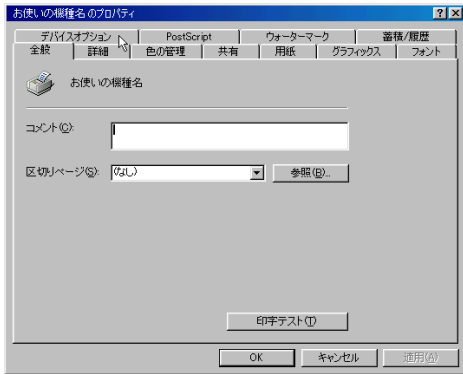
#### ☰ 参照

- ・設定項目の詳細については、P.96 「プロパティの設定項目」を参照してください。

## [プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する

[プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示します。

- 1 [プリンタ] ウィンドウを表示します。
- 2 プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。  
プロパティが表示されます。



## アプリケーションからプロパティを表示する

アプリケーションからプロパティを表示します。

- 1 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。
- 2 [プリンタ] がご使用のプリンターになっていることを確認し、[プロパティ] をクリックします。  
プロパティが表示されます。

### ↓ 補足

- アプリケーションによって操作手順が異なる場合があります。
- アプリケーションによって、プロパティを表示できない場合があります。その場合は、[プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示してください。

## プロパティの設定項目

プリンター全般にかかわる設定について、弊社のプリンター固有の機能を中心に説明します。

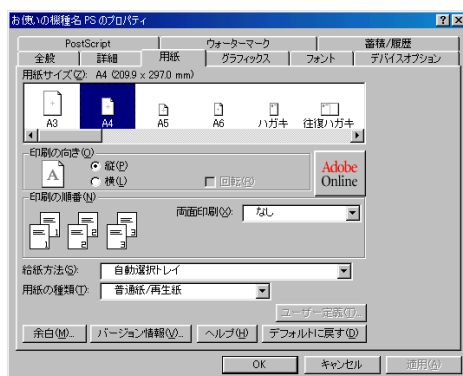
### 目 参照

- ・ 選択できるタブ、設定項目、および設定値は、使用する機種によって異なります。機種ごとの違いについては、P.237 「機種情報」を参照してください。

## 【用紙】 タブ

用紙に関する設定を行います。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なります。



### 1 【用紙サイズ】

印刷する用紙のサイズを選択します。

「(フル)」付きの用紙を選択できる機種で印刷した場合、余白なしで印刷できます。

### 2 【印刷の向き】

印刷の向きを指定します。向きの指定を変更したとき、[回転] に✓印を付けると、印刷される文字や画像を用紙の向きに合わせて回転させます。

### 3 【両面印刷】

両面印刷をするかどうかを指定します。両面印刷する場合は、とじ方向を選択します。

### 4 【給紙方法】

使用する用紙がある給紙トレイを指定します。

### 5 【用紙の種類】

印刷する用紙の種類を選択します。

### 6 【ユーザー定義】

クリックすると【ユーザー定義用紙】ダイアログが表示され、不定型の用紙サイズを設定できます。【用紙サイズ】ボックスで定形用紙を選択しているときにはグレーダウ表示になりますが【サイズ指定用紙 1】から【サイズ指定用紙 3】を選択するとクリックできるようになります。

【サイズ指定用紙 1】から【サイズ指定用紙 3】は、【用紙サイズボックス】内では【サイズ指+】と表示されます。

## 7 [バージョン情報]

プリンタードライバーのバージョンや著作権を表示します。

### ↓ 補足

- ・両面印刷には、両面印刷ユニットまたは両面印刷機能が必要です。

### 目 参照

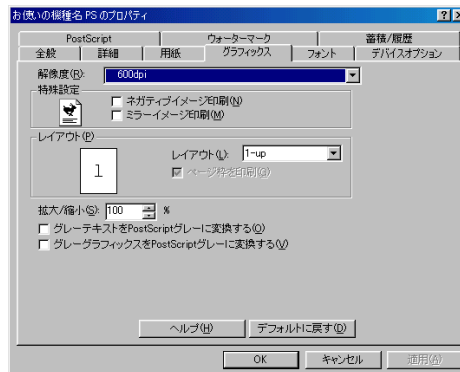
- ・装着したオプション装置が使用できない場合は、[デバイスオプション] タブで、装着したオプションの設定を確認してください。[デバイスオプション] タブの設定方法については、P.98 「[デバイスオプション] タブ」を参照してください。
- ・ユーザー定義用紙の設定方法については、P.102 「不定型サイズの内紙に印刷する」を参照してください。

3

## [グラフィックス] タブ

解像度やレイアウトなどの設定を行うときに使用するタブです。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。



### 1 [解像度]

解像度が表示されます。

### 2 [特殊設定]

白黒反転して印刷するかどうか、および左右反転して印刷するかどうかを設定します。

### 3 [レイアウト]

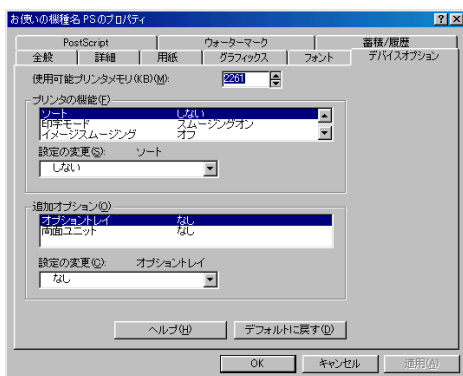
1 枚の用紙に複数ページを印刷する設定を行います。

ページ数の設定を変更するとサンプルイラストの表示が変わり、レイアウトを確認することができます。

## [デバイスオプション] タブ

このタブには、プリンタードライバーをインストール後、必ず設定する必要のある項目が含まれています。プリンターの構成を適切に設定することにより、プリンターの機能を十分に発揮することができます。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。アプリケーションの印刷ダイアログから表示した場合には、表示されるのは [プリンタの機能] グループだけです。オプションの構成を変更する場合は、[プリンタ] フォルダからプロパティの [デバイスオプション] タブを表示して設定してください。



### 1 [使用可能プリンタメモリ]

プリンターのメモリー容量が表示されます。通常は、ここで設定する必要はありません。

### 2 [プリンタの機能]

プリンターにある機能が表示されます。

[設定の変更] で変更することもできます。機能を上から選択し、[設定の変更] ボックスのドロップダウンメニューから設定値を選択します。

#### 1) [ソート]

印刷した用紙をソートするかどうかを選択します。

#### 2) [印字モード]

スムージングを有効にして印刷するかどうか、およびトナーを節約して印刷するかどうかを選択します。

#### 3) [イメージスムージング]

イメージデータをスムージングするかどうかを選択します。または、スムージングするときのしきい値を選択します。

#### 4) [画像モード]

印刷する画像にあわせてディザパターンを指定できます。

- ・「自動」：印刷する文書内の各要素（文字、イメージグラフィックス）ごとに適したディザパターンを自動的に適応します。
- ・「写真」：写真に適したディザパターンを適用します。
- ・「文字」：文字に適したディザパターンを適用します。
- ・「ユーザー設定」：ハーフトーンを設定可能なアプリケーションからの印刷で、指定したハーフトーンを有効にしたい場合に設定します。

#### 5) [Orientation 設定]

一部のアプリケーションで印刷時の用紙方向の設定ができないとき指定することができます。

### 3 [追加オプション]

プリンターに装着されているオプションが表示されます。

オプションを [追加オプション] ボックスから選択し、[設定の変更] ボックスのドロップダウンメニューから設定値を選択します。

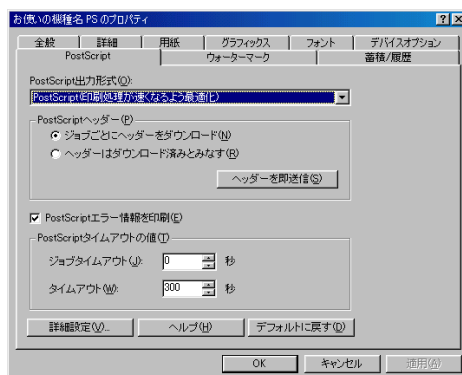
#### ↓ 補足

- ・ソートするには、HDD、またはメモリの適切な容量が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。また、ソートに必要なメモリ容量については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

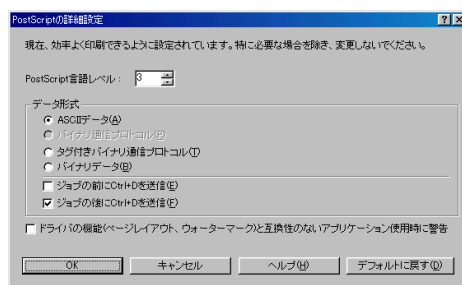
## [PostScript] タブ

PostScript の各種設定を行うタブです。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。アプリケーションの印刷ダイアログから表示した場合、表示されるのは [PostScript 出力形式] だけです。[データ形式] を変更したい場合は、[プリンタ] フォルダから表示して変更します。



[PostScript] タブの [詳細設定] をクリックすると、PostScript の詳細設定ができます。



### 1 [データ形式]

データの通信プロトコルとファイル制御コードの有無を選択します。

パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続しているときは [ASCII データ] を選択してください。また、[ジョブの前に Ctrl+D を送信] のチェックを付け、[ジョブの後に Ctrl+D を送信] のチェックを外してください。

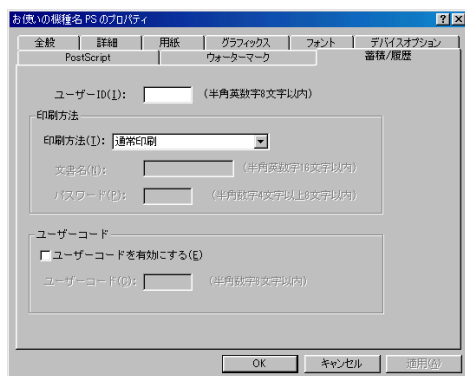
ネットワーク環境で使用している場合は、[ジョブの前に Ctrl+D を送信] と [ジョブの後に Ctrl+D を送信] のどちらもチェックを外してください。

## [蓄積／履歴] タブ

Plug-in モジュールの機能を設定するタブです。Plug-in モジュールは、プリンタードライバーや PPD ファイルで実現できない機能を追加するモジュールです。本製品では、Plug-in モジュールによって「試し印刷」、「機密印刷」などの機能が提供されています。表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。

このタブで設定する各機能を使用するためには、オプションの HD キットが必要です。

PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。



### 1 [ユーザー ID]

「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」で使用するユーザー ID を入力します。

### 2 [印刷方法]

「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」のうち、どの方法で印刷するかを指定します。

「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」を選択したときは、「ユーザー ID」を必ず入力してください。

「機密印刷」を選択したときは、「パスワード」を必ず入力してください。

### 3 [ユーザーコード]

ユーザーコード別カウンターで使用するユーザーコードを入力します。また利用者制限にも使用されます。[ユーザーコードを有効にする] にチェックを付けると、[ユーザーコード] の入力が可能になります。

#### 参照

- ・ユーザーコード別カウンターについては、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。
- ・「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」の操作については、P101 「いろいろな印刷」を参照してください。



## いろいろな印刷

Windows 95/98/Me からのいろいろな印刷例を紹介します。

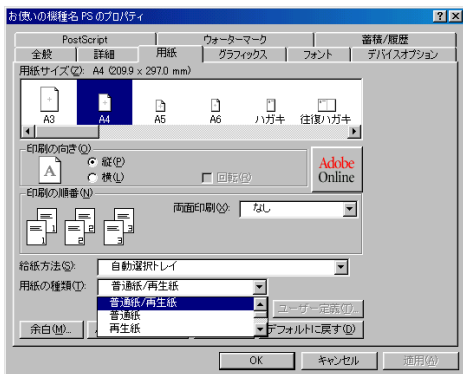
ここで説明する印刷は、機種の違いによる設定項目の有無によって、行えない場合があります。アプリケーションによって印刷の操作は異なります。設定方法についてはそれぞれのアプリケーションの使用説明書を参照してください。

### 特殊な用紙に印刷する

特殊な用紙に印刷するときは、用紙の種類を選択します。

3

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [用紙] タブをクリックします。
- 4 [用紙の種類] で印刷に使用する用紙の種類を選択します。



- 5 [給紙方法] から、用紙をセットしたトレイを選択します。



- 6 [OK] をクリックします。
- 7 印刷を実行します。

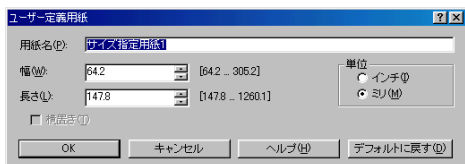
## 不定型サイズの用紙に印刷する

不定型の用紙サイズを設定することができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [用紙] タブをクリックします。
- 4 [用紙サイズ] で [サイズ指定用紙 1] から [サイズ指定用紙 3] のいずれかを選択し、[ユーザー定義] をクリックします。  
[サイズ指定用紙 1] から [サイズ指定用紙 3] は、[用紙サイズ] ボックス内には「サイズ指+」と表示されます。

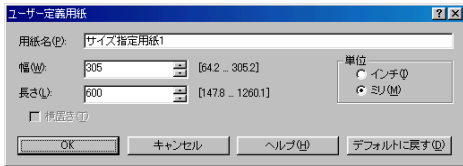


- 5 [用紙名] ボックスに、ここで設定する用紙サイズに付ける名前を入力し、[単位] で設定値に使用する単位をクリックします。  
[用紙名] には半角英数字で 63 文字（全角文字は 31 文字）までの名前を付けることができます。



- 6 [幅]、[長さ] のボックスに設定する用紙のサイズを入力し、[OK] をクリックします。  
単位に [ミリ] を選択している場合、入力した数値どおりに設定されない場合があります。

[横置き] にチェックを付けると、データを 90 度回転して印刷します。



**7** [用紙サイズ] ボックスに、設定した名前が表示されていることを確認し、[OK] をクリックします。

**8** 印刷を実行します。

### 補足

- ・カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズの不マッチが発生する場合があります。

## ソートする

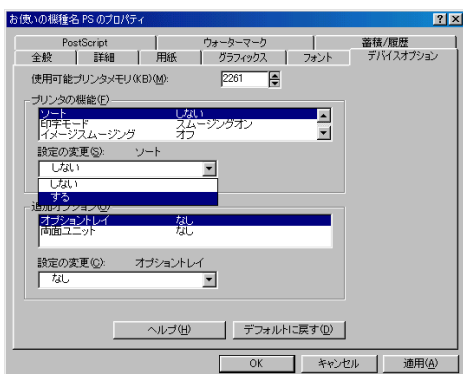
印刷した用紙を 1 部ずつソートすることができます。

**1** 印刷するデータを表示します。

**2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。

**3** [デバイスオプション] タブを表示します。

**4** [プリンタの機能] ボックスで [ソート] をクリックして反転表示させ、[設定の変更] ボックスで「する」をクリックします。



**5** [OK] をクリックします。

**6** 印刷を実行します。

### 補足

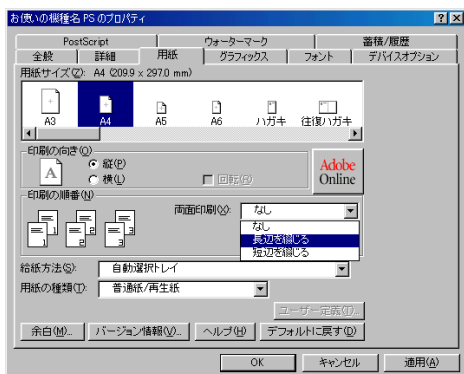
- ・ソートするには、HDD、またはメモリの適切な容量が必要です。標準でHDDを搭載していない機種では、拡張HDDを増設してください。また、ソートに必要なメモリ容量については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。
- ・ソートする場合には、アプリケーション側の部単位のチェックは外してください。

## 用紙の両面に印刷する

用紙の両面に印刷することができます。

3

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [用紙] タブをクリックします。
- 4 [両面印刷] で用紙のと同じ方向を選択します。



- 5 [OK] をクリックします。

- 6 印刷を実行します。

### 補足

- ・両面印刷には、両面印刷ユニットまたは両面印刷機能が必要です。

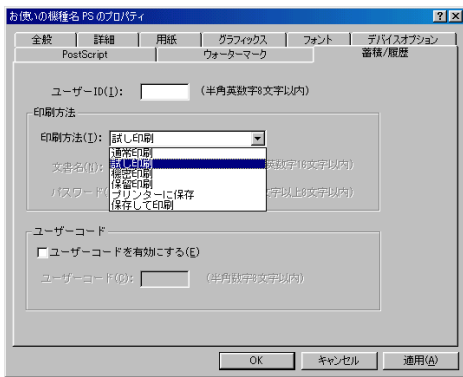
### 参照

- ・両面印刷に関する設定ができない場合は、[デバイスオプション] タブで、装着したオプションの設定を確認してください。[デバイスオプション] タブの設定方法については、P.98 「[デバイスオプション] タブ」を参照してください。

## 試し印刷

まず 1 部だけ印刷し、その印刷結果を確認後、操作部から任意の部数を設定して印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [蓄積/履歴] タブをクリックします。
- 4 [印刷方法] ボックスで「試し印刷」を選択します。



- 5 [ユーザー ID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザー ID を入力します。
- 6 [OK] をクリックします。
- 7 印刷部数を 2 部以上に設定して、印刷を実行します。  
まずデータが 1 部だけ印刷されます。
- 8 プリンターの操作部で任意の部数を指定し、印刷を実行します。

### 補足

- ・試し印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

## 機密印刷

パスワードを設定して印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [蓄積/履歴] タブをクリックします。
- 4 [印刷方法] ボックスで「機密印刷」を選択します。

3



- 5 [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。
- 6 [パスワード] ボックスに、パスワードを入力します。
- 7 [OK] をクリックします。
- 8 印刷を実行します。  
ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 9 プリンターの操作部でパスワードを入力し、印刷を実行します。

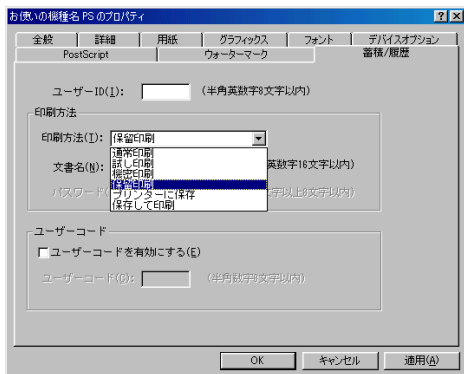
### 補足

- ・機密印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。
- ・操作部の操作方法については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

## 保留印刷

印刷したい文書を一時的に蓄積し、あとから操作部で印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [蓄積/履歴] タブをクリックします。
- 4 [印刷方法] ボックスで「保留印刷」を選択します。



- 5 [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。  
蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。
- 6 [OK] をクリックします。
- 7 印刷を実行します。  
印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 8 プリンターの操作部で印刷を実行します。  
蓄積されていた文書は、印刷後、削除されます。

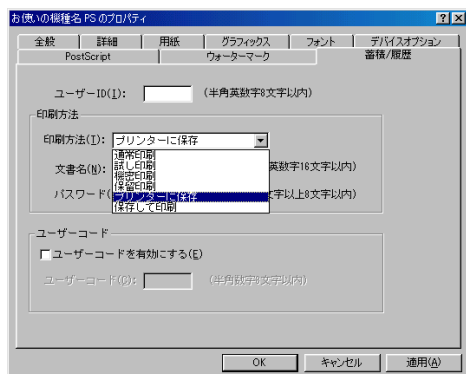
### 補足

- ・保留印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

## プリンターに保存

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部で印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [蓄積/履歴] タブをクリックします。
- 4 [印刷方法] ボックスで「プリンターに保存」を選択します。



- 5 [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。

蓄積する文書に、全角 8 文字、または半角 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。

蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。

- 6 [OK] をクリックします。

- 7 印刷を実行します。

印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

- 8 プリンターの操作部で印刷を実行します。

### 補足

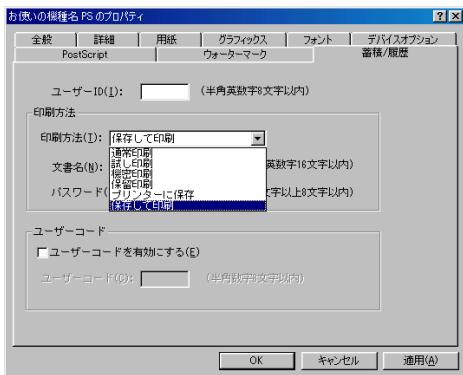
- ・プリンターに保存の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。



## 保存して印刷

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部、または Web Image Monitor から印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [蓄積/履歴] タブをクリックします。
- 4 [印刷方法] ボックスで「保存して印刷」を選択します。



- 5 [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。  
蓄積する文書に、全角 8 文字、または半角 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。  
蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。
- 6 [OK] をクリックします。
- 7 印刷を実行します。  
印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 8 プリンターの操作部で印刷を実行します。

### 補足

- ・保存して印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

# Windows 2000 で使う

プリンタードライバーのインストール、オプションセットアップなどのパソコン側での準備と設定項目、およびいろいろな印刷方法について説明します。

## プリンタードライバーをインストールする

本機に同梱の CD-ROM から、PostScript 3 のプリンタードライバーをインストールします。ここでは、プリンターをパラレルインタフェースで接続した場合を例に説明します。

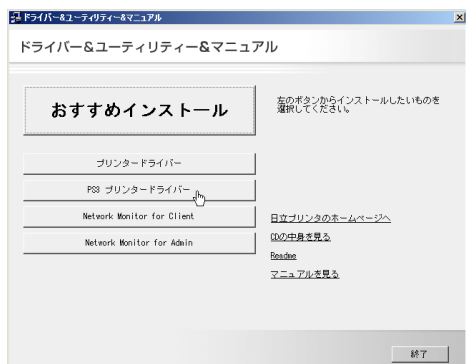
3

### ★重要

- ・インストール手順は、必ず最後まで実行してください。インストールを中断する場合は、[キャンセル] をクリックしてください。
- ・インストールの途中で、パソコンの電源遮断、強制終了などがあった場合、次回にインストールできないことがあります。
- ・Windows 2000 でオートランプログラムを使用してインストールするときは、Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。
- ・IEEE 1394 インターフェースを装備している機種をお使いの場合、IEEE 1394 接続でのプリンタードライバーのインストールについては、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。プリンター本体に同梱の使用説明書に記載されている「同梱の CD-ROM」を「PS3 を含んだカードに同梱の CD-ROM」と読み替えてインストールしてください。

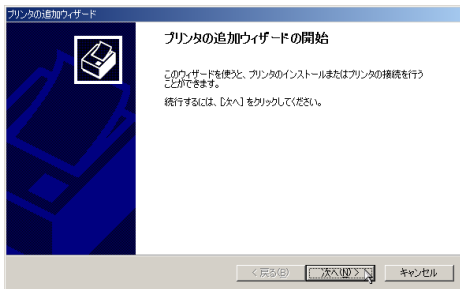
**1** 本機に同梱の CD-ROM をセットします。  
インストーラーが起動します。

**2** [PS3 プリンタードライバー] をクリックします。

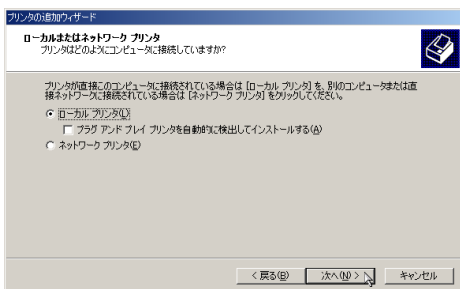


[プリンタの追加ウィザード] が表示されます。

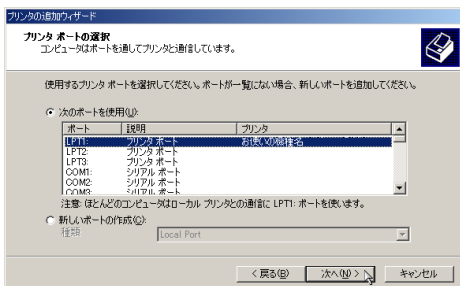
### 3 [次へ] をクリックします。



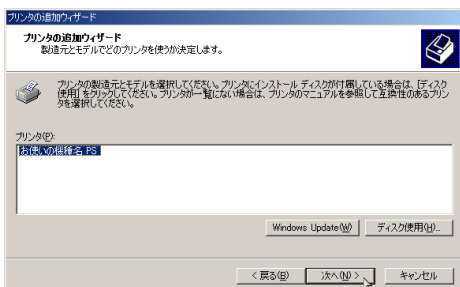
### 4 [ローカルプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。



### 5 使用するプリンターポートを選択し、[次へ] をクリックします。

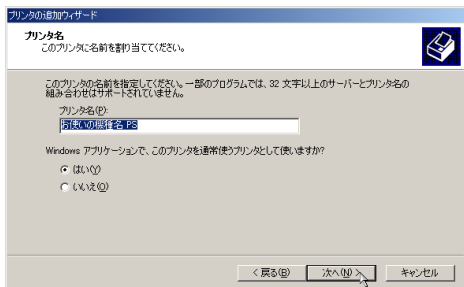


### 6 [プリンタの追加ウィザード] で追加するプリンターの機種を選択し、[次へ] をクリックします。



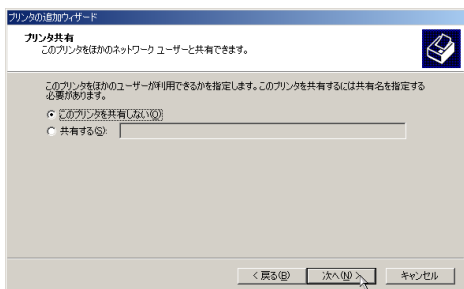
3

- 7** 必要に応じて [プリンタ名] を変更し、[次へ] をクリックします。  
プリンターを通常のプリンターとして使用するときは、[はい] を選択します。

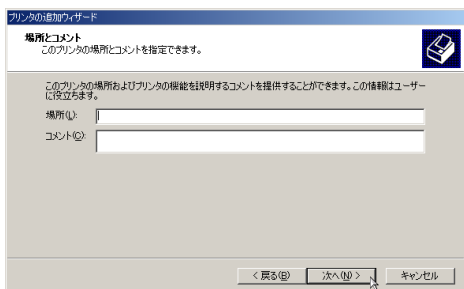


3

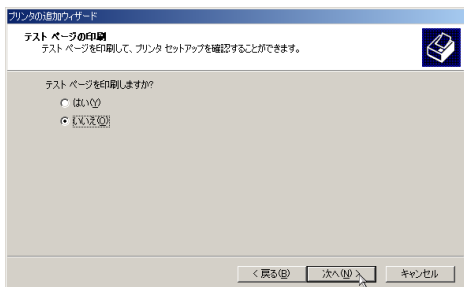
- 8** プリンターをネットワークで共有するときは [共有する]、共有しないときは [このプリンタを共有しない] を選択し、[次へ] をクリックします。  
[共有する] を選択した場合は、共有名を入力してください。



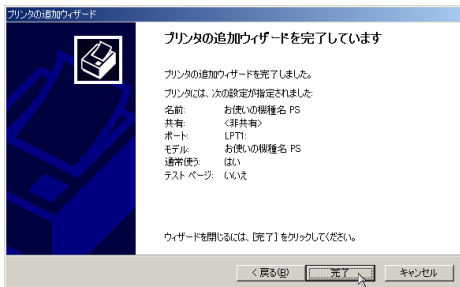
- 9** [共有する] を選択した場合、必要に応じてプリンターの場所と、このプリンターについてのコメントを入力し、[次へ] をクリックします。



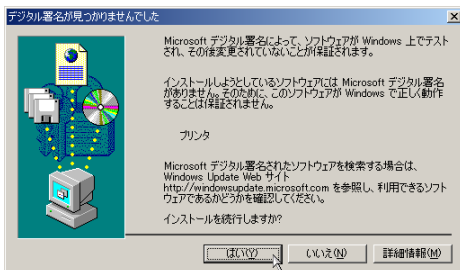
- 10** テストページの印刷で [いいえ] を選択し、[次へ] をクリックします。  
テストページの印刷は、インストール終了後に行ってください。



## 11 [完了] をクリックします。



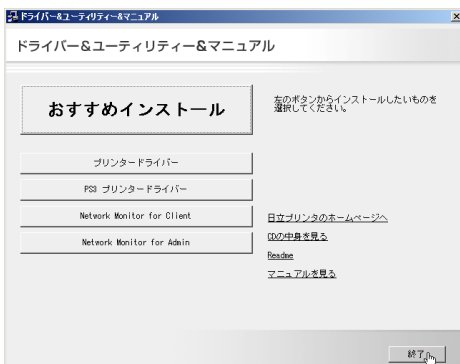
次の画面が表示されたら、[はい] をクリックします。



インストールが始まります。

プリンタードライバがインストールされると、インストーラーの初期画面に戻ります。

## 12 [終了] をクリックします。



## 13 パソコンを再起動します。

これで、インストールは終了です。オプションを装着している場合は、引き続きオプションのセットアップを行います。

### 目 参照

- オプションのセットアップについては、P.114 「オプションセットアップ」を参照してください。

## オプションセットアップ

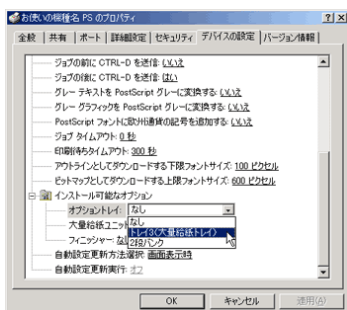
プリンターに装着したオプションについて、プリンタードライバの設定画面で設定します。

### ★重要

- ・プリンターのプロパティの設定を変更するには、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators または Power Users のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

3

- 1 [プリンタ] ウィンドウを表示します。
- 2 プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。
- 3 [デバイスの設定] タブをクリックします。
- 4 [インストール可能なオプション] で装着したオプションをクリックし、ドロップダウンリストから適切な設定値を選択します。



- 5 [OK] をクリックし、プリンターのプロパティを閉じます。

## プリンタードライバーの設定画面を表示する

プリンタードライバーの設定画面では、プリンターと印刷の設定をすることができます。設定画面を表示させるには、3種類の方法があります。

### ★重要

- ・プリンターのプロパティの設定を変更するときは、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators または Power Users のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

### ◆ [プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する

プリンターと印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。

アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

### ◆ [プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示する

印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。

アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

### ◆ アプリケーションからプロパティを表示する

印刷するアプリケーションだけに有効な設定ができます。

### 📖参照

- ・設定項目の詳細については、P.117 「プロパティの設定項目」を参照してください。

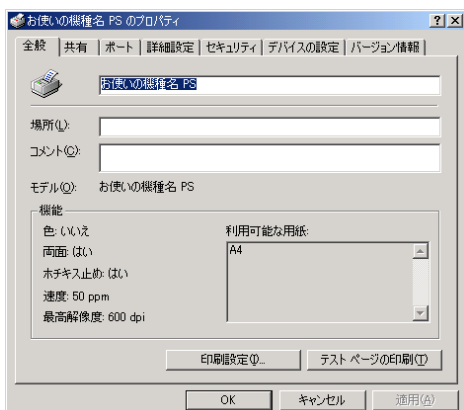
## [プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する

[プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示します。

**1** [プリンタ] ウィンドウを表示します。

**2** プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。

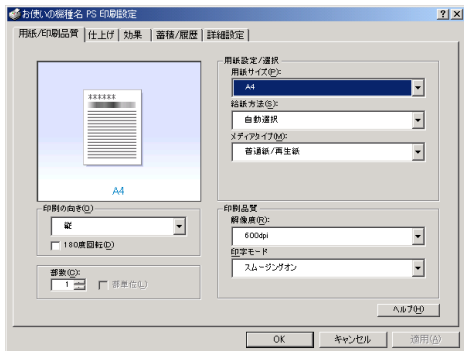
プロパティが表示されます。



## [プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示する

[プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示します。

- 1 [プリンタ] ウィンドウを表示します。
- 2 プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [印刷設定] をクリックします。  
印刷設定が表示されます。



3

## アプリケーションからプロパティを表示する

アプリケーションからプロパティを表示します。

- 1 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。
- 2 [プリンタ名] を選択し、設定するタブをクリックします。

### ↓ 補足

- アプリケーションによって操作手順が異なる場合があります。
- アプリケーションによって、プロパティを表示できない場合があります。その場合は、[プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示してください。



## プロパティの設定項目

プリンター全般にかかわる設定について、弊社のプリンター固有の機能を中心に説明します。

### ★重要

- ・プリンターのプロパティの設定を変更するには、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators または Power Users のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

### 目参照

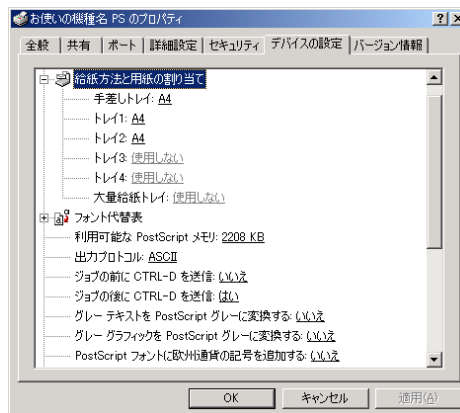
- ・選択できるタブ、設定項目、および設定値は、使用する機種によって異なる場合があります。機種ごとの違いについては、P.237 「機種情報」を参照してください。

3

## [デバイスの設定] タブ

設定する項目をクリックすると、右側にドロップダウンリストボックスが表示されます。クリックしてリストを開き、設定値を選択します。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。



### 1 [給紙方法と用紙の割り当て]

各トレイに用紙サイズを割り当てます。通常は、ここで設定する必要はありません。ただし、標準給紙トレイが1つしかない機種では、用紙サイズを必ず設定します。装着したオプション装置が使用できない場合は、[インストール可能なオプション]で、装着したオプションの設定を確認してください。

### 2 [利用可能な PostScript メモリ]

プリンターのメモリー容量が表示されます。通常は、ここで設定する必要はありません。

### 3 [出カプロトコル]

データの通信プロトコルを選択します。パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続しているときは、「ASCII」を選択してください。その他のプロトコルを選択するとエラーになります。

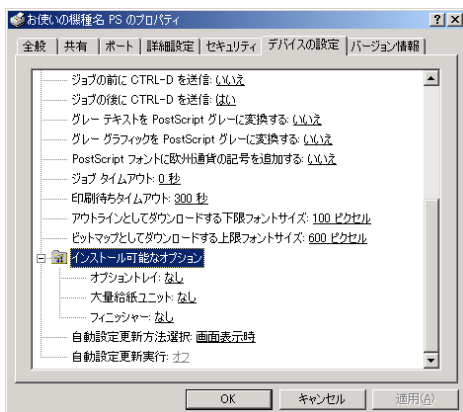
#### 4 [ジョブの前に CTRL-D を送信]

ネットワーク環境で使用している場合は、[いいえ] を選択してください。  
 パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続している場合は、[はい] を選択してください。

#### 5 [ジョブの後に CTRL-D を送信]

ネットワーク環境で使用している場合は、[いいえ] を選択してください。  
 パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続している場合は、[いいえ] を選択してください。

3

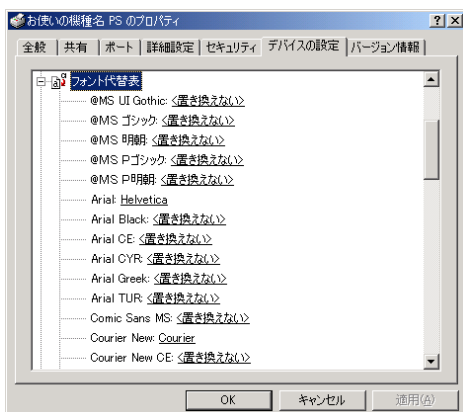


#### 1 [インストール可能なオプション]

接続したオプション装置を設定します。  
 各オプションの詳細については、本機に同梱のマニュアルを参照してください。

#### ◆ フォントの置き換えの操作

システムで標準として使用する TrueType フォントを、プリンターフォントに置き換えて印刷する設定をします。



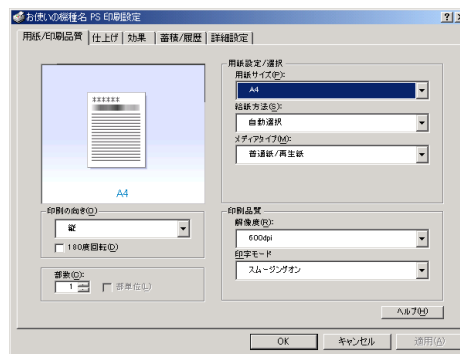
- 1) [フォント代替表] の前に「+」が表示されているときは、クリックして下層の項目を表示します。パソコンにインストールされているフォントが一覧表示されます。
- 2) 置き換える TrueType フォントをクリックします。  
 フォント名の右側にドロップダウンリストボックスが表示されます。
- 3) ドロップダウンリストボックスから、置き換えるフォントを選択します。
- 4) [適用] をクリックします。

## 印刷設定の設定項目

用紙やレイアウトなど、アプリケーションから印刷するときに必要な値を設定します。  
 [プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示した場合は、ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。  
 アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。  
 アプリケーションから印刷設定を表示した場合は、そのアプリケーションだけに有効な設定となります。

### [用紙 / 印刷品質] タブ

3



#### 1 [用紙サイズ]

印刷する用紙のサイズを選択します。

[PostScript カスタムページサイズ] を選択すると不定型の用紙サイズを設定することができます。

「(フル)」付きの用紙を選択できる機種で印刷した場合、余白なしで印刷できます。

#### 2 [給紙方法]

印刷に使用する給紙トレイを設定します。

「自動選択」に設定すると、最適な用紙のセットされた給紙トレイが自動的に選択されます。

プリンターに接続しているのに使用できないオプショントレイがある場合、オプションが正しく設定されていない可能性があります。「インストール可能なオプション」でオプションを正しく設定してください。

#### 3 [メディアタイプ]

印刷する用紙の種類を選択します。

#### 4 [印刷の向き]

印刷の向きを指定します。

#### 5 [180度回転]

画像を 180 度回転させて印刷するかどうかを設定します。

#### 6 [部数]

部数を指定します。複数部指定すると、[部単位] を指定してソートして印刷できます。

**7 [解像度]**

解像度を設定します。

**8 [印字モード]**

スムージングを有効にして印刷するかどうか、およびトナーを節約して印刷するかどうかを選択します。

**9 [トナーセーブ]**

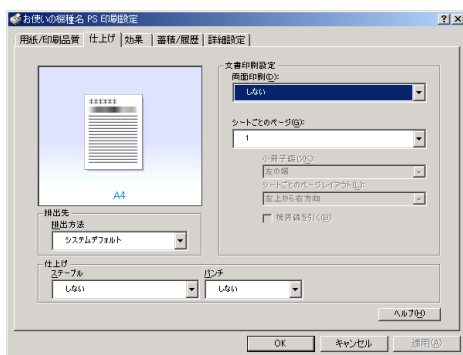
トナーを節約するかどうかを選択します。

**補足**

- ・印字モードはモノクロ機の場合に設定できます。カラー機では表示されません。
- ・トナーセーブはカラー機の場合に設定できます。モノクロ機では表示されません。モノクロ機では印字モードの設定項目としてトナーセーブを設定できます。

**[仕上げ] タブ**

印刷に使用する給紙トレイと、用紙の種類を設定します。

**1 [両面印刷]**

用紙の両面に印刷するかどうかと、用紙の綴じ方向を指定します。

この機能は、プリンターにオプションとして両面印刷ユニットが装着されている場合、または両面印刷機能が標準搭載されている場合に使用することができます。両面印刷ユニットが装着されていない場合、または両面印刷機能が標準搭載されていない場合は、この機能を設定しないでください。

**2 [シートごとのページ]**

1 枚の用紙に何ページ分のデータを印刷するか指定し、複数ページ印刷するときのレイアウトを指定します。また、[境界線を引く] では、ページごとに枠線を付けるかどうかの設定も行えます。

**3 [排出方法]**

印刷した用紙を排出するトレイを指定します。

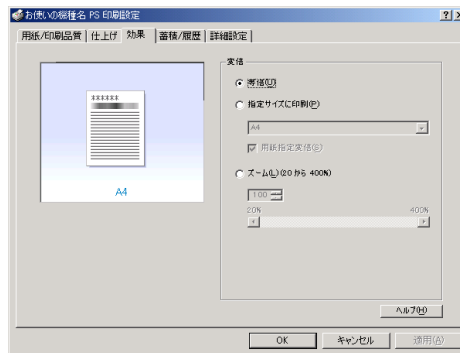
**4 [ステープル]**

印刷した用紙をステープルするかどうか指定します。ステープルする場合は、ステープル位置を選択します。

## 5 [パンチ]

印刷した用紙をパンチするかどうか指定します。パンチする場合は、パンチ位置を選択します。

## [効果] タブ



### 1 [変倍]

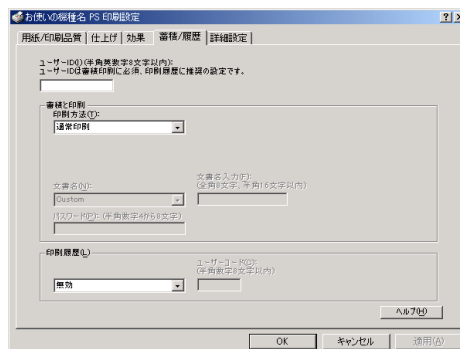
印刷サイズを変更できます。

## [蓄積 / 履歴] タブ

Plug-in モジュールの機能を設定します。Plug-in モジュールは、プリンタードライバーや PPD ファイルで実現できない機能を追加するモジュールで、「試し印刷」、「機密印刷」などの機能を提供します。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。

PageMaker など独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。



### 1 [ユーザー ID]

「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「保存印刷」、「プリンターに保存して印刷する」で使用するユーザー ID を入力します。

### 2 [印刷方法]

「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「保存印刷」、「プリンターに保存して印刷する」のうち、どの方法で印刷するかを指定します。

「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「保存印刷」、「プリンターに保存して印刷する」を選択したときは、「ユーザー ID」を必ず入力してください。

「機密印刷」を選択したときは、「パスワード」を必ず入力してください。

### 3 [印刷履歴]

印刷履歴で使用するユーザーコードを入力します。[有効] を選択すると、[ユーザーコード] の入力が可能になります。

### 4 [ユーザーコード]

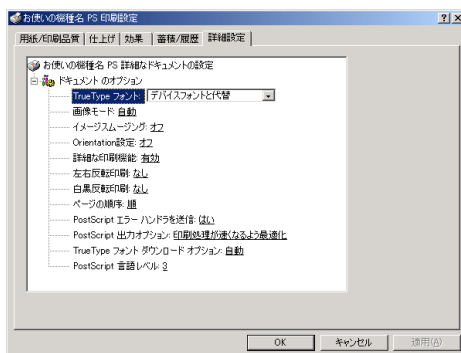
ユーザーコード別カウンタで使用するユーザーコードを入力します。また利用者制限にも使用されます。[有効] を選択すると、[ユーザーコード] の入力が可能になります。

## 3

### 目 参照

- ・「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「保存印刷」、「プリンターに保存して印刷する」の操作方法については、P.123 「いろいろな印刷」を参照してください。
- ・ユーザーコード別カウンターについては、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

## [詳細設定] タブ



### 1 [画像モード]

印刷する画像にあわせてディザパターンを指定できます。

- ・「自動」：印刷する文書内の各要素（文字、イメージグラフィックス）ごとに適したディザパターンを自動的に適応します。
- ・「写真」：写真に適したディザパターンを適用します。
- ・「文字」：文字に適したディザパターンを適用します。
- ・「ユーザー設定」：ハーフトーンを設定可能なアプリケーションからの印刷で、指定したハーフトーンを有効にしたい場合に設定します。

### 2 [イメージスムージング]

イメージデータをスムージングするかどうかを選択します。または、スムージングするときのしきい値を選択します。

### 3 [Orientation 設定]

一部のアプリケーションで印刷時の用紙方向の設定ができないとき指定することができます。

## いろいろな印刷

Windows 2000 からのいろいろな印刷例を紹介します。

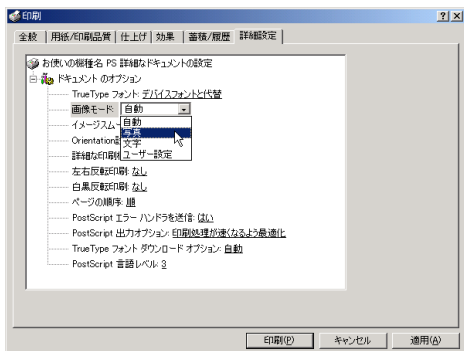
### 補足

- ここで説明する印刷は、機種の違いによる設定項目の有無によって、行えない場合があります。
- アプリケーションによって、印刷の操作は異なります。設定方法については、それぞれのアプリケーションの使用説明書を参照してください。

## 画質を調整して印刷する

画質の調整項目には、画像モードなどがあります。これらの各項目を好みの設定にして、印刷することができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] タブをクリックします。
- 4 [ドキュメントのオプション] の各項目を設定します。



- 5 [印刷] をクリックします。

### 参照

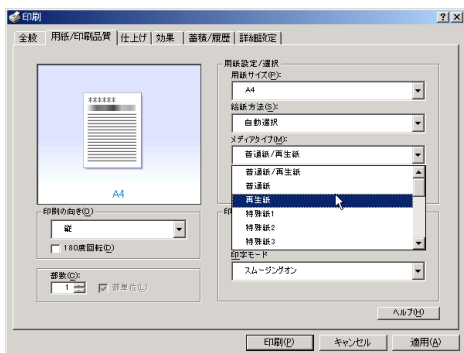
- 各調整項目については、P.122 「[詳細設定] タブ」を参照してください。

## 特殊な用紙に印刷する

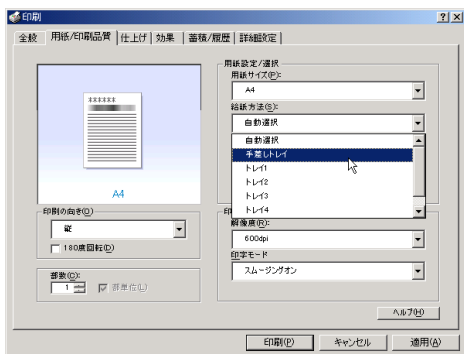
特殊な用紙に印刷するときは、用紙の種類を選択します。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [用紙 / 印刷品質] タブをクリックします。
- 4 [メディアタイプ] ボックスで印刷に使用する用紙の種類を選択します。

3



- 5 [給紙方法] ボックスから、用紙をセットしたトレイを選択します。



- 6 [印刷] をクリックします。

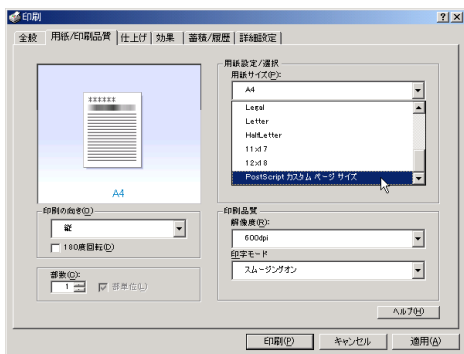


## 不定型サイズの用紙に印刷する

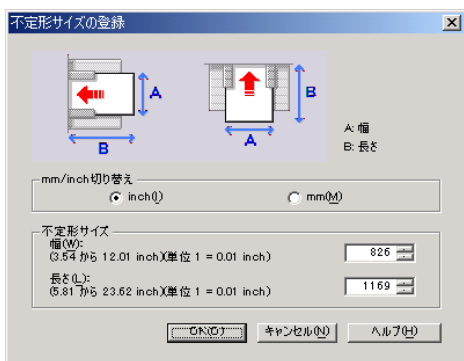
不定型の用紙サイズを設定することができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [用紙/印刷品質] タブをクリックします。
- 4 [用紙サイズ] ボックスをクリックし、[PostScript カスタムページサイズ] を選択します。

3



- 5 [mm/inch 切り替え] で設定値に使用する単位を選択し、[幅]、[長さ] のボックスに設定する用紙のサイズを入力して、[OK] をクリックします。  
[mm/inch 切り替え] で「mm」を選択した場合、入力した値のとおり設定されない場合があります。



- 6 [印刷] をクリックします。

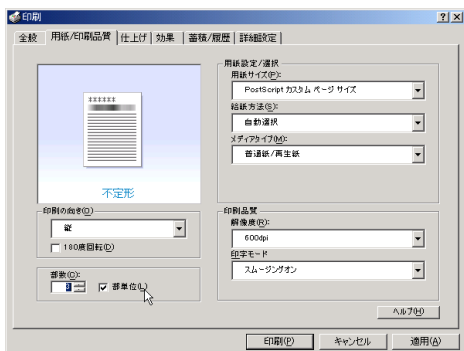
### 補足

- ・カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズの不マッチが発生する場合があります。

## ソートする

印刷した用紙を 1 部ずつソートすることができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [用紙 / 印刷品質] タブをクリックします。
- 4 [部数] を設定します。  
[部数] を 2 部以上に設定すると、[部単位] が設定できます。
- 5 [部単位] をクリックします。



- 6 [印刷] をクリックします。

### 補足

- ・ソートするには、HDD、またはメモリの適切な容量が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。また、ソートに必要なメモリ容量については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。
- ・ソートする場合には、アプリケーション側の部単位のチェックは外してください。
- ・排紙先にシフト機能がある場合は、シフトソートされます。

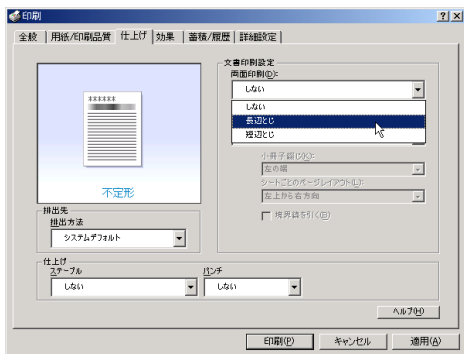
## 用紙の両面に印刷する

用紙の両面に印刷することができます。

### ★重要

- ・両面印刷には、両面印刷ユニットまたは両面印刷機能が必要です。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [仕上げ] タブをクリックします。
- 4 [両面印刷] で、[長辺とじ] または [短辺とじ] のいずれかを選択します。



- 5 [印刷] をクリックします。

### ↓補足

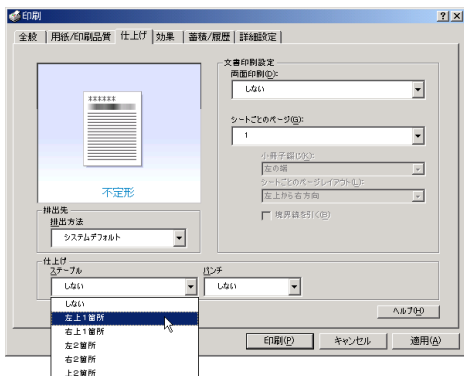
- ・オプション装置に関する設定ができない場合は、[デバイスの設定] タブで、装着したオプションの設定を確認してください。[デバイスの設定] タブの設定方法については、P.117 「[デバイスの設定] タブ」を参照してください。

## ステーブルする

印刷した用紙に 1 部ずつステーブルできます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターを選択します。
- 3 [仕上げ] タブをクリックします。
- 4 [排出方法] ボックスで、排紙トレイを指定します。

## 5 [ステープル] ボックスで、ステープル位置を指定します。



## 6 [印刷] をクリックします。

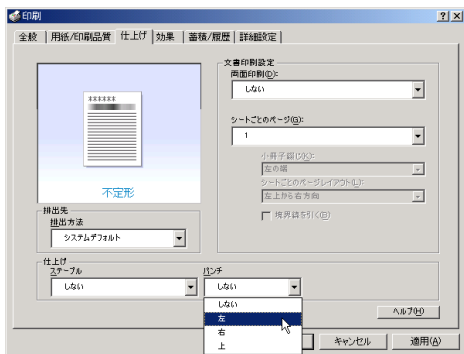


- ・ステープルを使うには、オプションのフィニッシャーが必要です。

## パンチする

印刷した用紙にパンチ穴をあけることができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターを選択します。
- 3 [仕上げ] タブをクリックします。
- 4 [排出方法] ボックスで、排紙トレイを指定します。
- 5 [パンチ] ボックスで、パンチ種類を指定します。



## 6 [印刷] をクリックします。

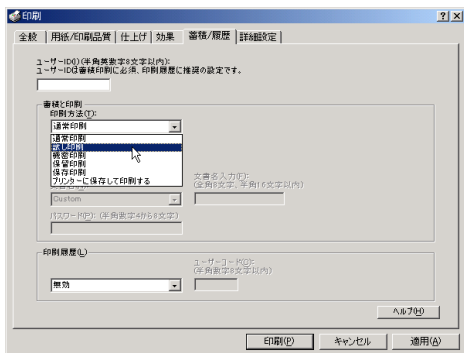


- ・パンチを使うには、オプションのフィニッシャーが必要です。

## 試し印刷

まず 1 部だけ印刷し、その印刷結果を確認後、操作部から任意の部数を設定して、印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターを選択します。
- 3 [蓄積 / 履歴] タブをクリックします。
- 4 [印刷方法] ボックスで「試し印刷」を選択します。



- 5 [ユーザー ID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザー ID を入力します。
- 6 印刷部数を 2 部以上に設定して、印刷を実行します。  
まずデータが 1 部だけ印刷されます。
- 7 プリンターの操作部で任意の部数を指定し、印刷を実行します。

### 補足

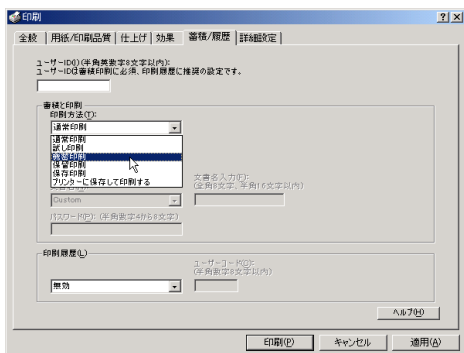
- ・ 試し印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・ 操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

## 機密印刷

パスワードを設定して印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターを選択します。
- 3 [蓄積 / 履歴] タブをクリックします。
- 4 [印刷方法] ボックスで「機密印刷」を選択します。

3



- 5 [ユーザー ID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザー ID を入力します。
- 6 [パスワード] ボックスに、パスワードを入力します。
- 7 [印刷] をクリックします。  
ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 8 プリンターの操作部でパスワードを入力し、印刷を実行します。

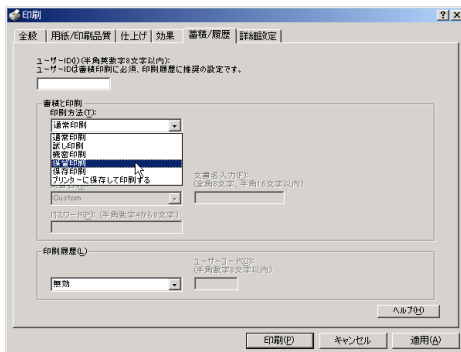
### 補足

- ・機密印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。
- ・操作部の操作方法については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

## 保留印刷

印刷したい文書を一時的に蓄積し、あとから操作部で印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターを選択します。
- 3 [蓄積 / 履歴] タブをクリックします。
- 4 [印刷方法] ボックスで「保留印刷」を選択します。



- 5 [ユーザー ID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザー ID を入力します。  
蓄積する文書に、全角 8 文字、または半角 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。
- 6 印刷を実行します。  
印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 7 プリンターの操作部で印刷を実行します。  
蓄積されていた文書は、印刷後、削除されます。

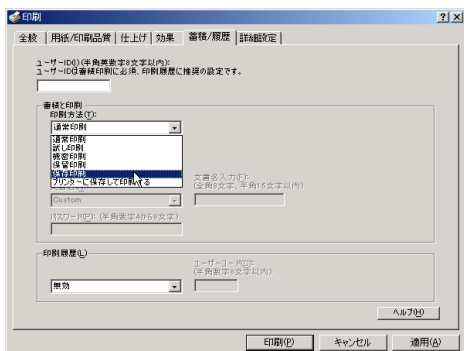
### 補足

- ・ 保留印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・ 操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

## 保存印刷

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部で印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターを選択します。
- 3 [蓄積 / 履歴] タブをクリックします。
- 4 [印刷方法] ボックスで「保存印刷」を選択します。



- 5 [ユーザー ID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザー ID を入力します。

蓄積する文書に、全角 8 文字、または半角 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。

蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。

- 6 印刷を実行します。

印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

- 7 プリンターの操作部で印刷を実行します。

### 補足

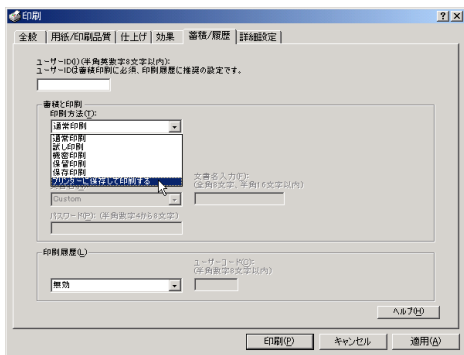
- ・プリンターに保存の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。



## プリンターに保存して印刷する

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部、または Web Image Monitor から印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターを選択します。
- 3 [蓄積 / 履歴] タブをクリックします。
- 4 [印刷方法] ボックスで「プリンターに保存して印刷する」を選択します。



- 5 [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。

蓄積する文書に、全角 8 文字、または半角 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。

蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。

- 6 印刷を実行します。

1 部目がすぐに印刷され、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

- 7 プリンターの操作部で印刷を実行します。

### 補足

- ・保存して印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

# Windows XP, Windows Server 2003/ 2003 R2 で使う

プリンタードライバーのインストール、オプションセットアップなどのパソコン側での準備と設定項目、およびいろいろな印刷方法について説明します。

## プリンタードライバーをインストールする

3

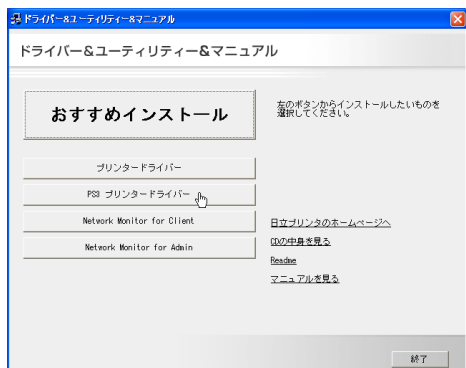
本機に同梱の CD-ROM から、PostScript 3 のプリンタードライバーをインストールします。ここでは、プリンターをパラレルインタフェースで接続した場合を例に説明します。

### ★重要

- ・インストール手順は、必ず最後まで実行してください。インストールを中断する場合は、[キャンセル] をクリックしてください。
- ・インストールの途中で、パソコンの電源遮断、強制終了などがあった場合、次回にインストールできないことがあります。
- ・Windows XP Professional, Windows Server 2003/2003 R2 でオートランプログラムを使用してインストールするときは、Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。
- ・IEEE1394 インターフェースを装備している機種をお使いの場合、IEEE1394 接続でのプリンタードライバーのインストールについては、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。プリンター本体に同梱の使用説明書に記載されている「同梱の CD-ROM」を「PS3 を含んだカードに同梱の CD-ROM」と読み替えてインストールしてください。

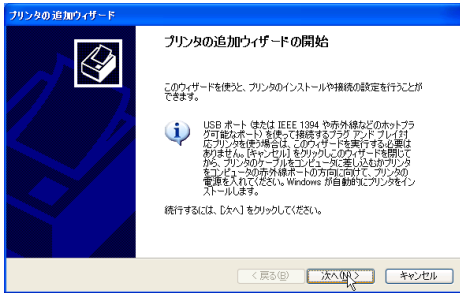
**1** 本機に同梱の CD-ROM をセットします。  
インストーラーが起動します。

**2** [PS3 プリンタードライバー] をクリックします。



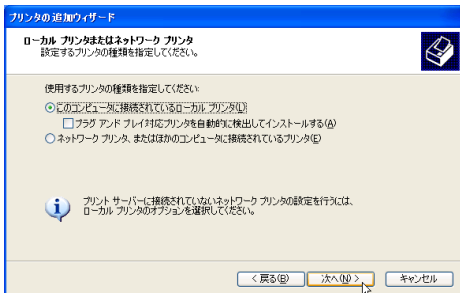
[プリンタの追加ウィザード] が表示されます。

### 3 [次へ] をクリックします。

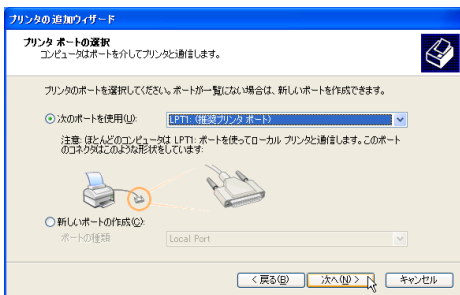


### 4 [このコンピュータに接続されているローカルプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。

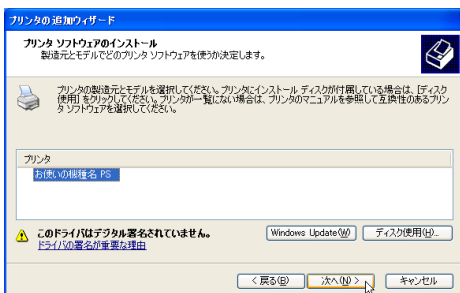
3



### 5 使用するプリンターポートを選択し、[次へ] をクリックします。

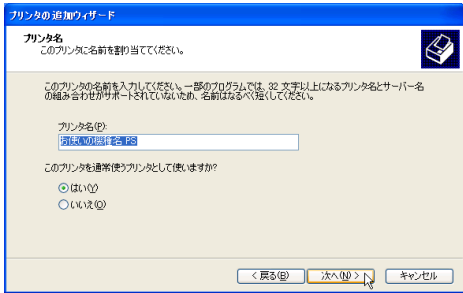


### 6 [プリンタの追加ウィザード] で追加するプリンターの機種を選択し、[次へ] をクリックします。



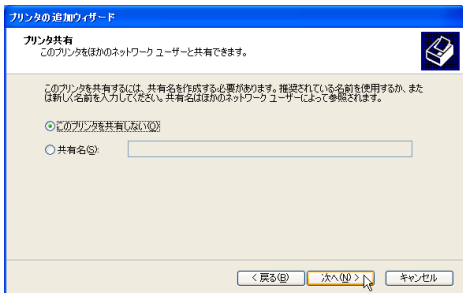
### 7 必要に応じて [プリンタ名] を変更し、[次へ] をクリックします。

プリンターを通常のプリンターとして使用するときは、[はい] を選択します。

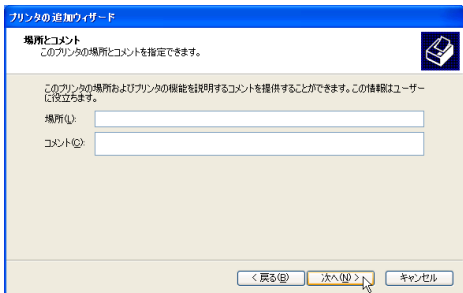


3

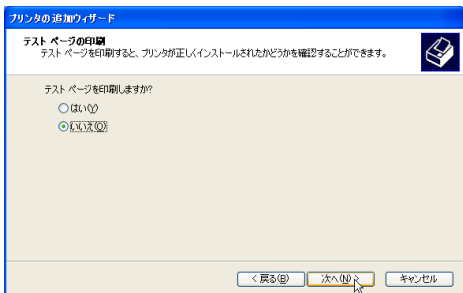
- 8 プリンターをネットワークで共有するときは [共有名]、共有しないときは [このプリンタを共有しない] を選択し、[次へ] をクリックします。[共有名] を選択した場合は、共有名を入力してください。

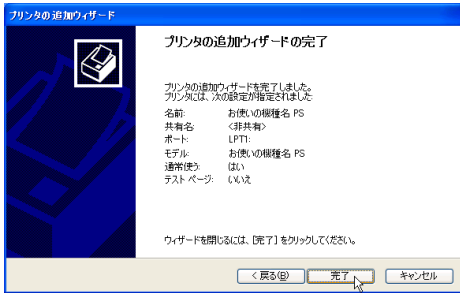


- 9 [共有名] を選択した場合、必要に応じてプリンターの場所と、このプリンターについてのコメントを入力し、[次へ] をクリックします。

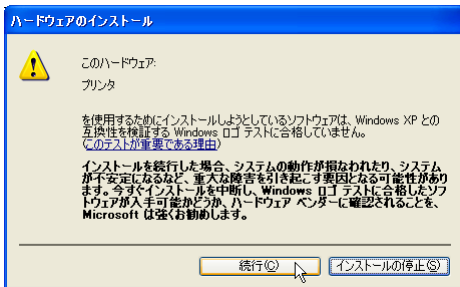


- 10 テストページの印刷で [いいえ] を選択し、[次へ] をクリックします。テストページの印刷は、インストール終了後に行ってください。



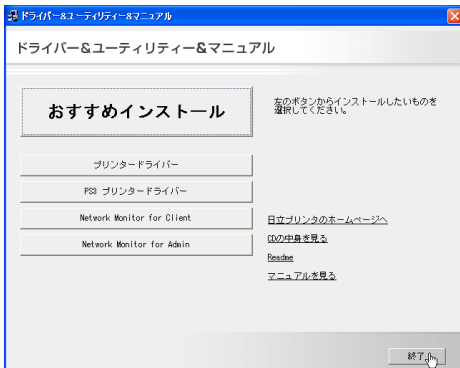
**11** [完了] をクリックします。

次の画面が表示されたら、[続行] をクリックします。



インストールが始まります。

プリンタードライバがインストールされると、インストーラーの初期画面に戻ります。

**12** [終了] をクリックします。**13** パソコンを再起動します。

これで、インストールは終了です。オプションを装着している場合は、引き続きオプションのセットアップを行います。

**目** 参照

- ・オプションのセットアップについては、P.138 「オプションセットアップ」を参照してください。

## オプションセットアップ

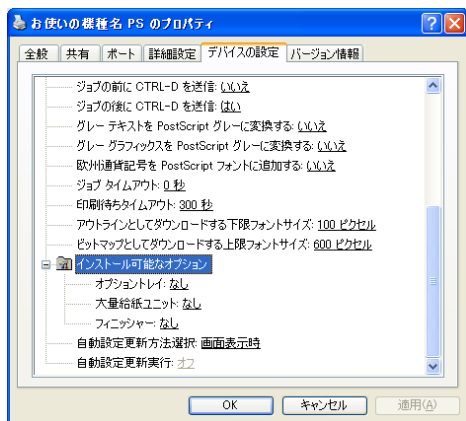
プリンターに装着したオプションについて、プリンタードライバの設定画面で設定します。

### ★重要

- Windows XP Professional, Windows Server 2003/2003 R2 をご使用の場合、プリンターのプロパティの設定を変更するには、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators または Power Users のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

3

- 1 [プリンタと FAX] ウィンドウを表示します。
- 2 ご使用のプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[プリンタのプロパティの設定] をクリックします。
- 3 [デバイスの設定] タブをクリックします。
- 4 [インストール可能なオプション] で装着したオプションをクリックし、ドロップダウンリストから適切な設定値を選択します。



- 5 [OK] をクリックし、プリンターのプロパティを閉じます。

## プリンタードライバの設定画面を表示する

プリンタードライバの設定画面では、プリンターと印刷の設定をすることができます。設定画面を表示させるには、3 種類の方法があります。

### ★重要

- Windows XP Professional, Windows Server 2003/2003 R2 をご使用の場合、プリンターのプロパティの設定を変更するには、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators または Power Users のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

**◆ [プリンタと FAX] ウィンドウからプロパティを表示する**

プリンターと印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。

アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

**◆ [プリンタと FAX] ウィンドウから印刷設定を表示する**

印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。

アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

**◆ アプリケーションからプロパティを表示する**

印刷するアプリケーションだけに有効な設定ができます。

**E 参照**

- ・設定項目の詳細については、P.140 「プロパティの設定項目」を参照してください。

3

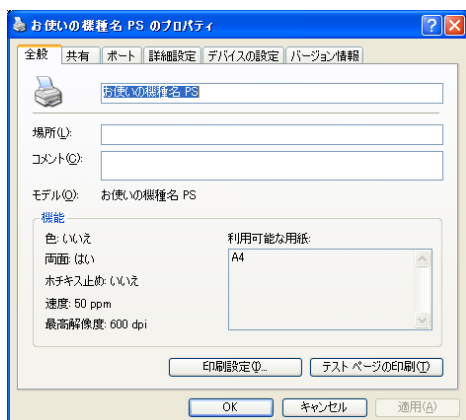
## [プリンタと FAX] ウィンドウからプロパティを表示する

[プリンタと FAX] ウィンドウからプロパティを表示します。

**1** [プリンタと FAX] ウィンドウを表示します。

**2** プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[プリンタのプロパティの設定] をクリックします。

プロパティが表示されます。



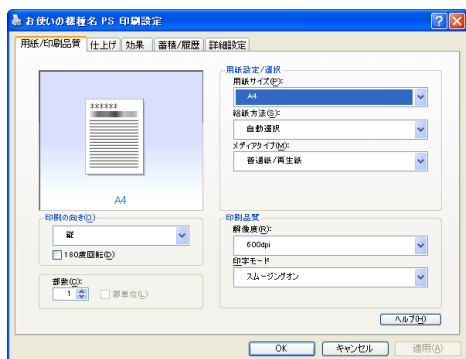
## [プリンタと FAX] ウィンドウから印刷設定を表示する

[プリンタと FAX] ウィンドウから印刷設定を表示します。

**1** [プリンタと FAX] ウィンドウを表示します。

**2** プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[印刷設定の選択] をクリックします。

印刷設定が表示されます。



3

## アプリケーションからプロパティを表示する

アプリケーションからプロパティを表示します。

- 1 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。
- 2 [プリンタ名] を確認し、[詳細設定] をクリックします。  
プロパティが表示されます。

### 補足

- ・アプリケーションによって操作手順が異なる場合があります。
- ・アプリケーションによって、プロパティを表示できない場合があります。その場合は、[プリンタと FAX] ウィンドウからプロパティを表示してください。

## プロパティの設定項目

プリンター全般にかかわる設定について、弊社のプリンター固有の機能を中心に説明します。

### ★重要

- ・Windows XP Professional, Windows Server 2003/2003 R2 をご使用の場合、プリンターのプロパティの設定を変更するには、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators または Power Users のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

### 目参照

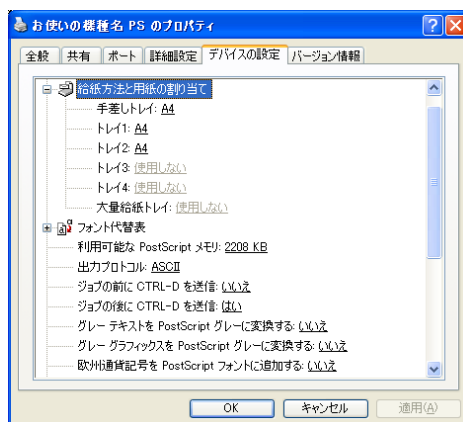
- ・選択できるタブ、設定項目、および設定値は、使用する機種によって異なる場合があります。機種ごとの違いについては、P.237 「機種情報」を参照してください。



## [デバイスの設定] タブ

設定する項目をクリックすると、右側にドロップダウンリストボックスが表示されます。クリックしてリストを開き、設定値を選択します。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。



### 1 [給紙方法と用紙の割り当て]

各トレイに用紙サイズを割り当てます。通常は、ここで設定する必要はありません。ただし、標準給紙トレイが1つしかない機種では、用紙サイズを必ず設定します。装着したオプション装置が使用できない場合は、[インストール可能なオプション]で、装着したオプションの設定を確認してください。

### 2 [利用可能な PostScript メモリ]

プリンターのメモリー容量が表示されます。通常は、ここで設定する必要はありません。

### 3 [出カプロトコル]

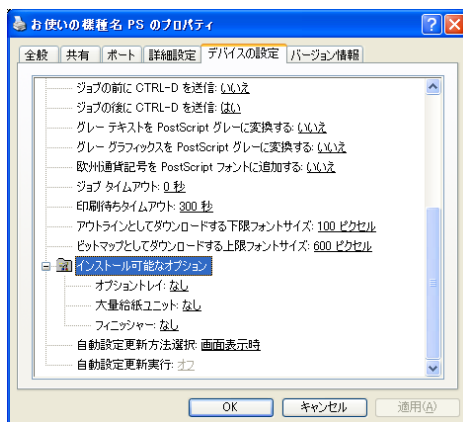
データの通信プロトコルを選択します。パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続しているときは、「ASCII」を選択してください。その他のプロトコルを選択するとエラーになります。

### 4 [ジョブの前に CTRL-D を送信]

ネットワーク環境で使用している場合は、[いいえ] を選択してください。パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続している場合は、[はい] を選択してください。

### 5 [ジョブの後に CTRL-D を送信]

ネットワーク環境で使用している場合は、[いいえ] を選択してください。パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続している場合は、[いいえ] を選択してください。



### 1 [インストール可能なオプション]

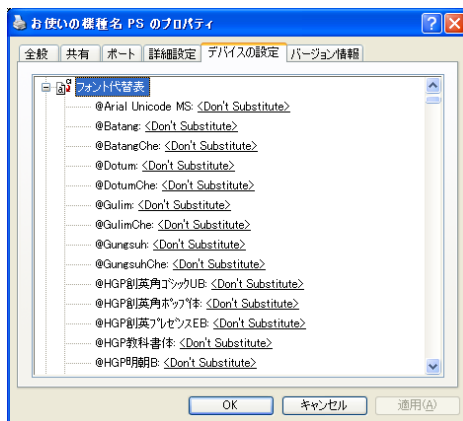
接続したオプション装置を設定します。

各オプションの詳細については、本機に同梱のマニュアルを参照してください。

### ◆ フォントの置き換えの操作

システムで標準として使用する TrueType フォントを、プリンターフォントに置き換えて印刷する設定をします。

TrueType フォントをプリンターフォントに置き換えると、より高速で印刷できます。



- 1) [フォント代替表] の前に「+」が表示されているときは、クリックして下層の項目を表示します。パソコンにインストールされているフォントが一覧表示されます。
- 2) 置き換える TrueType フォントをクリックします。  
フォント名の右側にドロップダウンリストボックスが表示されます。
- 3) ドロップダウンリストボックスから、置き換えるフォントを選択します。
- 4) [適用] をクリックします。

## 印刷設定の設定項目

用紙やレイアウトなど、アプリケーションから印刷するときに必要な値を設定します。

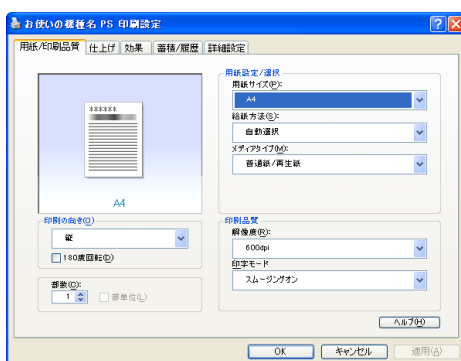
[プリンタと FAX] ウィンドウから印刷設定を表示した場合は、ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。

アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

アプリケーションから印刷設定を表示した場合は、そのアプリケーションだけに有効な設定となります。

### [用紙 / 印刷品質] タブ

3



#### 1 [用紙サイズ]

印刷する用紙のサイズを選択します。

[PostScript カスタムページサイズ] を選択すると不定型の用紙サイズを設定することができます。

「(フル)」付きの用紙を選択できる機種で印刷した場合、余白なしで印刷できます。

#### 2 [給紙方法]

印刷に使用する給紙トレイを設定します。

「自動選択」に設定すると、最適な用紙のセットされた給紙トレイが自動的に選択されます。

プリンターに接続しているのに使用できないオプショントレイがある場合、オプションが正しく設定されていない可能性があります。「インストール可能なオプション」でオプションを正しく設定してください。

#### 3 [メディアタイプ]

印刷する用紙の種類を選択します。

#### 4 [印刷の向き]

印刷の向きを指定します。

#### 5 [180度回転]

画像を 180 度回転させて印刷するかどうかを設定します。

#### 6 [部数]

部数を指定します。複数部指定すると、[部単位] を指定してソートして印刷できます。

**7 [解像度]**

解像度を設定します。

**8 [印字モード]**

スムージングを有効にして印刷するかどうか、およびトナーを節約して印刷するかどうかを選択します。

**9 [トナーセーブ]**

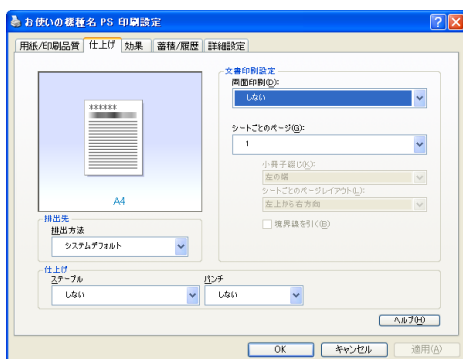
トナーを節約するかどうかを選択します。

↓ 補足

- ・印字モードはモノクロ機の場合に設定できます。カラー機では表示されません。
- ・トナーセーブはカラー機の場合に設定できます。モノクロ機では表示されません。モノクロ機では印字モードの設定項目としてトナーセーブを設定できます。

## [仕上げ] タブ

印刷に使用する給紙トレイと、用紙の種類を設定します。

**1 [両面印刷]**

用紙の両面に印刷するかどうかと、用紙の綴じ方向を指定します。

この機能は、プリンターにオプションとして両面印刷ユニットが装着されている場合、または両面印刷機能が標準搭載されている場合に使用することができます。両面印刷ユニットが装着されていない場合、または両面印刷機能が標準搭載されていない場合は、この機能を設定しないでください。

**2 [シートごとのページ]**

1 枚の用紙に何ページ分のデータを印刷するか指定し、複数ページ印刷するときのレイアウトを指定します。また、[境界線を引く] では、ページごとに枠線を付けるかどうかの設定も行えます。

**3 [排出方法]**

印刷した用紙を排出するトレイを指定します。

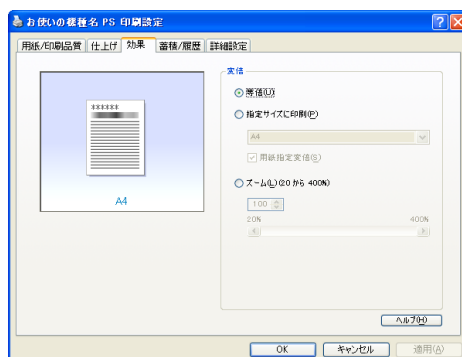
**4 [ステープル]**

印刷した用紙をステープルするかどうか指定します。ステープルする場合は、ステープル位置を選択します。

## 5 [パンチ]

印刷した用紙をパンチするかどうか指定します。パンチする場合は、パンチ位置を選択します。

## [効果] タブ



### 1 [変倍]

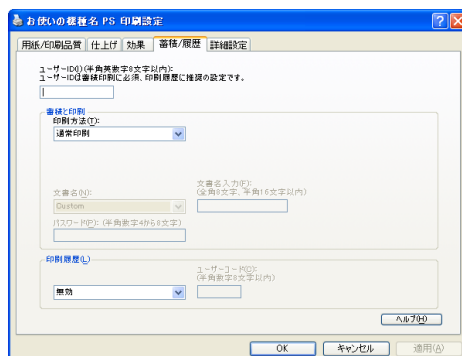
印刷サイズを変更できます。

## [蓄積 / 履歴] タブ

Plug-in モジュールの機能を設定します。Plug-in モジュールは、プリンタードライバーや PPD ファイルで実現できない機能を追加するモジュールで、「試し印刷」、「機密印刷」などの機能を提供します。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。

PageMaker など独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。



### 1 [ユーザー ID]

「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「保存印刷」、「プリンターに保存して印刷する」で使用するユーザー ID を入力します。

### 2 [印刷方法]

「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「保存印刷」、「プリンターに保存して印刷する」のうち、どの方法で印刷するかを指定します。

「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「保存印刷」、「プリンターに保存して印刷する」を選択したときは、「ユーザー ID」を必ず入力してください。

「機密印刷」を選択したときは、「パスワード」を必ず入力してください。

### 3 【印刷履歴】

印刷履歴で使用するユーザーコードを入力します。[有効] を選択すると、[ユーザーコード] の入力が可能になります。

### 4 【ユーザーコード】

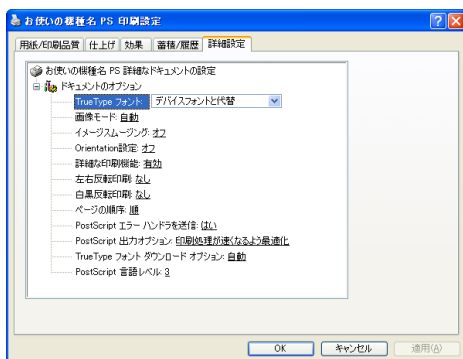
ユーザーコード別カウンタで使用するユーザーコードを入力します。また利用者制限にも使用されます。[有効] を選択すると、[ユーザーコード] の入力が可能になります。

## 3

### 目 参照

- ・「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「保存印刷」、「プリンターに保存して印刷する」の操作方法については、P.147 「いろいろな印刷」を参照してください。
- ・ユーザーコード別カウンターについては、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

## 【詳細設定】 タブ



### 1 【画像モード】

印刷する画像にあわせてディザパターンを指定できます。

- ・「自動」：印刷する文書内の各要素（文字、イメージグラフィックス）ごとに適したディザパターンを自動的に適応します。
- ・「写真」：写真に適したディザパターンを適用します。
- ・「文字」：文字に適したディザパターンを適用します。
- ・「ユーザー設定」：ハーフトーンを設定可能なアプリケーションからの印刷で、指定したハーフトーンを有効にしたい場合に設定します。

### 2 【イメージスムージング】

イメージデータをスムージングするかどうかを選択します。または、スムージングするときのしきい値を選択します。

### 3 【Orientation 設定】

一部のアプリケーションで印刷時の用紙方向の設定ができないとき指定することができます。

## いろいろな印刷

Windows XP からのいろいろな印刷例を紹介します。

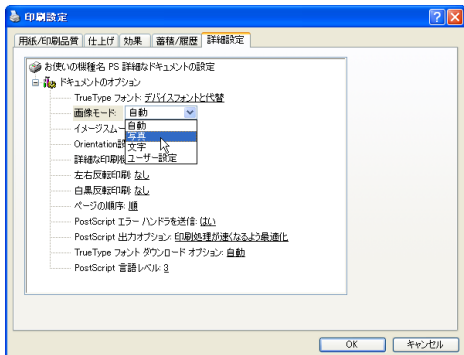
### 補足

- ここで説明する印刷は、機種の違いやプロパティの設定項目により、行えない場合があります。
- アプリケーションによって、印刷の操作は異なります。設定方法については、それぞれのアプリケーションの使用説明書を参照してください。

## 画質を調整して印刷する

画質の調整項目には、画像モードなどがあります。これらの各項目を好みの設定にして、印刷することができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [詳細設定] タブをクリックします。
- 5 [ドキュメントのオプション] の各項目を設定します。



- 6 [OK] をクリックし、[印刷設定] ダイアログを閉じます。
- 7 [印刷] をクリックします。

### 参照

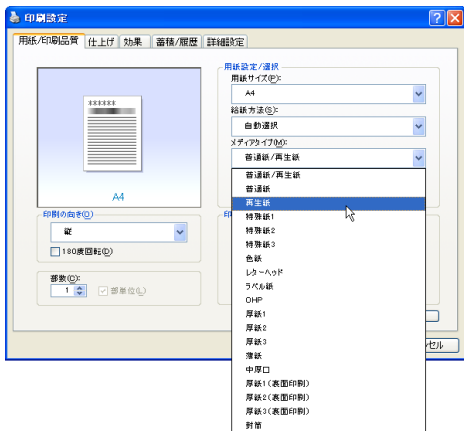
- 各調整項目については、P.146 「[詳細設定] タブ」を参照してください。

## 特殊な用紙に印刷する

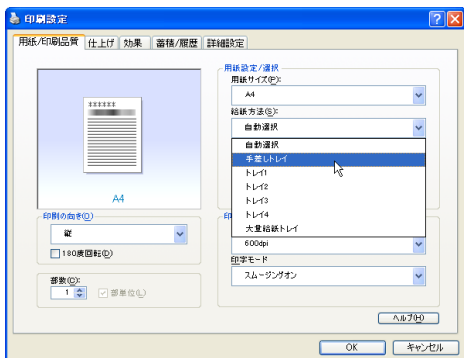
特殊な用紙に印刷するときは、用紙の種類を選択します。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [用紙/印刷品質] タブをクリックします。
- 5 [メディアタイプ] ボックスで印刷に使用する用紙の種類を選択します。

3



- 6 [給紙方法] ボックスから、用紙をセットしたトレイを選択します。



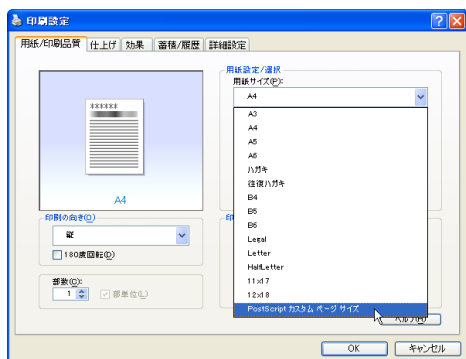
- 7 [OK] をクリックします。
- 8 [印刷] をクリックします。



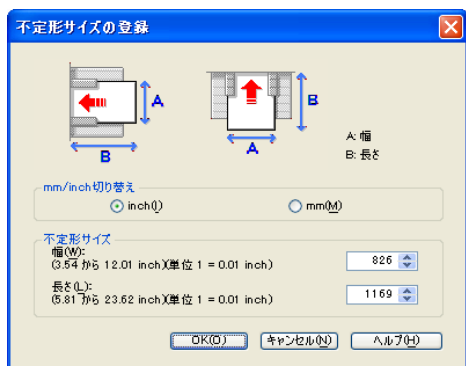
## 不定型サイズの用紙に印刷する

不定型の用紙サイズを設定することができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [用紙/印刷品質] タブをクリックします。
- 5 [用紙サイズ] をクリックし、[PostScript カスタムページサイズ] を選択します。



- 6 [mm/inch 切り替え] で設定値に使用する単位を選択し、[幅]、[長さ] のボックスに設定する用紙のサイズを入力して、[OK] をクリックします。  
[mm/inch 切り替え] で「mm」を選択した場合、入力した値のとおり設定されない場合があります。



- 7 [OK] をクリックし、[印刷設定] ダイアログを閉じます。
- 8 [印刷] をクリックします。

↓ 補足

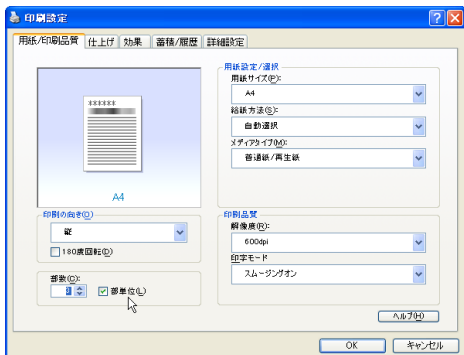
- ・カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズの不マッチが発生する場合があります。

## ソートする

印刷した用紙を1部ずつソートすることができます。

3

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [用紙 / 印刷品質] タブをクリックします。
- 5 [部数] を設定します。  
[部数] を2部以上に設定すると、[部単位] が設定できます。
- 6 [部単位] をクリックします。



- 7 [OK] をクリックし、[印刷設定] ダイアログを閉じます。
- 8 [印刷] をクリックします。

↓ 補足

- ・ソートするには、HDD、またはメモリの適切な容量が必要です。標準でHDDを搭載していない機種では、拡張HDDを増設してください。また、ソートに必要なメモリ容量については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。
- ・ソートする場合には、アプリケーション側の部単位のチェックは外してください。
- ・排紙先にシフト機能がある場合は、シフトソートされます。

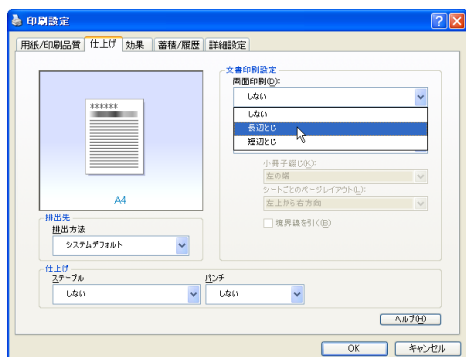
## 用紙の両面に印刷する

用紙の両面に印刷することができます。

### ★重要

- ・両面印刷には、両面印刷ユニットまたは両面印刷機能が必要です。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [仕上げ] タブをクリックします。
- 5 [両面印刷] で、[長辺とじ] または [短辺とじ] のいずれかを選択します。



- 6 [OK] をクリックし、[印刷設定] ダイアログを閉じます。

- 7 [印刷] をクリックします。

### 目 参照

- ・両面印刷に関する設定ができない場合は、[デバイスの設定] タブで、装着したオプションの設定を確認してください。[デバイスの設定] タブの設定方法については、P.141 「[デバイスの設定] タブ」を参照してください。

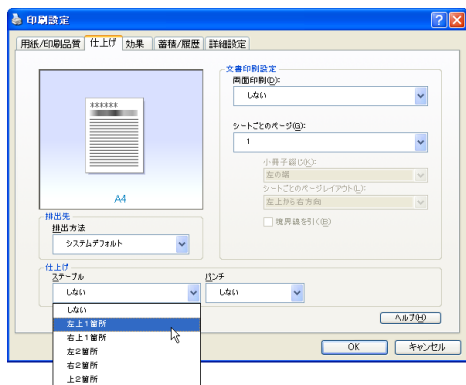
## ステープルする

印刷した用紙に 1 部ずつステープルできます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [仕上げ] タブをクリックします。

**5** [排出方法] ボックスで、排紙トレイを指定します。

**6** [ステープル] ボックスで、ステープル位置を指定します。



**7** [OK] をクリックし、[印刷設定] ダイアログを閉じます。

**8** [印刷] をクリックします。

**補足**

- ・ステープルを使うには、オプションのフィニッシャーが必要です。

## パンチする

印刷した用紙にパンチ穴を開けることができます。

**1** 印刷するデータを表示します。

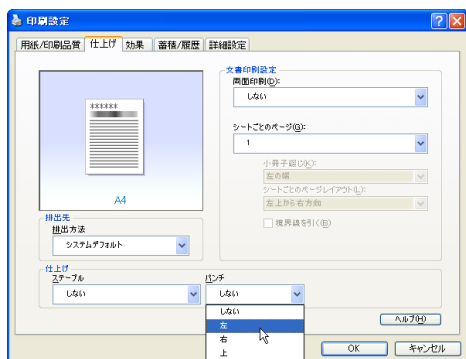
**2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

**3** [詳細設定] をクリックします。

**4** [仕上げ] タブをクリックします。

**5** [排出方法] ボックスで、排紙トレイを指定します。

## 6 [パンチ] ボックスで、パンチ種類を指定します。



## 7 [OK] をクリックし、[印刷設定] ダイアログを閉じます。

## 8 [印刷] をクリックします。

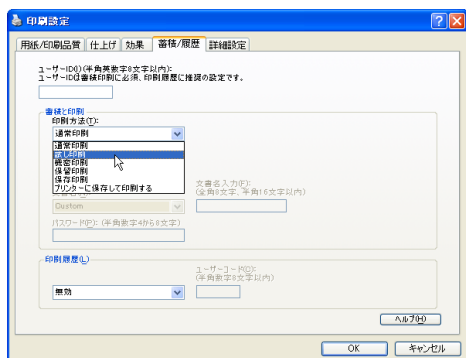
### 補足

- ・パンチを使うには、オプションのフィニッシャーが必要です。

## 試し印刷

まず 1 部だけ印刷し、その印刷結果を確認後、操作部から任意の部数を設定して、印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [蓄積 / 履歴] タブをクリックします。
- 5 [印刷方法] ボックスで「試し印刷」を選択します。



## 6 [ユーザー ID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザー ID を入力します。

- 7 [OK] をクリックします。
- 8 印刷部数を 2 部以上に設定して、印刷を実行します。  
まずデータが 1 部だけ印刷されます。
- 9 プリンターの操作部で任意の部数を指定し、印刷を実行します。

## ↓ 補足

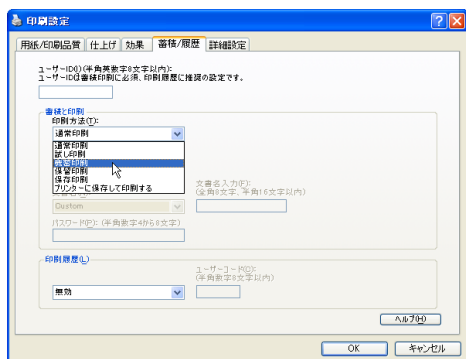
- ・試し印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

## 3

## 機密印刷

パスワードを設定して印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [蓄積 / 履歴] タブをクリックします。
- 5 [印刷方法] ボックスで「機密印刷」を選択します。



- 6 [ユーザー ID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザー ID を入力します。
- 7 [パスワード] ボックスに、パスワードを入力します。
- 8 [OK] をクリックします。
- 9 [印刷] をクリックします。  
ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

## 10 プリンターの操作部でパスワードを入力し、任意の部数を指定して印刷を実行します。

### 参照

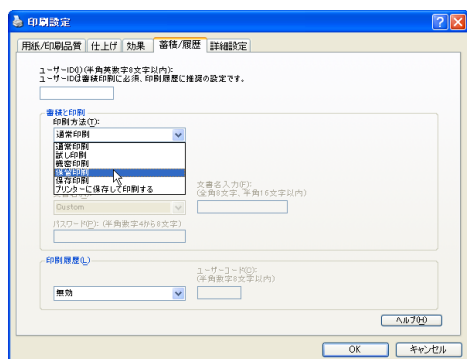
- ・機密印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。
- ・操作部の操作方法については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

## 保留印刷

3

印刷したい文書を一時的に蓄積し、あとから操作部で印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [蓄積 / 履歴] タブをクリックします。
- 5 [印刷方法] ボックスで「保留印刷」を選択します。



- 6 [ユーザー ID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザー ID を入力します。  
蓄積する文書に、全角 8 文字、または半角 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。
- 7 [OK] をクリックします。
- 8 印刷を実行します。  
印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 9 プリンターの操作部で印刷を実行します。  
蓄積されていた文書は、印刷後、削除されます。

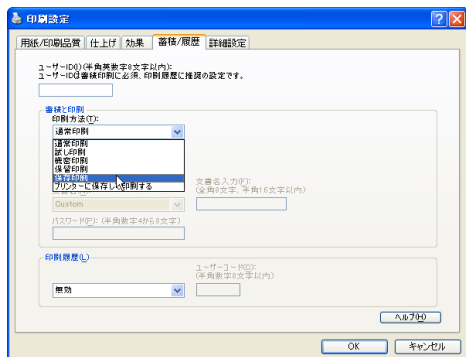
### 補足

- ・ 保留印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・ 操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

## 保存印刷

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部で印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [蓄積 / 履歴] タブをクリックします。
- 5 [印刷方法] ボックスで「保存印刷」を選択します。



- 6 [ユーザー ID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザー ID を入力します。  
蓄積する文書に、全角 8 文字、または半角 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。  
蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。
- 7 [OK] をクリックします。
- 8 印刷を実行します。  
印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 9 プリンターの操作部で印刷を実行します。



## 補足

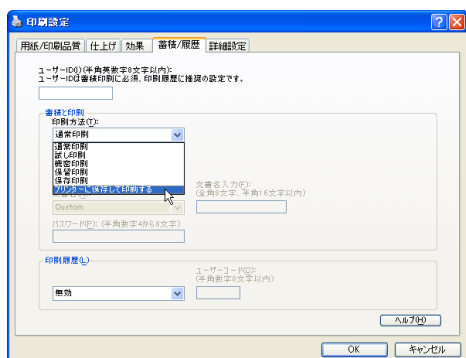
- ・プリンターに保存の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

## プリンターに保存して印刷する

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部、または Web Image Monitor から印刷できます。

3

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [蓄積 / 履歴] タブをクリックします。
- 5 [印刷方法] ボックスで「プリンターに保存して印刷する」を選択します。



- 6 [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。  
蓄積する文書に、全角 8 文字、または半角 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。  
蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。
- 7 [OK] をクリックします。
- 8 印刷を実行します。  
1 部目がすぐに印刷され、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 9 プリンターの操作部で印刷を実行します。

↓ 補足

- 保存して印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- 操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

# Windows Vista で使う

プリンタードライバーのインストール、オプションセットアップなどのパソコン側での準備と設定項目、およびいろいろな印刷方法について説明します。

## プリンタードライバーをインストールする

本機に同梱の CD-ROM から、PostScript 3 のプリンタードライバーをインストールします。ここでは、プリンターをパラレルインタフェースで接続した場合を例に説明します。

### ★重要

- ・インストール手順は、必ず最後まで実行してください。インストールを中断する場合は、[キャンセル] をクリックしてください。
- ・インストールの途中で、パソコンの電源遮断、強制終了などがあった場合、次回にインストールできないことがあります。
- ・Windows Vista でオートランプログラムを使用してインストールするときは、「プリンターの管理」のアクセス権が必要です。内容を変更するときは、管理者権限を持つアカウントでログオンするか、一時的に管理者として実行してください。詳しくは Windows のヘルプを参照してください。
- ・IEEE1394 インターフェースを装備している機種をお使いの場合、IEEE1394 接続でのプリンタードライバーのインストールについては、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。プリンター本体に同梱の使用説明書に記載されている「同梱の CD-ROM」を「PS3 を含んだカードに同梱の CD-ROM」と読み替えてインストールしてください。

### 1 本機に同梱の CD-ROM をセットします。

インストーラーが起動します。

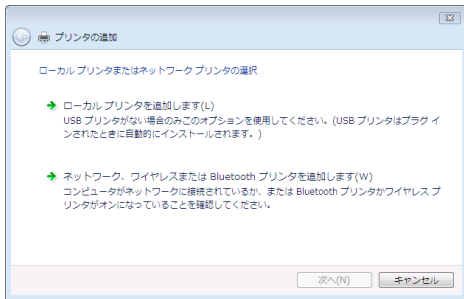
お使いの環境によっては、[自動再生] ダイアログが表示されます。[SETUPEXE の実行] をクリックしてください。また、お使いの環境によっては、続いて [ユーザーアカウント制御] ダイアログが表示されます。[続行] をクリックして、オートランプログラムを許可してください。

### 2 [PS3 プリンタードライバー] をクリックします。



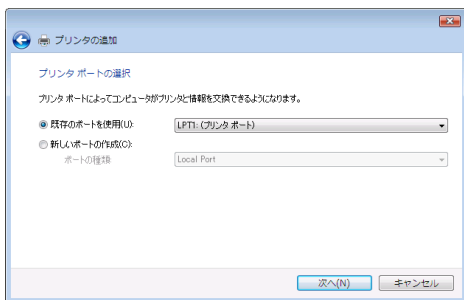
[プリンタの追加] が表示されます。

### 3 [ローカルプリンタを追加します] をクリックします。

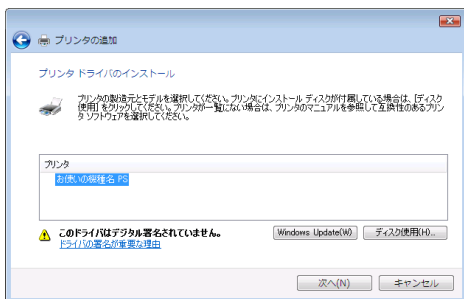


3

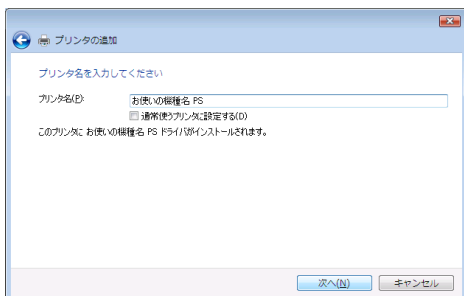
### 4 使用するプリンターポートを選択し、[次へ] をクリックします。



### 5 [プリンタドライバのインストール] で追加するプリンターの機種を選択し、[次へ] をクリックします。

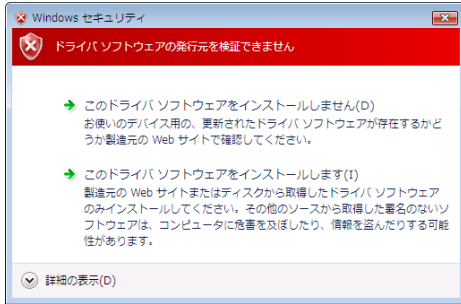


### 6 必要に応じて [プリンタ名] を変更し、[次へ] をクリックします。プリンターを通常のプリンターとして使用するときは、[はい] を選択します。



[ユーザーアカウント制御] ダイアログが表示されたら、[続行] をクリックしてください。

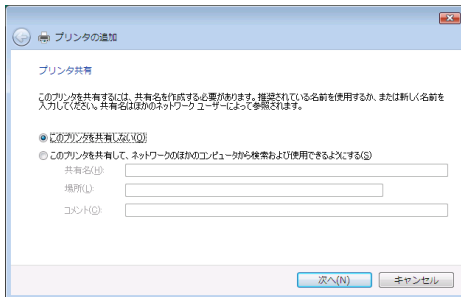
次の画面が表示されたら、[このドライバソフトウェアをインストールします] をクリックします。



インストールがはじまります。

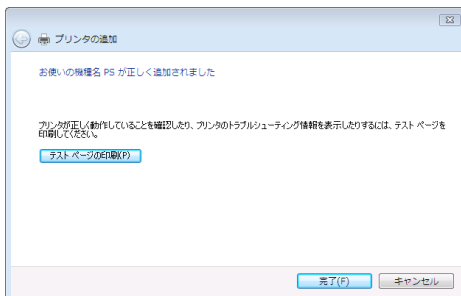
- 7** プリンターをネットワークで共有するときは [このプリンタを共有して、ネットワークのほかのコンピュータから検索および使用できるようにする]、共有しないときは [このプリンタを共有しない] を選択し、[次へ] をクリックします。

[このプリンタを共有して、ネットワークのほかのコンピュータから検索および使用できるようにする] を選択した場合は、共有名を入力してください。



- 8** [完了] をクリックします。

テストページの印刷は、インストール終了後に行ってください。



プリンタードライバがインストールされると、インストーラーの初期画面に戻ります。

## 9 [終了] をクリックします。



3

## 10 パソコンを再起動します。

これで、インストールは終了です。オプションを装着している場合は、引き続きオプションのセットアップを行います。

### 目 参照

- オプションのセットアップについては、P.114 「オプションセットアップ」を参照してください。

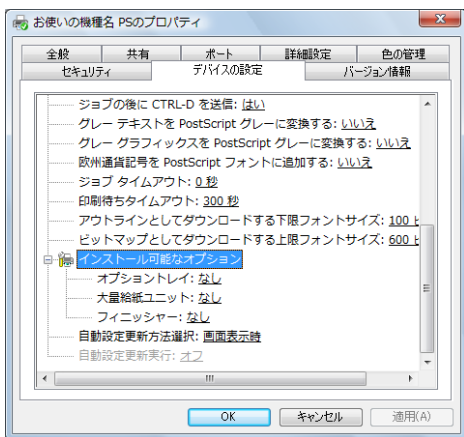
## オプションセットアップ

プリンターに装着したオプションについて、プリンタードライバの設定画面で設定します。

### ★重要

- ・プリンターのプロパティの内容を変更するには「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。内容を変更するときは、管理者権限を持つアカウントでログオンするか、一時的に管理者として実行してください。詳しくは Windows のヘルプを参照してください。

- 1 [プリンタ] ウィンドウを表示します。
- 2 プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[プリンタのプロパティの設定] をクリックします。
- 3 [デバイスの設定] タブをクリックします。
- 4 [インストール可能なオプション] で装着したオプションをクリックし、ドロップダウンリストから適切な設定値を選択します。



- 5 [OK] をクリックし、プリンターのプロパティを閉じます。

## プリンタードライバの設定画面を表示する

プリンタードライバの設定画面では、プリンターと印刷の設定をすることができます。設定画面を表示させるには、3種類の方法があります。

### ★重要

- ・プリンターのプロパティの内容を変更するには「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。内容を変更するときは、管理者権限を持つアカウントでログオンするか、一時的に管理者として実行してください。詳しくは Windows のヘルプを参照してください。

## ◆ [プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する

プリンターと印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。

アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

## ◆ [プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示する

印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。

アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

## ◆ アプリケーションからプロパティを表示する

印刷するアプリケーションだけに有効な設定ができます。

3

## E 参照

- ・設定項目の詳細については、P.117 「プロパティの設定項目」を参照してください。

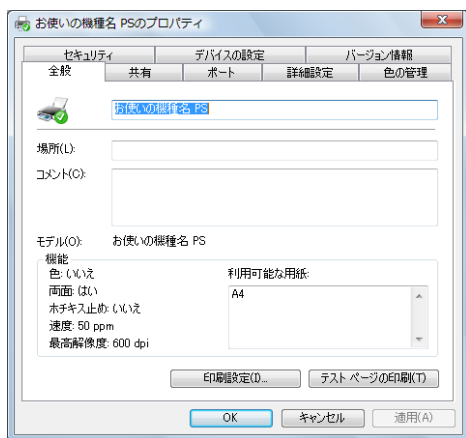
## [プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する

[プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示します。

**1** [プリンタ] ウィンドウを表示します。

**2** プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[プリンタのプロパティの設定] をクリックします。

プロパティが表示されます。



## [プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示する

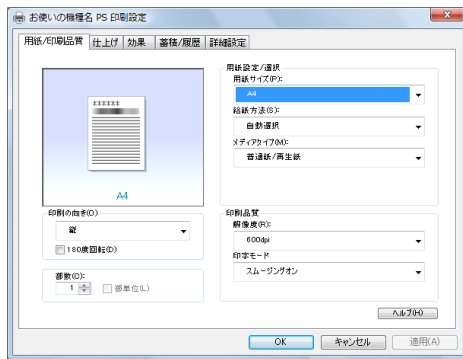
[プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示します。

**1** [プリンタ] ウィンドウを表示します。

**2** プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[印刷設定の選択] をクリックします。



印刷設定が表示されます。



3

## アプリケーションからプロパティを表示する

アプリケーションからプロパティを表示します。

- 1 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。
- 2 [プリンタ名] を確認し、[詳細設定] をクリックします。  
プロパティが表示されます。

### 補足

- ・アプリケーションによって操作手順が異なる場合があります。
- ・アプリケーションによって、プロパティを表示できない場合があります。その場合は、[プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示してください。

## プロパティの設定項目

プリンター全般にかかわる設定について、弊社のプリンター固有の機能を中心に説明します。

### ★重要

- ・プリンターのプロパティの内容を変更するには「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。内容を変更するときは、管理者権限を持つアカウントでログオンするか、一時的に管理者として実行してください。詳しくは Windows のヘルプを参照してください。

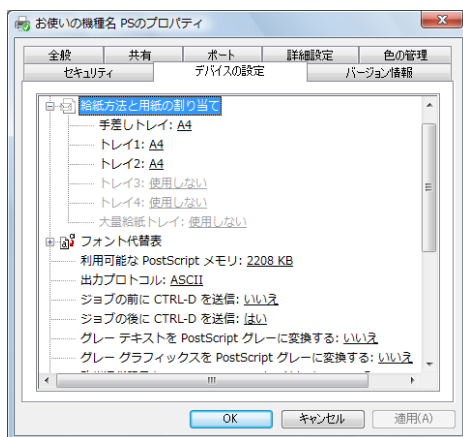
### 目参照

- ・選択できるタブ、設定項目、および設定値は、使用する機種によって異なる場合があります。機種ごとの違いについては、P.237 「機種情報」を参照してください。

## [デバイスの設定] タブ

設定する項目をクリックすると、右側にドロップダウンリストボックスが表示されます。クリックしてリストを開き、設定値を選択します。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。



### 1 【給紙方法と用紙の割り当て】

各トレイに用紙サイズを割り当てます。通常は、ここで設定する必要はありません。ただし、標準給紙トレイが1つしかない機種では、用紙サイズを必ず設定します。装着したオプション装置が使用できない場合は、[インストール可能なオプション]で、装着したオプションの設定を確認してください。

### 2 【利用可能な PostScript メモリ】

プリンターのメモリー容量が表示されます。通常は、ここで設定する必要はありません。

### 3 【出力プロトコル】

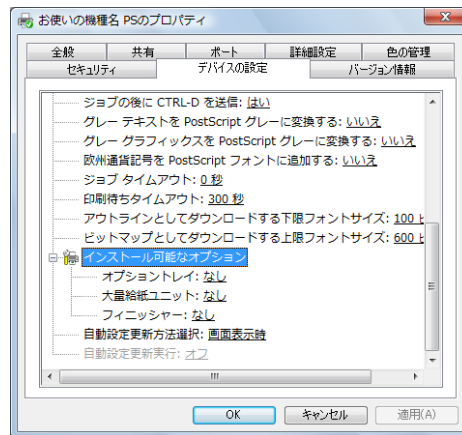
データの通信プロトコルを選択します。パラレルインターフェース、またはUSBインターフェースで接続しているときは、「ASCII」を選択してください。その他のプロトコルを選択するとエラーになります。

### 4 【ジョブの前に CTRL-D を送信】

ネットワーク環境で使用している場合は、[いいえ] を選択してください。パラレルインターフェース、またはUSBインターフェースで接続している場合は、[はい] を選択してください。

### 5 【ジョブの後に CTRL-D を送信】

ネットワーク環境で使用している場合は、[いいえ] を選択してください。パラレルインターフェース、またはUSBインターフェースで接続している場合は、[いいえ] を選択してください。



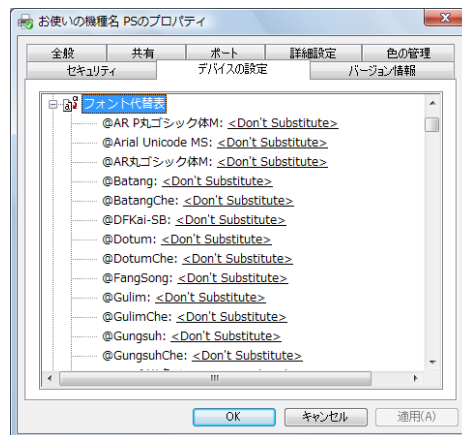
### 1 [インストール可能なオプション]

接続したオプション装置を設定します。

各オプションの詳細については、本機に同梱のマニュアルを参照してください。

### ◆ フォントの置き換えの操作

システムで標準として使用する TrueType フォントを、プリンターフォントに置き換えて印刷する設定をします。



- 1) [フォント代替表] の前に「+」が表示されているときは、クリックして下層の項目を表示します。パソコンにインストールされているフォントが一覧表示されます。
- 2) 置き換える TrueType フォントをクリックします。  
フォント名の右側にドロップダウンリストボックスが表示されます。
- 3) ドロップダウンリストボックスから、置き換えるフォントを選択します。
- 4) [適用] をクリックします。

## 印刷設定の設定項目

用紙やレイアウトなど、アプリケーションから印刷するときに必要な値を設定します。

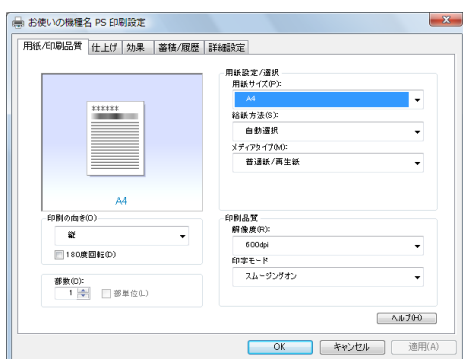
[プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示した場合は、ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。

アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

アプリケーションから印刷設定を表示した場合は、そのアプリケーションだけに有効な設定となります。

### 3

## [用紙 / 印刷品質] タブ



### 1 [用紙サイズ]

印刷する用紙のサイズを選択します。

[PostScript カスタムページサイズ] を選択すると不定型の用紙サイズを設定することができます。

「(フル)」付きの用紙を選択できる機種で印刷した場合、余白なしで印刷できます。

### 2 [給紙方法]

印刷に使用する給紙トレイを設定します。

「自動選択」に設定すると、最適な用紙のセットされた給紙トレイが自動的に選択されます。

プリンターに接続しているのに使用できないオプショントレイがある場合、オプションが正しく設定されていない可能性があります。「インストール可能なオプション」でオプションを正しく設定してください。

### 3 [メディアタイプ]

印刷する用紙の種類を選択します。

### 4 [印刷の向き]

印刷の向きを指定します。

### 5 [180度回転]

画像を 180 度回転させて印刷するかどうかを設定します。

### 6 [部数]

部数を指定します。複数部指定すると、[部単位] を指定してソートして印刷できます。

## 7 【解像度】

解像度を設定します。

## 8 【印字モード】

スムージングを有効にして印刷するかどうか、およびトナーを節約して印刷するかどうかを選択します。

## 9 【トナーセーブ】

トナーを節約するかどうかを選択します。

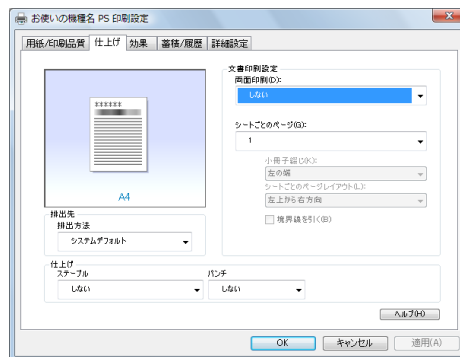
### 補足

- ・印字モードはモノクロ機の場合に設定できます。カラー機では表示されません。
- ・トナーセーブはカラー機の場合に設定できます。モノクロ機では表示されません。モノクロ機では印字モードの設定項目としてトナーセーブを設定できます。

3

## 【仕上げ】 タブ

印刷に使用する給紙トレイと、用紙の種類を設定します。



## 1 【両面印刷】

用紙の両面に印刷するかどうかと、用紙の綴じ方向を指定します。

この機能は、プリンターにオプションとして両面印刷ユニットが装着されている場合、または両面印刷機能が標準搭載されている場合に使用することができます。両面印刷ユニットが装着されていない場合、または両面印刷機能が標準搭載されていない場合は、この機能を設定しないでください。

## 2 【シートごとのページ】

1 枚の用紙に何ページ分のデータを印刷するか指定し、複数ページ印刷するときのレイアウトを指定します。また、[境界線を引く] では、ページごとに枠線を付けるかどうかの設定も行えます。

## 3 【排出方法】

印刷した用紙を排出するトレイを指定します。

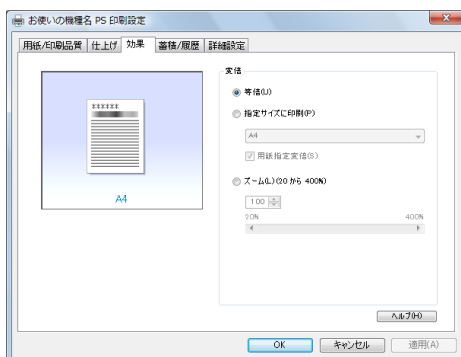
## 4 【ステープル】

印刷した用紙をステープルするかどうか指定します。ステープルする場合は、ステープル位置を選択します。

## 5 [パンチ]

印刷した用紙をパンチするかどうか指定します。パンチする場合は、パンチ位置を選択します。

## [効果] タブ



### 1 [変倍]

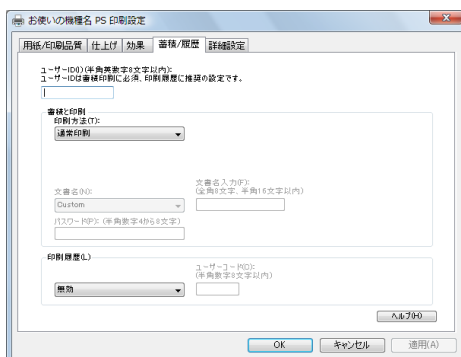
印刷サイズを変更できます。

## [蓄積 / 履歴] タブ

Plug-in モジュールの機能を設定します。Plug-in モジュールは、プリンタードライバーや PPD ファイルで実現できない機能を追加するモジュールで、「試し印刷」、「機密印刷」などの機能を提供します。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。

PageMaker など独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。



### 1 [ユーザー ID]

「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「保存印刷」、「プリンターに保存して印刷する」で使用するユーザー ID を入力します。

### 2 [印刷方法]

「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「保存印刷」、「プリンターに保存して印刷する」のうち、どの方法で印刷するかを指定します。

「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「保存印刷」、「プリンターに保存して印刷する」を選択したときは、「ユーザー ID」を必ず入力してください。

「機密印刷」を選択したときは、「パスワード」を必ず入力してください。

### 3 [印刷履歴]

印刷履歴で使用するユーザーコードを入力します。[有効]を選択すると、[ユーザーコード]の入力が可能になります。

### 4 [ユーザーコード]

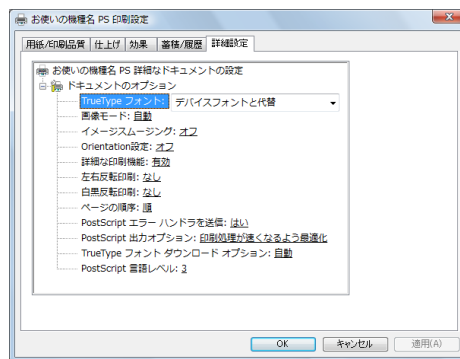
ユーザーコード別カウンタで使用するユーザーコードを入力します。また利用者制限にも使用されます。[有効]を選択すると、[ユーザーコード]の入力が可能になります。

#### ☰ 参照

- ・「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「保存印刷」、「プリンターに保存して印刷する」の操作方法については、P.172 「いろいろな印刷」を参照してください。
- ・ユーザーコード別カウンターについては、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

3

## [詳細設定] タブ



### 1 [画像モード]

印刷する画像にあわせてディザパターンを指定できます。

- ・「自動」：印刷する文書内の各要素（文字、イメージグラフィックス）ごとに適したディザパターンを自動的に適応します。
- ・「写真」：写真に適したディザパターンを適用します。
- ・「文字」：文字に適したディザパターンを適用します。
- ・「ユーザー設定」：ハーフトーンを設定可能なアプリケーションからの印刷で、指定したハーフトーンを有効にしたい場合に設定します。

### 2 [イメージスムージング]

イメージデータをスムージングするかどうかを選択します。または、スムージングするときのしきい値を選択します。

### 3 [Orientation 設定]

一部のアプリケーションで印刷時の用紙方向の設定ができないとき指定することができます。

## いろいろな印刷

Windows Vista からのいろいろな印刷例を紹介します。

### 補足

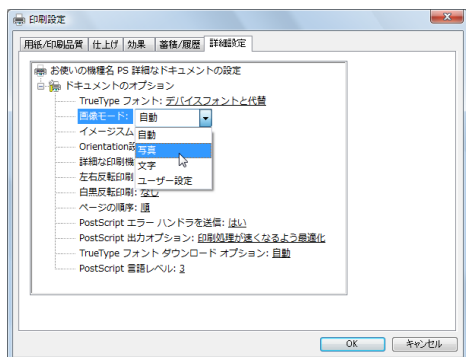
- ・ここで説明する印刷は、機種の違いによる設定項目の有無によって、行えない場合があります。
- ・アプリケーションによって、印刷の操作は異なります。設定方法については、それぞれのアプリケーションの使用説明書を参照してください。

## 3

### 画質を調整して印刷する

画質の調整項目には、RGB 補正、画像モード、カラープロファイルなどがあります。これらの各項目を好みの設定にして、印刷することができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [詳細設定] タブをクリックします。
- 5 [ドキュメントのオプション] の各項目を設定します。



- 6 [OK] をクリックします。
- 7 [印刷] をクリックします。

### 参照

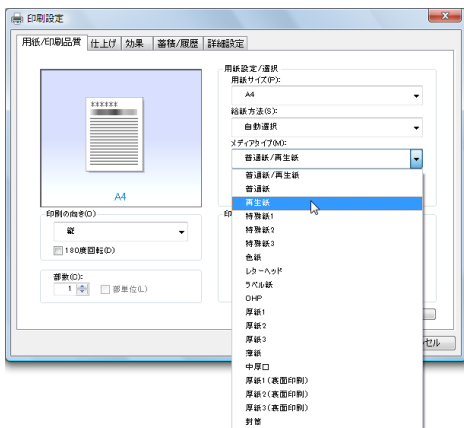
- ・各調整項目については、P.171 「[詳細設定] タブ」を参照してください。



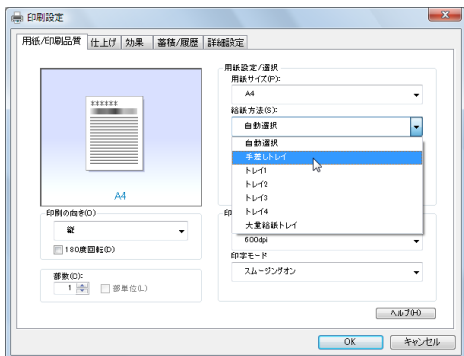
## 特殊な用紙に印刷する

特殊な用紙に印刷するときは、用紙の種類を選択します。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [用紙 / 印刷品質] タブをクリックします。
- 5 [メディアタイプ] ボックスで印刷に使用する用紙の種類を選択します。



- 6 [給紙方法] ボックスから、用紙をセットしたトレイを選択します。



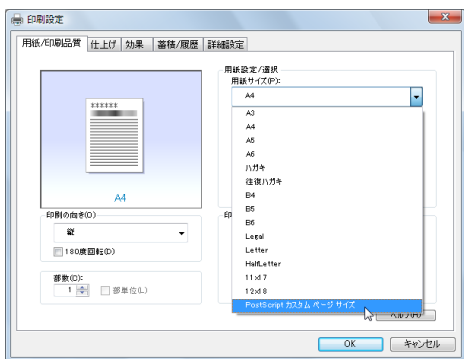
- 7 [印刷] をクリックします。

## 不定型サイズの用紙に印刷する

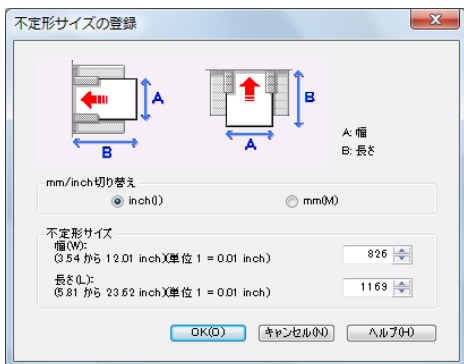
不定型の用紙サイズを設定することができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [用紙/印刷品質] タブをクリックします。
- 5 [用紙サイズ] ボックスをクリックし、[PostScript カスタムページサイズ] を選択します。

3



- 6 [mm/inch 切り替え] で設定値に使用する単位を選択し、[幅]、[長さ] のボックスに設定する用紙のサイズを入力して、[OK] をクリックします。  
[mm/inch 切り替え] で「mm」を選択した場合、入力した値のとおりには設定されない場合があります。



- 7 [OK] をクリックし、[印刷設定] ダイアログを閉じます。
- 8 [印刷] をクリックします。

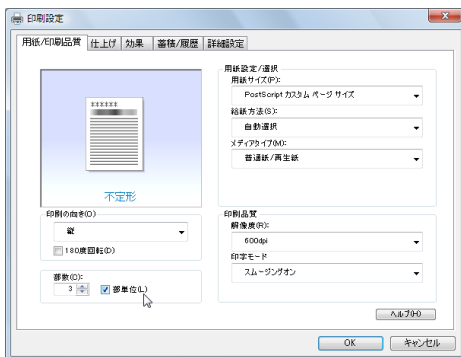
## 補足

- ・カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズの不マッチが発生する場合があります。

## ソートする

印刷した用紙を 1 部ずつソートすることができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [用紙 / 印刷品質] タブをクリックします。
- 5 [部数] を設定します。  
[部数] を 2 部以上に設定すると、[部単位] が設定できます。
- 6 [部単位] をクリックします。



- 7 [OK] をクリックします。
- 8 [印刷] をクリックします。

## 補足

- ・ソートするには、HDD、またはメモリの適切な容量が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。また、ソートに必要なメモリ容量については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。
- ・ソートする場合には、アプリケーション側の部単位のチェックは外してください。
- ・排紙先にシフト機能がある場合は、シフトソートされます。

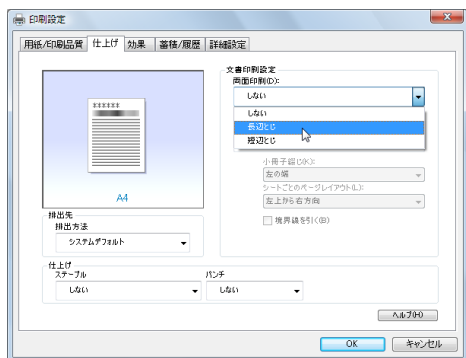
## 用紙の両面に印刷する

用紙の両面に印刷することができます。

### ★重要

- ・両面印刷には、両面印刷ユニットまたは両面印刷機能が必要です。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [仕上げ] タブをクリックします。
- 5 [両面印刷] ボックスで、[長辺とじ] または [短辺とじ] のいずれかを選択します。



- 6 [OK] をクリックして、[印刷設定] ダイアログを閉じます。
- 7 [印刷] をクリックします。

### ↓補足

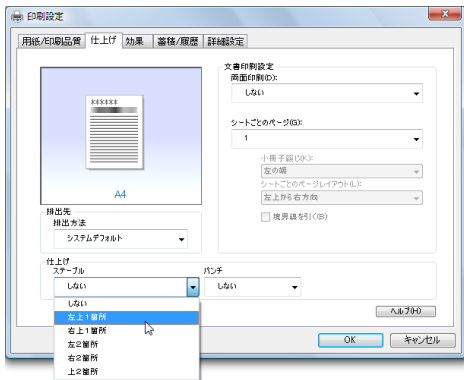
- ・オプション装置に関する設定ができない場合は、[デバイスの設定] タブで、装着したオプションの設定を確認してください。[デバイスの設定] タブの設定方法については、P.166 「[デバイスの設定] タブ」を参照してください。

## ステープルする

印刷した用紙に 1 部ずつステープルできます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。

- 4 [仕上げ] タブをクリックします。
- 5 [排出方法] ボックスで、排紙トレイを指定します。
- 6 [ステープル] ボックスで、ステープル位置を指定します。



- 7 [OK] をクリックします。
- 8 [印刷] をクリックします。

#### 補足

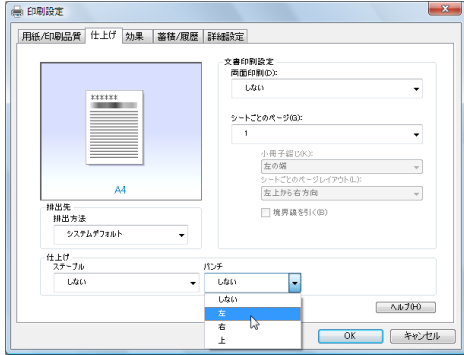
- ・ステープルを使うには、オプションのフィニッシャーが必要です。

## パンチする

印刷した用紙にパンチ穴をあけることができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [仕上げ] タブをクリックします。
- 5 [排出方法] ボックスで、排紙トレイを指定します。

**6** [パンチ] ボックスで、パンチ種類を指定します。



**7** [OK] をクリックします。

**8** [印刷] をクリックします。



- ・パンチを使うには、オプションのフィニッシャーが必要です。

## 試し印刷

まず 1 部だけ印刷し、その印刷結果を確認後、操作部から任意の部数を設定して、印刷できます。

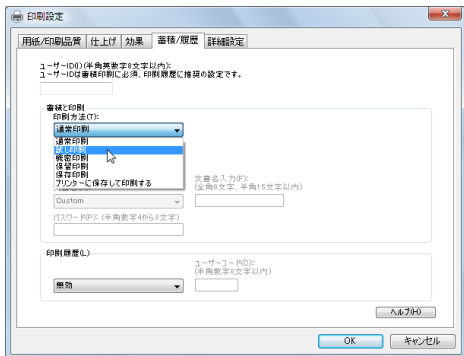
**1** 印刷するデータを表示します。

**2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

**3** [詳細設定] をクリックします。

**4** [蓄積 / 履歴] タブをクリックします。

**5** [印刷方法] ボックスで「試し印刷」を選択します。



**6** [ユーザー ID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザー ID を入力します。

- 印刷部数を 2 部以上に設定して、印刷を実行します。  
まずデータが 1 部だけ印刷されます。

- プリンターの操作部で任意の部数を指定し、印刷を実行します。

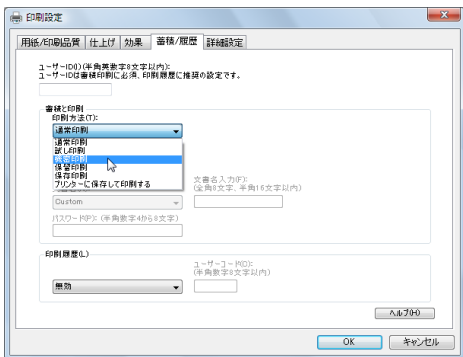
#### 補足

- ・ 試し印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・ 操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

## 機密印刷

パスワードを設定して印刷できます。

- 印刷するデータを表示します。
- [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- [詳細設定] をクリックします。
- [蓄積 / 履歴] タブをクリックします。
- [印刷方法] ボックスで「機密印刷」を選択します。



- [ユーザー ID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザー ID を入力します。
- [パスワード] ボックスに、パスワードを入力します。
- [OK] をクリックして、[印刷設定] ダイアログを閉じます。
- [印刷] をクリックします。  
ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- プリンターの操作部でパスワードを入力し、印刷を実行します。

### 補足

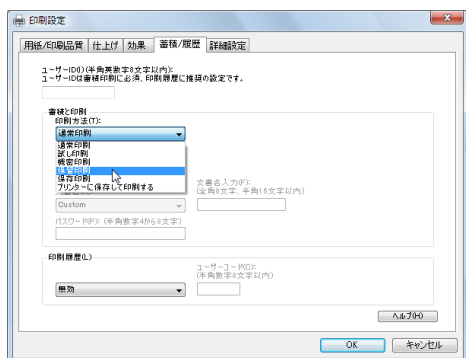
- ・機密印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。
- ・操作部の操作方法については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

## 保留印刷

印刷したい文書を一時的に蓄積し、あとから操作部で印刷できます。

3

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [蓄積 / 履歴] タブをクリックします。
- 5 [印刷方法] ボックスで「保留印刷」を選択します。



- 6 [ユーザー ID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザー ID を入力します。  
蓄積する文書に、全角 8 文字、または半角 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。
- 7 [OK] をクリックして、[印刷設定] ダイアログを閉じます。
- 8 印刷を実行します。  
印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 9 プリンターの操作部で印刷を実行します。  
蓄積されていた文書は、印刷後、削除されます。



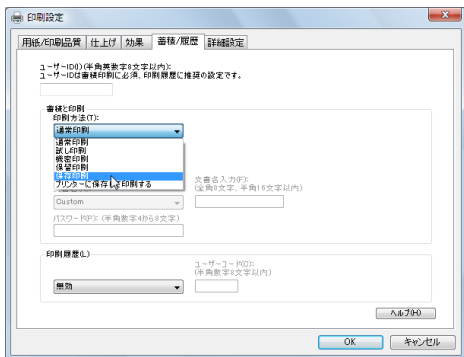
## 補足

- ・ 保留印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・ 操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

## 保存印刷

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部で印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [蓄積 / 履歴] タブをクリックします。
- 5 [印刷方法] ボックスで「保存印刷」を選択します。



- 6 [ユーザー ID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザー ID を入力します。  
蓄積する文書に、全角 8 文字、または半角 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。  
蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。
- 7 [OK] をクリックして、[印刷設定] ダイアログを閉じます。
- 8 印刷を実行します。  
印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 9 プリンターの操作部で印刷を実行します。

### 補足

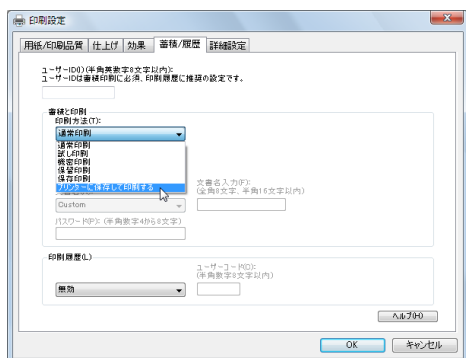
- ・プリンターに保存の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

## プリンターに保存して印刷する

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部、または Web Image Monitor から印刷できます。

3

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [蓄積 / 履歴] タブをクリックします。
- 5 [印刷方法] ボックスで「プリンターに保存して印刷する」を選択します。



- 6 [ユーザー ID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザー ID を入力します。  
ここで入力したユーザー ID は、プリンターの操作部に「ユーザー名」として表示されます。  
蓄積する文書に、全角 8 文字、または半角 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。  
蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。
- 7 [OK] をクリックして、[印刷設定] ダイアログを閉じます。
- 8 印刷を実行します。  
1 部目がすぐに印刷され、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 9 プリンターの操作部で印刷を実行します。

**↓ 補足**

- 保存して印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- 操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

# Windows NT 4.0 で使う

プリンタードライバーのインストール、オプションセットアップなどのパソコン側での準備と設定項目、およびいろいろな印刷方法について説明します。

## プリンタードライバーをインストールする

同梱の CD-ROM から、PostScript3 のプリンタードライバーをインストールします。ここでは、プリンターをパラレルインタフェースで接続した場合を例に説明します。

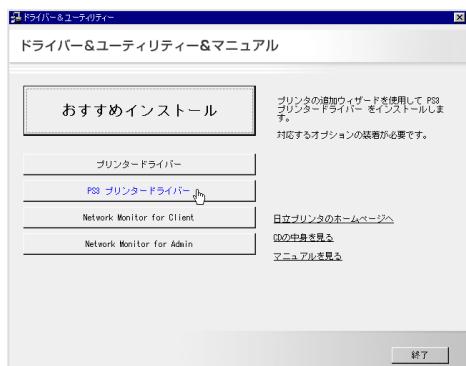
3

### ★重要

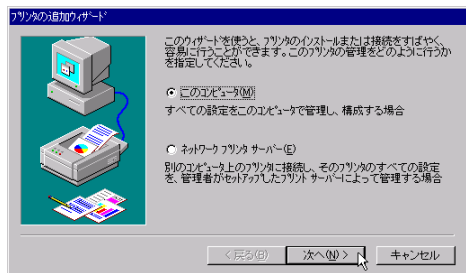
- ・インストール手順は、必ず最後まで実行してください。インストールを中断する場合は、[キャンセル] をクリックしてください。
- ・インストールの途中で、パソコンの電源遮断、強制終了などがあった場合、次回にインストールできないことがあります。
- ・プリンタードライバーをインストールするにあたり、Windows NT 4.0 を最新のバージョンにバージョンアップすることをお勧めします。バージョンアップの方法については、Windows の各販売元にお問い合わせください。

**1** 同梱の CD-ROM をセットします。インストーラーが起動します。

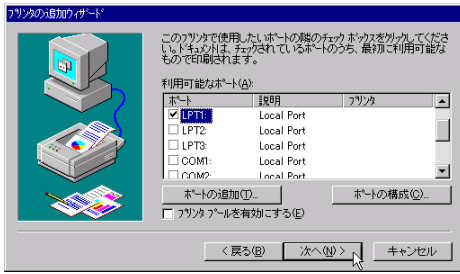
**2** [PS3 プリンタードライバー] をクリックします。



**3** [このコンピュータ] を選択し、[次へ] をクリックします。

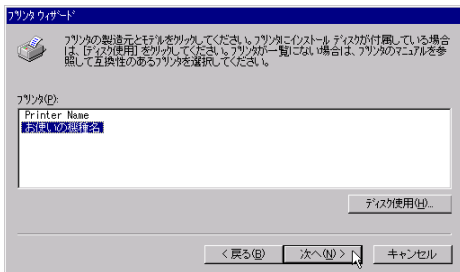


#### 4 使用するプリンターポートを選択し、[次へ] をクリックします。



#### 5 追加するプリンターの機種を選択し、[次へ] をクリックします。

3



#### 6 必要に応じて [プリンタ名] を変更し、[次へ] をクリックします。 プリンターを通常のプリンターとして使用するときは、[はい] を選択します。



#### 7 プリンターをネットワークで共有するときは [共有する]、共有しないときは [共有しない] を選択し、[次へ] をクリックします。 [共有する] を選択した場合は、共有名を入力してください。



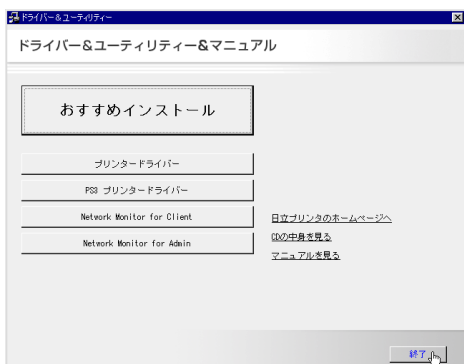
## 8 テストページ印刷で [いいえ] を選択し、[完了] をクリックします。



3

インストールが始まります。  
プリンタードライバーがインストールされると、インストーラーの初期画面に戻ります。  
テストページの印刷は、インストール終了後に行ってください。

## 9 [終了] をクリックします。



## 10 パソコンを再起動します。

これでインストールは終了です。オプションを装着している場合は、引き続きオプションのセットアップを行います。

### 目 参照

- ・オプションのセットアップについては、P.187 「オプションセットアップ」を参照してください。

## オプションセットアップ

プリンターに装着したオプションについて、プリンタードライバーの設定画面で設定します。

### ★重要

- ・プリンターのプロパティの設定を変更するには、「フルコントロール」のアクセス権が必要です。Administrators または PowerUsers のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については、Windows のヘルプを参照してください。

- 1 [プリンタ] ウィンドウを表示します。
- 2 プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。
- 3 [デバイスの設定] タブをクリックします。
- 4 [インストールできるオプション] で、装着したオプションをクリックして反転表示させ、[設定の変更] ボックスで適切な設定値を選択します。



- 5 [OK] をクリックし、プリンターのプロパティを閉じます。

## プリンタードライバーの設定画面を表示する

プリンタードライバーの設定画面では、プリンターと印刷の設定をすることができます。設定画面を表示させるには、3種類の方法があります。

### ★重要

- ・プリンターのプロパティの設定を変更するときは、「フルコントロール」のアクセス権が必要です。Administrators または Power Users のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

### 3

#### ◆ [プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する

プリンターと印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。

アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

#### ◆ [プリンタ] ウィンドウからドキュメントの既定値を表示する

印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。

アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

#### ◆ アプリケーションからプロパティを表示する

印刷するアプリケーションだけに有効な設定ができます。

### 目参照

- ・設定項目の詳細については、P:190 「プロパティの設定項目」を参照してください。

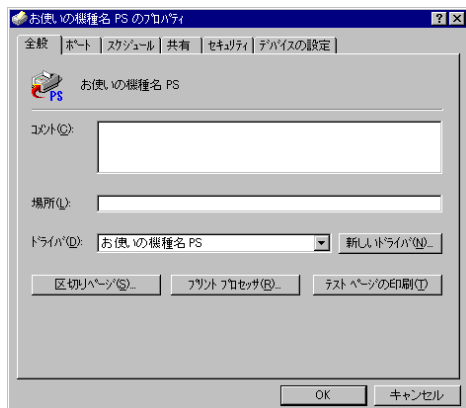
## [プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する

プリンタウィンドウからプロパティを表示します。

**1** [プリンタ] ウィンドウを表示します。

**2** プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。

プロパティが表示されます。

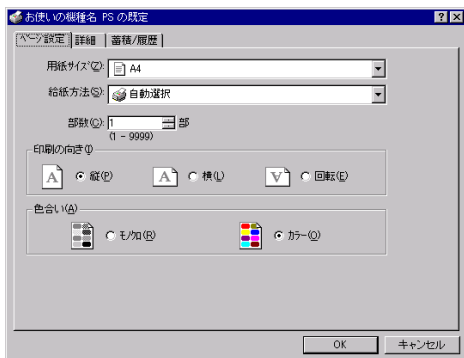




## [プリンタ] ウィンドウからドキュメントの既定値を表示する

[プリンタ] ウィンドウからドキュメントの既定値を表示します。

- 1 [プリンタ] ウィンドウを表示します。
- 2 プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [ドキュメントの既定値] をクリックします。  
ドキュメントの既定値が表示されます。



## アプリケーションからプロパティを表示する

アプリケーションからプロパティを表示します。

- 1 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。
- 2 [プリンタ名] を確認し、[プロパティ] をクリックします。  
プロパティが表示されます。

### 補足

- アプリケーションによって操作手順が異なる場合があります。
- アプリケーションによって、プロパティを表示できない場合があります。その場合は、[プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示してください。

## プロパティの設定項目

プリンター全般にかかわる設定について、弊社のプリンター固有の機能を中心に説明します。

### ★重要

- ・プリンターのプロパティの設定を変更するには「フルコントロール」のアクセス権が必要です。Administrators または Power Users のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

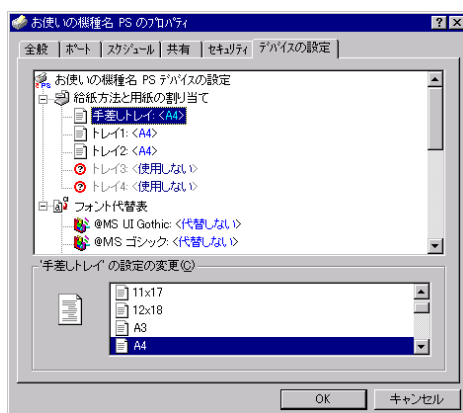
### 目参照

- ・選択できるタブ、設定項目、および設定値は、使用する機種によって異なる場合があります。機種ごとの違いについては、P.237 「機種情報」を参照してください。

## [デバイスの設定] タブ

設定する項目をクリックするとダイアログの下の方にメニューボックスが表示されます。表示されたメニューボックスから設定された項目を選択します。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。



### 1 [給紙方法と用紙の割り当て]

各トレイに用紙サイズを割り当てます。通常は、ここで設定する必要はありません。ただし、標準給紙トレイが1つしかない機種では、用紙サイズを必ず設定します。装着したオプション装置が使用できない場合は、[インストール可能なオプション]で、装着したオプションの設定を確認してください。

### 2 [フォント代替表]

TrueType フォントの代替表を編集します。



### 1 【利用可能な PostScript メモリ】

プリンターのメモリー容量が表示されます。通常は、ここで設定する必要はありません。

### 2 【出カプロトコル】

データの通信プロトコルを選択します。パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続しているときは「ASCII」を選択してください。その他のプロトコルを選択すると、エラーになります。

### 3 【各ジョブの前に CTRL-D を送信する】

ネットワーク環境で使用している場合は、[いいえ] を選択してください。パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続している場合は、[はい] を選択してください。

### 4 【各ジョブの後に CTRL-D を送信する】

ネットワーク環境で使用している場合は、[いいえ] を選択してください。パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続している場合は、[いいえ] を選択してください。



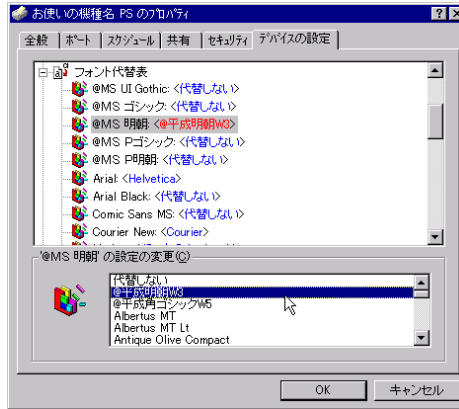
### 1 【インストールできるオプション】

接続したオプション装置を設定します。  
各オプションの詳細については、プリンター本体に同梱のマニュアルを参照してください。

### ◆ フォントの置き換えの操作

システムで標準として使用する TrueType フォントを、プリンターフォントに置き換えて印刷する設定をします。

TrueType フォントをプリンターフォントに置き換えると、より高速で印刷できます。



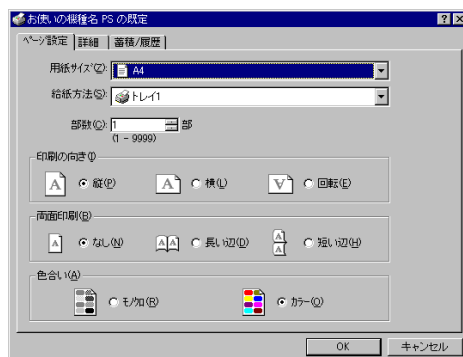
- 1) [フォントの代替表] の前に「+」が表示されているときは、クリックして下層の項目を表示します。パソコンにインストールされているフォントが一覧表示されます。
- 2) 置き換える TrueType フォントをクリックして反転表示させます。
- 3) 下側に表示されているフォントから置き換えるフォントをクリックします。[フォント代替表] の < > 内に置き換えるフォントが表示されます。
- 4) 置き換えの設定がすべて終了したら、[OK] をクリックします。

## ドキュメントの既定値の設定項目

用紙やレイアウトなど、アプリケーションから印刷するときに必要な値を設定します。  
 [プリンタ] ウィンドウからドキュメントの規定値を表示した場合は、ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。  
 アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。  
 アプリケーションから印刷設定を表示した場合は、そのアプリケーションだけに有効な設定となります。

### [ページ設定] タブ

用紙にどのように印刷するか、レイアウトを設定します。  
 表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。



#### 1 [用紙サイズ]

印刷する用紙のサイズを選択します。

[PostScript3 カスタムページサイズ] を選択すると、不定型の用紙サイズを設定することができます。

ここには Windows NT 4.0 で使用できるすべての用紙サイズが表示されますが、ご使用のプリンターで使用できない用紙サイズは選択しないでください。

#### 2 [給紙方法]

使用する用紙があるトレイを指定します。

装着したオプション装置が使用できない場合は、[インストール可能なオプション] で、装着したオプションの設定を確認してください。

[自動選択] が設定されているとき、印刷で指定した用紙サイズがプリンターにセットされていない場合は、プリンター本体側で設定されているトレイの用紙で印刷されます。

#### 3 [部数]

印刷する部数を指定します。

#### 4 [印刷の向き]

印刷の向きを指定します。

#### 5 [両面印刷]

両面印刷するかどうかを指定します。両面印刷する場合は、とじ方向を選択します。

### ↓ 補足

- ・両面印刷には、両面印刷ユニットまたは両面印刷機能が必要です。

### 📖 参照

- ・不定型サイズ用の紙の設定方法については、P.199 「不定型サイズの用紙に印刷する」を参照してください。

## [詳細] タブ

印刷の詳細を設定します。

設定する項目をクリックすると、ダイアログの下の方に [設定の変更] ボックスが表示されます。表示された [設定の変更] ボックスから項目を選択します。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。



### 1 [用紙サイズ]

印刷する用紙のサイズを選択します。

[PostScript3 カスタムページサイズ] を選択すると、不定型の用紙サイズを設定することができます。

「(フル)」付きの用紙を選択できる機種で印刷した場合、余白なしで印刷できます。

ここでは Windows NT 4.0 で使用できるすべての用紙サイズが表示されますが、ご使用のプリンターで使用できない用紙サイズは選択しないでください。

### 2 [印刷の向き]

印刷の向きを指定します。

### 3 [給紙方法]

使用する用紙があるトレイを指定します。

装着したオプション装置が使用できない場合は、[インストール可能なオプション] で、装着したオプションの設定を確認してください。

[自動選択] が設定されているとき、印刷で指定した用紙サイズがプリンターにセットされていない場合は、プリンター本体側で設定されているトレイの用紙で印刷されます。

### 4 [メディア]

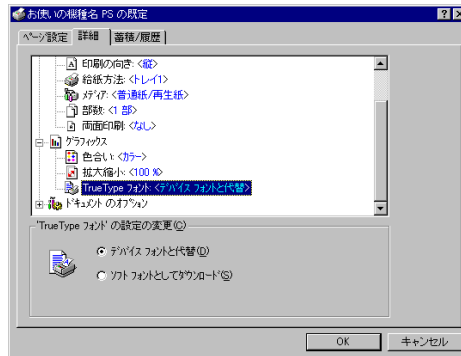
印刷する用紙の種類を選択します。

## 5 [部数]

印刷する部数を指定します。

## 6 [両面印刷]

両面印刷するかどうかを指定します。両面印刷する場合は、とじ方向を選択できます。



### 1 [解像度]

解像度を選択します。

### 2 [色合い]

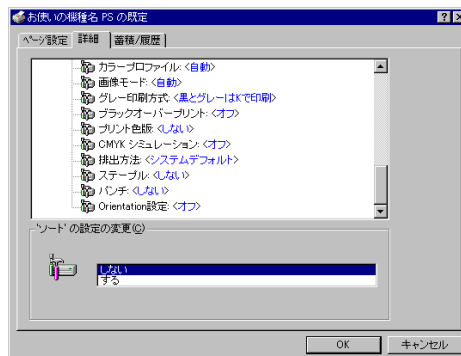
出力データをモノクロにするかカラーにするかを選択します。

### 3 [拡大縮小]

出力データの拡大縮小率を指定できます。

### 4 [TrueType フォント]

[デバイスフォントと代替] を選択すると、[フォント代替表] の設定に従って TrueType フォントをプリンターフォントと置き換えます。



### 1 [ソート]

印刷した用紙をソートするかどうかを選択します。

### 2 [印字モード]

スムージングを有効にして印刷するかどうか、およびトナーを節約して印刷するかどうかを選択します。

### 3 [イメージスムージング]

イメージデータをスムージングするかどうかを選択します。または、スムージングするときのしきい値を選択します。

### 4 [画像モード]

印刷する画像にあわせてディザパターンを指定できます。

- ・「自動」：印刷する文書内の各要素（文字、イメージグラフィックス）ごとに適したディザパターンを自動的に適応します。
- ・「写真」：写真に適したディザパターンを適用します。
- ・「文字」：文字に適したディザパターンを適用します。
- ・「ユーザー設定」：ハーフトーンを設定可能なアプリケーションからの印刷で、指定したハーフトーンを有効にしたい場合に設定します。

### 5 [Orientation 設定]

一部のアプリケーションで印刷時の用紙方向の設定ができないとき指定することができます。

#### ↓ 補足

- ・両面印刷には、両面印刷ユニットまたは両面印刷機能が必要です。
- ・ソートするには、オプションの拡張 HDD、またはメモリを増設する必要があります。ソートに必要なメモリ容量については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。



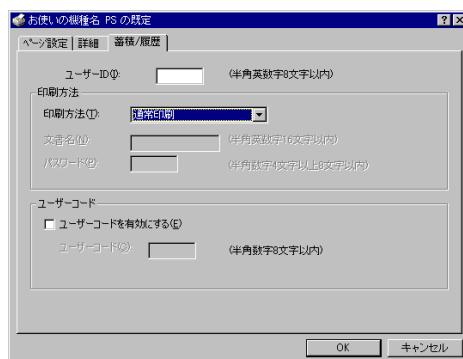
## [蓄積／履歴] タブ

Plug-in モジュールの機能を設定します。Plug-in モジュールは、プリンタードライバーや PPD ファイルで実現できない機能を追加するモジュールです。「試し印刷」「機密印刷」などの機能を提供します。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。

このタブで設定する各機能を使用するには、オプションの HD キットまたは拡張 HDD が必要です。

PageMaker など独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。



### 1 [ユーザー ID]

「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」で使用するユーザー ID を入力します。

### 2 [印刷方法]

「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」のうち、どの方法で印刷するかを指定します。

「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」を選択したときは、「ユーザー ID」を必ず入力してください。

「機密印刷」を選択したときは、「パスワード」を必ず入力してください。

### 3 [ユーザーコード]

ユーザーコード別カウンタで使用するユーザーコードを入力します。[ユーザーコードを有効にする] にチェックを付けると、[ユーザーコード] の入力が可能になります。

### 目 参照

- ・「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」の操作方法については、P.198 「いろいろな印刷」を参照してください。
- ・ユーザーコード別カウンタについては、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

## いろいろな印刷

Windows NT 4.0 からのいろいろな印刷例を紹介します。

### ↓ 補足

- ・ここで説明する印刷は、機種の違いによる設定項目の有無によって、行えない場合があります。
- ・アプリケーションによって、印刷の操作は異なります。設定方法については、それぞれのアプリケーションの使用説明書を参照してください。

## 3

### 特殊な用紙に印刷する

特殊な用紙に印刷するときは、用紙の種類を選択します。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [詳細] タブをクリックします。
- 4 [用紙 / 出力] の [メディア] をクリックして反転表示させ、[メディアの設定の変更] ボックスで印刷に使用する用紙の種類を選択します。



- 5 [給紙方法] をクリックして反転表示させ、[給紙方法の設定の変更] ボックスから用紙をセットしたトレイを選択します。



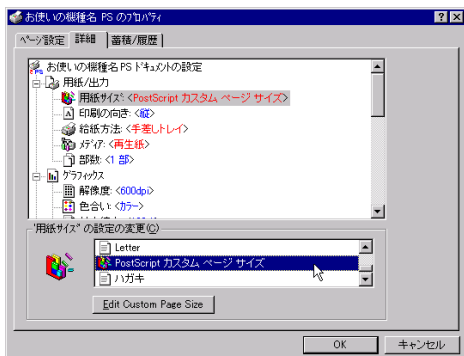
- 6 [OK] をクリックします。

- 7 印刷を実行します。

## 不定型サイズ of 用紙に印刷する

不定型の用紙サイズを設定することができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [詳細] タブをクリックします。
- 4 [用紙サイズ] をクリックして反転させ、[用紙サイズの設定の変更] ボックスで [PostScript カスタムページサイズ] を選択します。



## 5 [単位] で設定値に使用する単位を選択し、[幅]、[高さ] のボックスに設定する用紙のサイズを入力して、[OK] をクリックします。

単位に [ミリメートル] を選択した場合、入力した値のとおり設定されない場合があります。

[用紙の向き] その他の項目は、通常、設定する必要はありません。

「カスタムページサイズのパラメータに矛盾があります」というメッセージが表示されたときは [キャンセル] をクリックしてメッセージを閉じ、用紙サイズを小さく設定し直してください。



## 6 [OK] をクリックします。

## 7 印刷を実行します。

### 補足

- カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズの不マッチが発生する場合があります。

## ソートする

印刷した用紙を 1 部ずつソートすることができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして印刷ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [詳細] タブをクリックします。
- 4 [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で [ソート] をクリックして反転表示させ、[ソートの設定の変更] ボックスで [する] を選択します。

3



- 5 [OK] をクリックします。

- 6 印刷を実行します。

### 補足

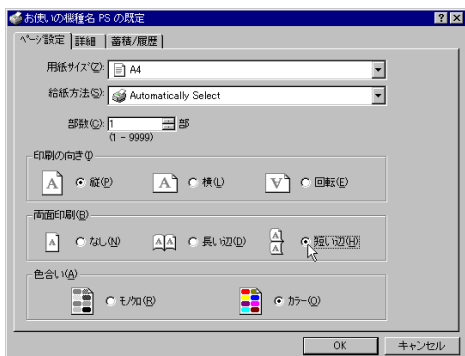
- ソートするには、HDD、またはメモリの適切な容量が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。また、ソートに必要なメモリ容量については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。
- ソートする場合には、アプリケーション側の部単位のチェックは外してください。

## 用紙の両面に印刷する

用紙の両面に印刷することができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [ページ設定] タブをクリックします。
- 4 [両面印刷] で用紙のとじ方向を選択します。

3



5 [OK] をクリックします。

6 印刷を実行します。

### 補足

- 両面印刷には、両面印刷ユニットまたは両面印刷機能が必要です。

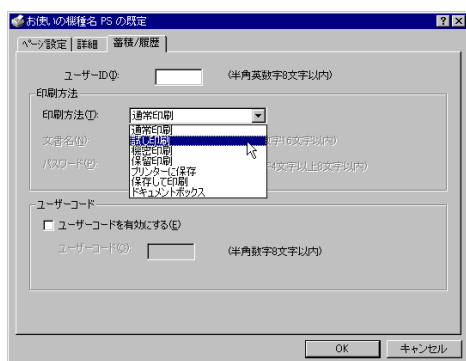
### 参照

- 両面印刷に関する設定ができない場合は、[デバイスオプション] タブで、装着したオプションの設定を確認してください。[デバイスオプション] タブの設定方法については、P98 「[デバイスオプション] タブ」を参照してください。

## 試し印刷

まず 1 部だけ印刷し、その印刷結果を確認後、操作部から任意の部数を設定して印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [蓄積/履歴] タブをクリックします。
- 4 [印刷方法] ボックスで「試し印刷」を選択します。



- 5 [ユーザーID]ボックスに半角英数8文字以内でユーザーIDを入力します。
- 6 [OK] をクリックします。
- 7 印刷部数を 2 部以上に設定して、印刷を指示します。  
まずデータが 1 部だけ印刷されます。
- 8 プリンターの操作部で任意の部数を指定し、印刷を実行します。

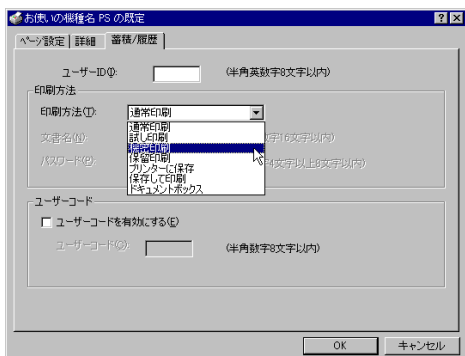
### 補足

- ・ 試し印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・ 操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

## 機密印刷

パスワードを設定して印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [蓄積/履歴] タブを選択します。
- 4 [印刷方法] ボックスで「機密印刷」を選択します。



- 5 [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。
- 6 [パスワード] ボックスに、パスワードを入力します。
- 7 [OK] をクリックします。
- 8 印刷を実行します。  
ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 9 プリンターの操作部でパスワードを入力し、印刷を実行します。

### 補足

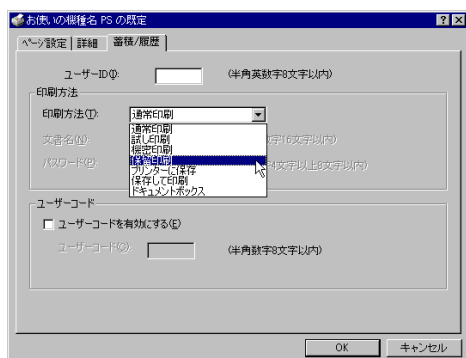
- ・機密印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。
- ・操作部の操作方法については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。



## 保留印刷

印刷したい文書を一時的に蓄積し、あとから操作部で印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [蓄積/履歴] タブをクリックします。
- 4 [印刷方法] ボックスで「保留印刷」を選択します。



- 5 [ユーザーID] ボックスに半角英数8文字以内でユーザーIDを入力します。蓄積する文書に、全角8文字、または半角16文字以内で任意の文書名を設定することができます。
- 6 [OK] をクリックします。
- 7 印刷を指示します。印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 8 プリンターの操作部で印刷を実行します。蓄積されていた文書は、印刷後、削除されます。

### 補足

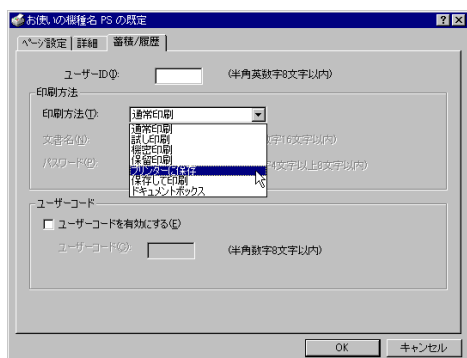
- ・保留印刷の機能を使うには、HDDが必要です。標準でHDDを搭載していない機種では、拡張HDDを増設してください。
- ・操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

## プリンターに保存

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部で印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [蓄積/履歴] タブをクリックします。
- 4 [印刷方法] ボックスで「プリンターに保存」を選択します。

3



- 5 [ユーザーID] ボックスに半角英数8文字以内でユーザーIDを入力します。蓄積する文書に、全角 8 文字、または半角 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。
- 6 [OK] をクリックします。
- 7 印刷を指示します。印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 8 プリンターの操作部で印刷を実行します。

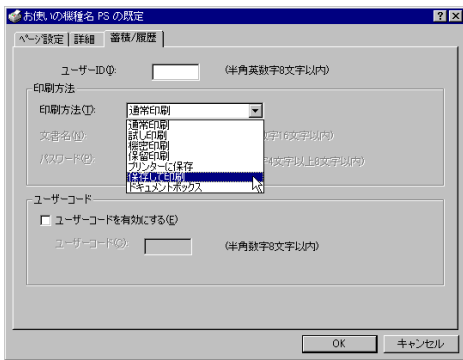
### 補足

- ・プリンターに保存の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

## 保存して印刷

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部、または Web Image Monitor から印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [蓄積/履歴] タブをクリックします。
- 4 [印刷方法] ボックスで「保存して印刷」を選択します。



- 5 [ユーザーID] ボックスに半角英数8文字以内でユーザーIDを入力します。蓄積する文書に、全角8文字、または半角16文字以内で任意の文書名を設定することができます。蓄積する文書に、半角数字4から8文字で任意のパスワードを設定することができます。
- 6 [OK] をクリックします。
- 7 印刷を指示します。印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 8 プリンターの操作部で印刷を実行します。

### 補足

- ・保存して印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。



# 4. 付録

## 注意と制限

### プリンターおよびシステムについて

#### 最新情報の入手

- 最新情報の入手については、(株)日立製作所のホームページ <http://www.hitachi.co.jp/prINTER/> をご覧ください。

#### 接続について

- インタフェースが複数あるプリンターの場合、複数のインタフェースへ同時に印刷した場合、最初にジョブを受け付けられたジョブが印刷され、二番目のジョブはデータ送信が行えず、メッセージやエラーが表示されたり、データ転送状態や印刷データによってはジョブが混在する場合があります。同じインタフェースからの1つのジョブが継続して送信されている間は、他のインタフェースからのジョブは保留されます。
- ローカルポート接続時、大量のデータを印刷した場合、LPT1 エラーが発生することがあります。このような場合には、Windows のスタートメニューから、[設定] - [プリンタ] を開き、プリンタプロパティの詳細タブにあるタイムアウトの設定時間を長くしてください。
- ネットワークの設定等によっては、プリンターの機能を十分にお使いいただけない場合があります。
- プリンターとパソコンの距離が離れている場合は、ネットワーク経由にてご使用願います。長いプリンターケーブルや長い USB ケーブル、中継器などを使用すると、ノイズなどによる文字化けの発生やプリンター情報が取り込めないなどが発生することがあります。中継器、切替器は使用しないでください。
- パラレルポートで印刷する場合、パソコンによっては、パラレルポートのモード (ECP/Bi-directional/Standard) によって正常に印刷が行えないことがあります。この場合はパソコンのパラレルポートのモードを Bi-directional もしくは Standard に変更します。詳しくはパソコンのハードウェアマニュアルを参照してください。
- パラレル接続時、通常は上位装置の電源を入れてからプリンターの電源を入れてください。ただし、上位装置によっては上位装置の電源を先に入れると、誤動作によりプリンターに対してゴミデータを送信してしまい用紙が排出されることがあります。このような場合は、プリンター→上位装置の順に電源を入れてください。
- パラレル/USB ポート接続していたプリンターをネットワーク接続する場合は、CD-ROM から「Network Monitor for Client」をインストール願います。Network Monitor for Client ポート (TCP/IP ポート) が使用できます。

- すべての USB 機器との接続を保証するものではありません。
- プリンターケーブルは PC-PC1025H をご使用願います。プリンターのパラレルポートのコネクタ形状は一般的なプリンタコネクタと異なるタイプ C（ハーフピッチ）です。

## 仕様（プリントタイム、本体・消耗品寿命）

- ウォームアップタイム（PC-PL3550：15 秒 / PC-PL3540：12 秒 / PC-PL3530：10 秒）、ファーストプリントタイム（PC-PL3550：3.5 秒 / PC-PL3540/ 3530：6.5 秒）、印刷速度（PC-PL3550：A4 縦 50PPM/PC-PL3540：A4 横 35PPM/ PC-PL3530：A4 横 28PPM）、製品寿命（PC-PL3550：320 万 / PC-PL3540：120 万 / PC-PL3530：60 万ページ）は仕様値であり最良値です。印刷データや用紙、環境、使用状況により低下する場合があります。印刷を開始するまでには、PC での印刷データ生成、データ転送、プリンター内でのデータ処理の時間が必要なため、複雑な印刷データや大量の印刷データなどの場合は、ウォームアップタイムは PC-PL3550：15 秒 / PC-PL3540：12 秒 / PC-PL3530：10 秒以上かかったり、ファーストプリントタイムが PC-PL3550：3.5 秒 / PC-PL3540/ 3530：6.5 秒以上かかったり、印刷速度が PC-PL3550：A4 縦 50PPM/PC-PL3540：A4 横 35PPM/ PC-PL3530：A4 横 28PPM 以下になったりする場合があります。また、1 ページごとの断続的な印刷や長時間の連続印刷などではプリンターに負荷がかかるため、製品寿命が PC-PL3550：320 万 / PC-PL3540：120 万ページ / PC-PL3530：60 万ページ以下になる場合があります。
- 本製品は A4 サイズ用紙を横置き（PC-PL3550 は縦置き）にセットした場合のマルチコピーモードで 1 分間に PC-PL3550 は 50 ページ、PC-PL3540 は 35 ページ、PC-PL3530 は 28 ページを印刷する性能がありますが、印刷データや用紙、環境により変わります。特に、幅が A4 横以下の幅狭用紙や厚紙を印刷する場合は、用紙の通らない両端部分が異常に高温になり故障の原因となるので、定着器保護のため、印刷速度が遅くなる事があります。

用紙サイズ	印刷速度		
	PC-PL3550	PC-PL3540	PC-PL3530
A3 縦	25PPM（横）	19.5PPM	15PPM
B4 縦	31.5PPM（横）	22.5PPM	16.5PPM
A4 横	38PPM	35PPM	28PPM
A4 縦	50PPM	21PPM	16PPM
B5 横	55PPM（縦）	40PPM	30PPM
A5 横	55PPM（縦）	31PPM	24PPM

印刷速度はトレイ 1 から印刷時のものとなります。また、印刷データや用紙、環境により変わります。

- 本製品には、有寿命有償部品が使用されています。交換目安の印刷枚数は用紙サイズ A4 の横送り（PC-PL3550 は縦送り）連続印刷時の目安となります。ただし、お客様の使用条件、使用環境によって半分以下になる場合があります。また、寿命を超えた使用は、ジャムなどの印刷不良や用紙搬送不良につながります。定期的な保守による部品交換（定着ユニットや給紙ローラー、分離パッド等）が必要ですので、交換時期が近づきましたら、保守会社へ連絡をお願いします。

品名	交換目安
PC-PL3550	
転写キット	印刷枚数 約 9 万 ページ
定着ユニット	印刷枚数 約 9 万 ページ

## PC-PL3540 / 3530

フリクションパッド	印刷枚数 約 9 万 ページ
給紙コロ	印刷枚数 約 9 万 ページ
転写ローラー	印刷枚数 約 9 万 ページ
定着ユニット	印刷枚数 約 9 万 ページ

- 本製品は、下記の使用条件下で、パソコンに接続して使用されることを想定して設計・評価した製品です。異なる条件下でご使用になる場合は、独自にその条件下での性能をご確認のうえ、本製品をご採用ください。

- 設置環境：一般オフィス（動作環境：温度 10 ～ 32.5 °C、湿度 20 ～ 80%RH）
- 平均稼働時間：一日あたり平均 8 時間 / 1ヶ月当り 20 日間
- 月間平均印刷枚数：PC-PL3550 / 3540：20,000 ページ / PC-PL3530：10,000 ページ
- 装置寿命：使用期間あるいは総印刷ページ数のいずれか早い方
  - 使用期間：5 年
  - 通電時間：9,600 時間（8 時間 / 日 × 20 日 / 月 × 12 月 / 年 × 5 年）
  - 総印刷ページ：PC-PL3550：320 万ページ（A4 縦）  
PC-PL3540：120 万ページ（A4 横）  
PC-PL3530：60 万ページ（A4 横）

月間印刷ページ数が：PC-PL3550 / 3540：20,000 ページ / PC-PL3530：10,000 ページを超えていたり、1 日に合計 8 時間以上電源が入っていたり、総印刷ページ数が PC-PL3550：320 万ページ（A4 縦） / PC-PL3540：120 万ページ / PC-PL3530：60 万ページ（A4 横）を超えたりすると、想定された年数より使用年数が短くなる場合があります。

## PDL について

- 本製品の印刷制御言語は RPCS、あるいは PostScript3（オプション）です。RPCS、あるいは PostScript3 以外の印刷データを生成するアプリケーションをご使用の場合、意味不明の文字が印刷されるなど正常に印刷されない場合があります。印刷制御言語を RPCS、あるいは PostScript3 に変更する必要があります。
- RPCS、あるいは PostScript3 以外の印刷データを生成するアプリケーションからの印刷には、ご使用頂けません。
- LIPS、ESC/P、ESC/Page データを生成するユーザプログラムはご使用いただけません。ユーザプログラムの変更やシステム構成の見直しをお願い致します。
- CommuniNet の 560 プラス（パススルー印刷、ページモード印刷）は、ご使用いただけません。GDI モード（プリンタードライバー経由）にてご使用願います。
- 3050RX や 3500 などの HI-UX/WE2 のプリンター API 印刷機能を使用する PP（OFIS-EX2 シリーズ、UIBT、XP/W、PANEL-EX2 など）はご使用いただけません。
- 印刷データを PostScript 言語に変更することで HI-UX/WE2 のラインモード出力や HP-UX の lp 出力のリプレースについては、対応可能な場合があります。事前に動作確認を行った上で導入願います。PostScript を印刷するためには PS3 カード（PC-PA35501（PC-PL3350） / PC-PA26402（PC-PL3540 / 3530）、オプション）が必要になりますので、ご用意願います。プリンターは貸出センターに配備しておりますので、借用をお願い致します。

## 電源について

- ・プリンターの電源をシステム装置のサービスコンセントから取ることはできません。必ず接地端子のある AC コンセント（AC100V、50/60Hz、15A）を 1 口準備し、プリンター専用で使用してください。プリンターのアースは必ず接地してください。アースが無いとノイズにより文字化けや動作不良を起こすことがあります。また、パソコンのアースも接地することを推奨致します。

## 使用環境

### ◆ メモリー増設の推奨

- ・標準メモリー容量で速度低下、エラー発生、印刷不良等の問題がある場合、メモリー増設で回避できることがあります。
- ・PostScript をご使用の場合はメモリー増設を推奨します。

## 4

## 使用上の注意と制限事項

- ・印刷に関するトラブルは Microsoft のサポート技術情報も併せてご確認ください。
  - ・CD-ROM 内の「Readme」には、プリンタードライバーや印刷に関する注意事項や制限事項などが書かれています。必ずお読みください。
  - ・用紙に「厚紙」を使うと条件により、印刷物に連続（通紙方向側）した黒点が写る可能性があります。
  - ・日立カット紙プリンターシリーズにおきましては、ハードウェア、ソフトウェア共に新旧完全互換機種ではありません。ドライバー機能、パネル設定機能、ハードウェア構成、インタフェース構成、デフォルト動作設定、動作環境等において異なる場合があります。十分にご検証を実施頂きますようお願いいたします。
  - ・幅の狭い用紙はプリンターに負荷がかかります。大量にまたは連続して印刷すると寿命が短くなることがあります。また、幅の狭い用紙は印刷速度が遅くなる場合があります。
  - ・不定形サイズの印刷は、定形サイズに比べ用紙送り性能や印刷品質が低下することがあります。事前に十分評価の上、ご使用ください。
  - ・PC-PL3540 / 3530 用紙カセットに A3/B4 をセットするときは、カセットを伸ばす必要があります。カセットを伸ばした場合、プリンターの背面から 165mm 飛び出します。また、両面印刷ユニットを搭載した場合、プリンターの背面から 115mm 飛び出します。
  - ・次の機能は、サポート対象外となっております。印刷および動作等の保証はしておりません。また、質問などにもお答えできかねますのでよろしくご理解願います。この機能をご使用になる場合には、お客様ご自身で十分に動作確認をしていただき、お客様の責任においてご利用いただくようお願いいたします。
    1. 次の用紙サイズ以外への印刷：A3、B4、A4、B5、A5、A6、はがき
    2. UNIX・MAC 環境での印刷
    3. PostScript English 版ドライバーでの印刷
    4. 提供しているプリンタードライバー以外を使用しての印刷
    5. 日本語以外の OS からの印刷
- ただし、個別にサポートしている機能・アプリケーションは除きます。
- ・PC-PL3540/3530 は前面を通して用紙搬送していますので、給紙しているトレイ以外のトレイも引き抜かないようにしてください。紙づまりや故障の原因となります。



## OS のサポートについて

- DOSV 機上で動作する Windows 2000/XP/Server 2003/Vista 環境でご使用いただけます。ただし、OS に関するサポートは Microsoft の OS サポート期間内のみとなります。
- プリンター添付の CD-ROM にプリンタードライバーを格納していますので、プリンタードライバーをインストールしてからご使用願います。
- MS-DOS、Windows 上の DOS プロンプト及び DOS アプリケーション、Windows 95/98/Me/NT4.0 については、Microsoft の OS サポートが終了しているためサポートいたしません。印刷した場合、不正な印刷結果や不正動作になる場合があります。
- プリンタードライバーは従来機とは異なります。従来機のプリンタードライバーを使用して印刷すると意味不明の文字が印刷されるなど正常に印刷されない場合があります。各プリンター専用のプリンタードライバーをインストールして印刷願います。
- Windows のネットワークポートについて
  - UNIX 互換 (LPR) ポートは、プリンターの準備ができていない場合、5 分でデータが再送される場合があります。
  - Standard TCP/IP ポートは、プリンターの準備ができていない場合 90 秒でデータが再送される場合があります。

## ソフトウェアに関して

### ドライバーインストール・アンインストール

- Windows 2000 以降の OS では、プラグアンドプレイの機能がサポートされているため、パラレルポート接続でプリンタードライバーをインストールすると、この機能が働き、OS にバンドルされているミニドライバーがインストールされます。本製品をインストールする際は、下記いずれかにより、プラグアンドプレイ機能が働かない状態で行ってください。
  - プリンターが起動していない状態。
  - プリンターケーブルを本体に接続していない状態。
  - プリンター追加ウィザード中の「プラグアンドプレイプリンターを自動的に検出してインストールする」のチェックを外す。
  - インストール時のみプリンターポートとしてパラレルインターフェース以外のポートを選択し、インストール後に切り換える。
- インストールする際はすべてのアプリケーションを終了してからインストールを始めてください。
- インストール作業時、インストールが完了するまでは、CD-ROM を抜かないでください。システムエラーが発生することがあります。
- インストール作業終了後、プリンタードライバー設定画面が正常と思われない場合は、一度インストールされたドライバーをプリンターフォルダ上にて削除し、再度ドライバーのインストール作業を行ってください。
- プリンタードライバーのインストール中は、インターフェースケーブルを接続したり抜いたりしないでください。
- プリンタードライバーを共有設定で使用する場合には、プリンター同梱 CD-ROM のオートランプログラムまたは、SETUPEXE によるインストールは使用できません。その場合、

プリンターフォルダの「プリンタの追加」を用いてプリンタードライバーをインストールしてください。

- ・本製品ドライバーをインストールする際、デジタル署名の確認画面が表示される場合がありますが機能上問題はありません。[はい]を選択してインストールを継続してください。

## ドライバーに関する注意と制限事項

- ・プリンター本体の設定項目の「白紙排紙（ハクシハイシ）」を、「しない」に設定すると、アプリケーションによっては、途中の白紙ページも排出しない場合があります。
- ・異なる Windows OS（クロスプラットフォーム）のプリンタードライバーを使用する場合は、クライアントマシンがプリンタードライバーをロードする前に、必ずサーバーに代替ドライバーをセットアップしてください。
- ・複数のプリンターまたはプリンタードライバーを使用する場合は、プリンターまたはプリンタードライバー毎にプリンターアイコンを作成して、それを切り換えてご使用ください。

### 印刷に関する制限／注意事項

ご使用のパソコンで、Windows システム上における仮想メモリーの設定が小さいとメモリー不足が発生し、アプリケーションやプリンタードライバーでの描画処理を正常に行うことができず、以下のような現象が発生し、正常に印刷されない場合があります。このような場合には Windows システム上の仮想メモリーの設定を大きくして印刷してください。仮想メモリーの設定を大きくしても効果がない場合には、パソコン上のメモリーを増設してください。

- ・メモリー不足メッセージの表示
- ・アプリケーションエラーの発生
- ・警告なしの印刷中断
- ・プリンター側の表示パネルにエラーメッセージの表示がなされ、印刷が途中で終了する。
- ・ご使用のパソコンの搭載しているメモリーの量によってはアプリケーションからの印刷処理に時間がかかる場合があります。また、メモリーの制限などで OS やアプリケーション側で印刷処理が継続できなくなった場合はアプリケーション側で印刷処理を中断してしまう場合があります。
- ・使用環境や印刷されるデータにより、一般保護違反エラーが発生する場合があります。
- ・使用するディスプレイドライバーにより、一部正常に印刷されない場合があります。
- ・アプリケーションによってはプリンタードライバーの縮小指定を行うと一部正常に印刷されない場合があります。
- ・アプリケーションによっては、画面上の網掛けパターンと印刷結果が異なる場合があります。
- ・アプリケーションによっては、画面上のイメージデータが一部印刷されない場合があります。
- ・アプリケーションからプリンタードライバーの設定画面を開いて印刷設定をおこなう場合、その設定内容（例：両面印刷の指定など）がアプリケーションによっては、印刷後に保持されない場合があります。これらの設定値を保持する・しないはアプリケーション側に依存しているため、繰り返し印刷をおこなう場合や、次のアプリケーション起動時に、前回の設定値が必ずしも正確に反映されない場合があります。アプリケーションから印刷をおこなう場合には、そのつど必ず印刷画面からプロパティを開き、印刷条

件を再度設定したうえで印刷を実行するようにしてください。

- 用紙方向が混在する文書の印刷において、[ファイル] - [印刷] のプロパティにて選択する " 原稿方向 " が、先頭ページの原稿方向と一致していない場合、各ページの用紙方向が適正に設定されているにもかかわらず正しい印刷結果が得られない場合があります。この場合、[ファイル] - [印刷] のプロパティにて設定する " 原稿方向 " を先頭ページの原稿方向と合わせてください。
- コンピューターのパラレルポートのモードが ECP に設定されている場合、システムに組み込まれているデバイスドライバ `lpt.vxd` のバージョンが「4.00.953」の時には正常に印刷できない場合があります。このときには、パラレルポートのモードを ECP 以外に設定するか、バージョン「4.00.955」の `lpt.vxd` を使ってください。
- スタンプ文字を印字する際に、大きな文字を印字すると印刷が異常に遅くなる場合があります。このような場合には、スタンプ文字のサイズを小さくして印刷してください。
- 「不正コピー抑止」機能は、必ずしも情報漏洩を防止するものではありません。
- 不正コピー抑止地紋による不正コピー抑止効果および不正コピーガード機能が、常時有効に機能することを保証するものではありません。使用する用紙ならびにコピー機の機種および設定条件等によっては、不正コピー抑止地紋による不正コピー抑止効果および不正コピーガード機能が有効に機能しない場合もあります。この点をご理解の上、ご使用ください。
- 不正コピー抑止地紋および不正コピーガード機能を使用または使用できなかったことにより生じた損害については、一切その責任をおいかねますので、あらかじめご了承ください。
- Windows 2000/XP/Server 2003/Vista の Active Directory Service において、機能や属性（例：両面印刷、印刷速度、用紙サイズ）でプリンターを検索する手段が提供されていますが、本製品ドライバーはこの機能に未対応です。本ドライバーの導入時その他で、この検索機能を利用しないでください。
- Adobe Acrobat において、文字化けする場合があります。この場合は、印刷ダイアログのプリンタプロパティを開き、" 印刷品質 " タブの [ユーザー設定の変更] で、" イメージデータに変換して印刷する " に変更するか、[TrueType フォントの置換編集] においてフォントの変更を行うと、解決できる場合があります。
- 機密印刷機能により拡張 HDD（オプション）に蓄積された文書は、プリンターの電源を切っても消去されずに残ります。機密印刷を実行すると蓄積された機密印刷ジョブは自動的に削除されます。以下の場合、文書は拡張 HDD に蓄積されません。文書が蓄積されなかったことが分かるように通知させるには、「Network Monitor for Client」の印刷ポートを使用し、「印刷通知」の「印刷処理中にエラーが発生した場合に通知する」を有効（チェックあり）にしてください。また、蓄積されなかった文書はエラー履歴で確認できますが、古くなった履歴は削除されます。
  - 機密印刷と試し印刷の文書が、拡張 HDD に合計して 100 ジョブ蓄積されているときに送信された 101 番目の文書（印刷データによっては、この文書数よりも少なくなることがあります）
  - 1 文書あたり 1,000 ページを超える文書を送信した場合
  - 送信した文書が、拡張 HDD に蓄積されている文書の総ページ数と合わせて、9,000 ページを超える場合（印刷データに）よっては、この文書数よりも少なくなることがあります
- SSL（暗号化通信）印刷のサポート OS は、Windows 2000/XP/Server 2003/Vista、プロトコルは IPP です。IPP ポートの接続ポート数は 1 つです。なお、IPP プロトコルでは、データの再送が考慮されていません。IPP ポートを使用する場合は、プリンタービジーやエ

ラーなどによる再送を考慮した運用が必要です。IPP ポートの作成は Network Monitor for Client から行ってください。SSL（暗号化通信）は「Network Monitor for Client」の IPP ポートのご使用を推奨します。プリンターの URL は、「https://（本製品のアドレス）/ipp」と入力します。この場合、ご使用のパソコンに Internet Explorer がインストールされている必要があります。最新のバージョンをお使いください。Internet Explorer6.0 以降を推奨します。

- ・省エネモードの移行設定を「移行しない」に選択して使用された場合、寿命が短くなることがあります。
- ・双方向通信がうまくいかない場合は印刷速度が遅くなることがあります。RPCS プリンタードライバの印刷処理の配分でコンピューター優先を選択してください。
- ・Windows Server 2003 ではログイン権限によって双方向通信できない場合がありますのでご注意ください。
- ・高解像度モードでは高精細な印刷が行えますが、印刷データのサイズが増加したり、モアレが強調される場合があります。また、極細線や極小網点は、印刷されない場合があります。

## RPCS プリンタードライバに関する注意と制限事項

### ◆ Windows Server 2003 動作時の制限事項

- ・Windows Server 2003 環境では一般ユーザー権限では以下の機能が使用できなくなります。使用できない機能は半輝度としています。印刷方法、合成の追加、設定内容の保存 / 呼び出しは、Administrator 権限でも使用することができません。
  - ・印刷方法
  - ・合成の追加
  - ・ワンクリックアイコンの登録
  - ・印刷品質—ユーザー設定の登録
  - ・不定形サイズの登録
  - ・合成・スタンプの登録
  - ・設定内容の保存 / 呼び出し

### ◆ Windows Terminal Service 動作時の制限事項

- ・Windows Terminal Service 及び Meta Frame 環境では一部の機能が使用できなくなります。使用できない機能は半輝度としています。
- ・サイズの大きい画像データなどのデータを印刷した際に、データ抜けが発生する場合があります。
- ・アンインストールを行う場合、Network Monitor for Client のポートの追加、設定を行っていないことを確認してください。Network Monitor for Client のポートの追加、設定を行っている場合はエラーメッセージが表示されます。ポートの追加、設定を終了してから再度アンインストールを行ってください。
- ・「自動作成されるクライアントプリンタ」について
  - ・正しくプリンタードライバの情報が複製されない場合があります。
  - ・クライアント側にて設定したオプション構成などの一部設定を引き継ぐことができません。
  - ・サイズの大きい画像データなどのデータを印刷した際に、通信回線の帯域制限により印刷されない場合があります。
- ・プリンタードライバの複製機能について

- Meta Frame の仕様により正しくプリンタードライバーが複製されない場合があります。ご使用になる前にご確認の上、運用していただきますようお願いいたします。正しく複製がされない場合には、各サーバーにプリンタードライバーをインストールして運用していただくことを推奨いたします。

#### ◆ 印刷に関する制限 / 注意事項

- Windows 2000/XP/Server 2003/Vista 環境では、Windows ディレクトリがあるドライブの直下に、"\_rpcs" ディレクトリが生成されます（例えば、Windows ディレクトリが C:\Windows の場合には、C:\\_rpcs が生成されます）。通常このディレクトリは、隠しフォルダで生成されます。
- 集約印刷・変倍機能を使用して印刷される場合、描画位置によって罫線の太さが違って印刷されることがあります。
- スタンプ印字にて文字スタンプの中抜き指定と太字指定を同時指定した場合、ご使用の OS により太字印字が効かない場合があります。
- Windows の区切りページを使用すると正常に印刷されない場合があります。
- Windows XP の Fast User Switching モードで複数ユーザーからご利用なる場合、以下の機能は、あるユーザーで設定した値が他のユーザーにも反映されるので注意してください。必ず、プリンタードライバーの画面で正しい設定になっているかを確認してから印刷してください。
  - ワンクリック設定アイコン
  - 印刷品質ユーザー設定アイコン
  - 印刷方法
  - スタンプ
  - 合成
  - 不定形サイズの登録
  - 章区切り
- 複数部数をソート機能を使用しないで 1 → 1 → 2 → 2 のようにページ単位で印刷する場合には、[プリンタ] ウィンドウからプリンタードライバーの設定画面を開き、仕上げタブの [ソート（一部ごと）] のチェックをはずしてください。
- 封筒やパンチ済み紙のように方向を持つ用紙の場合、180 度回転した印刷結果になることがあります。この場合、[その他タブ] の [180 度回転] を指定してご使用ください。この場合には、[初期設定画面] の [原稿方向混在設定] を指定してご使用ください。
- OS の言語と異なる言語のプリンタードライバーを使用すると、文字が正常に印刷されなかったり、プリンタードライバーの画面上の文字が正常に表示されなかったりすることがあります。
- プリンターフォント使用時半角アップバー（~）は上付き直線になります。
- Microsoft Office バインダーからの印刷はできません。
- プリンタードライバーのプリンター名、ポート名が 32 文字以上の場合、アプリケーションからそのプリンターを選択したり、印刷開始するとアプリケーションが強制終了する場合があります。このような場合は、プリンタードライバーのプリンター名やポート名を短くしてください。
- 「不正コピー抑止」機能で [繰り返し印字] を指定すると、フォントの種類によっては印刷ができなくなることがあります。このような場合は、[行間] を広げてご使用ください。
- 「不正コピー抑止」機能で [文字列のみ] を指定すると、マスクパターンは印刷されません。マスクパターンを印刷する場合はこのチェックをはずしてください。

- ・「不正コピー抑止」機能で [中抜き] を指定する場合は [文字列地紋・背景地紋入れ替え] も指定してご使用ください。
- ・大きなサイズや高解像度のイメージデータを印刷する場合、メモリーの不足により印刷されない場合があります。解像度を低く設定して、改善を試みてください。
- ・変倍機能で、独立変倍を指定した場合、文字データが正常に印刷されない場合があります。
- ・合紙指定をすると部数指定が無効となります。このとき、[ユーティリティー] タブの「印刷プレビュー画面を表示」をチェックして印刷を行った場合も印刷プレビュー画面の部数指定は無効になります。
- ・アプリケーションによっては、1 つの印刷ジョブを複数に分割してプリンタードライバーに送信して来るために、[印刷方法] が印刷ジョブの途中で解除されてしまう事があります。このような場合は、[初期設定] - [印刷後の設定] で、通常印刷に戻す設定をオフに変更してください。
- ・プリンター名を変更すると、ワンクリックアイコンの登録情報は初期化されます。
- ・Windows 2000/XP/Server 2003/Vista 環境では、アプリケーションからプリンタードライバーの [初期設定] タブを開いた場合に、[不定形サイズの登録] / [印刷後の設定] ボタンが半輝度表示されません。変更は可能ですが、複数のアプリケーションを開いている場合に、あるアプリケーションで設定した値が他のアプリケーションにも反映されるので注意してください。
- ・Network Monitor for Client のポートを使用しているとき、以下の画面からは正しくヘルプの印刷がおこなえないことがあります。[プリンタ] ウィンドウ [プリンタプロパティ-ポート-ポートの構成] ダイアログで [ヘルプ] をクリック。
- ・「写真・イメージ画像を補正する」機能で、露出オーバー、露出アンダー気味の画像データ以外に補正処理を適用させると補正が正しく行われなことがあります。

#### ◆ EMF での印刷について (Windows Server 2003/XP/Vista)

- ・《EMF モードで印刷する設定方法》
  - ・64bit 対応版の初期設定は EMF モードです。
  - ・32bit 対応版と 64bit 対応版で、設定方法が異なります。
    - ・32bit 対応版…以下の①②のチェックを常に ON にしてください。
    - ・64bit 対応版…以下の①のチェックを常に ON にしてください。
      - ①「プリンタープロパティ-詳細設定-詳細な印刷機能を有効にする」(初期値はチェック ON です)
      - ②「ドキュメントプロパティ-その他- EMF スプールする」
- ・《Point&Print 時の印刷について》
  - ・「スタンプ印字 / 合成」が正しく印刷されない場合があります。
  - ・「不定形」が正しく指定されない場合があります。
  - ・「章分け / 章区切り」機能が正しく動作しない場合があります。
  - ・「印刷後の設定」機能が正しく動作しない場合があります。
  - ・「ユーザー認証」機能を利用できません。
  - ・「試し印刷」「機密印刷」「保留印刷」「プリンターに保存する」「プリンターに保存して印刷」「ドキュメントボックスに蓄積する」機能は利用できません。なお、64bit 対応版を利用している場合は、EMF での印刷になるため、上記機能は利用できません。

#### ◆ 64bit 対応版について (Windows Server 2003/XP/Vista)

- ・《印刷について》
  - ・ 32bit アプリケーションから RAW スプールでの印刷を行うと、印刷結果が期待通りにならない場合があります。EMF モードで印刷してください。(設定方法は、EMF での印刷についてを参照してください)
  - ・ 出力先指定でファイルは使用しないでください。
  - ・ プリンターフォント (ゴシック・明朝) は、アプリケーション上から指定できません。
  - ・ プリンターフォント (ゴシック・明朝) をアプリケーション上から指定していた文書をフォントを変更せずに印刷すると、指定と異なるフォントで印刷されます。
- ・《バージョンアップを行う方へ》
  - ・ ドライバー暗号鍵を設定されている場合、保存形式の変更のため、Ver7.5x 以下のバージョンからドライバーをバージョンアップした際は、ドライバー暗号鍵の再設定を行ってください。

#### ◆ ヘルプについて

- ・ Windows Vista では、Windows XP/Windows Server 2003 で使用している、Winhelp 形式と呼ばれる古いヘルプ モデルが未サポートとなりました。機種によっては、Winhelp 形式のヘルプファイルを使用しているためデフォルトでは表示できません。詳細は、マイクロソフト社ホームページをご覧ください。なお、該当機種においては Windows Vista 形式のヘルプファイルに対応する予定はございません。

## PostScript ドライバーについて

- ・ アプリケーションの「部単位で印刷」の設定は "OFF" にして印刷を行ってください。ソートの設定はドライバー上の「ソート」の項目で行ってください。
- ・ (フル) 付きの用紙サイズを指定して印刷を行った場合、アプリケーションや OS によっては、画像が欠けてしまい正常に印刷できない場合があります。
- ・ プリンタードライバー上ではプリンターの HDD の有無に関わらず、「試し印刷」「機密印刷」が常に設定可能ですが、HDD 未装着の状態ではプリンターが「試し印刷」「機密印刷」に非対応のため、自動的に「通常印刷」となります。
- ・ PageMaker から「試し印刷」「機密印刷」「保留印刷」「プリンターに保存」「ユーザーコード」機能は使用できません。また印刷開始時刻の情報も印刷データに反映されません。
- ・ 網掛けなど画像のパターンによっては色味が異なって印刷される場合があります。この場合、印刷品質のユーザー設定にて、ディザリングの設定を印刷する画像 (色味) に合ったディザパターンに変更してください。
- ・ OS またはアプリケーションによって、印刷部数に 1000 部以上の部数が設定できますが、1000 部以上の部数は全て 999 部に統一されます。
- ・ カスタム用紙サイズを設定する際、ダイアログに表示している値の範囲内であっても「カスタムページサイズのパラメータに矛盾があります。」の警告ダイアログが表示される場合があります。
- ・ カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズの不マッチが発生する場合があります。
- ・ Windows の区切りページを使用すると正常に印刷されない場合があります。その場合には区切りページを使用しないでください。
- ・ 白黒反転印刷の機能は、「画像モード」または「カラープロファイル」を「ユーザー設定」

にしたときに有効になります。

- ドライバー上の給紙段指定箇所で「自動選択トレイ」を指定している場合、全ての用紙の種類が選択できてしまいます。「手差しトレイ (マルチ)」からしか給紙できない用紙の種類 (OHP、厚紙など) を使用する際は、給紙段を「手差しトレイ (マルチ)」に設定して印刷を行ってください。
- 奇数ページで終わる印刷データで両面印刷を指定した場合、PostScript ドライバーとアプリケーションとの組み合わせによっては、自動的に白紙ページが追加される場合があります。自動的に追加される白紙ページは、モノクロ 1 ページとしてカウントされます。自動的に追加される白紙ページをカウントさせない場合には、プリンター本体側の PS パネルメニューより「白紙排紙」の設定を「しない」に設定することにより白紙ページはカウントされなくなります。
- 詳細オプションダイアログ内で「部数」の項目を複数部数に選択すると「部単位」のチェックボックスが表示されますが、この箇所は OFF の設定にして印刷してください。ソート機能の設定は、詳細オプションダイアログの「ドキュメントのオプション」-「プリンタの機能」-「ソート」の箇所で行ってください。
- 印刷中に本体パネルに表示されるファイル名が文字化けする場合があります。例えば、表、能、貼の文字を含むファイル名の文書を印刷した場合、文字化けする場合があります。
- ランドスケープ文書印刷時、アプリケーションや OS の画像回転方向の違いによってステープル/パンチ/Z 折り位置が指定した位置と異なる場合があります。その場合、ドライバー側の「Orientation 設定」-「横」に設定する事により正しく印刷されます。それでも正常に印刷されない場合には、アプリケーション/ドライバー側の「印刷の向き」-「回転」を使用する事により正しく印刷される場合があります。
- N-up 印刷時に (フル) 付きの用紙サイズを指定して印刷を行った場合、アプリケーションや OS によっては、通常の用紙サイズで印刷を行った時に比べ若干大きく印刷される場合があります。
- バイナリデータを使用した EPS ファイルを含む文書を印刷する場合、文字化けしたデータが大量に印刷される恐れがあるため、以下のように設定してください。  
プリンター本体の設定 (Windows, Macintosh) : 「データ形式」を「バイナリ」に設定してください。ドライバーの設定 (Windows) : データ形式 (Windows 9x)、あるいは、出力プロトコル (Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003/Vista) を、「ASCII」あるいは「バイナリ」に設定してください。
- カスタム用紙サイズを設定する際、ドライバー内部での計算上の丸め誤差の影響により次のような現象が発生する場合があります。
  - ドライバーUI上に表示される設定可能な範囲内にカスタム用紙サイズを設定しても警告ダイアログが表示される場合があります。
  - ドライバーUI上で設定できる最大サイズまたは最小サイズを入力しても印刷できない場合があります。
  - ドライバーUI上に表示されている設定可能な範囲外にカスタム用紙サイズを設定しても警告ダイアログが表示されない場合があります。
  - カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズのミスマッチが発生する場合があります。
- PageMaker よりカスタム用紙サイズ印刷時、アプリケーションでトレイの指定を行っても正しくコマンドが出力されないため「自動選択トレイ」の動作となります。「手差しトレイ」などに設定したカスタム用紙サイズは給紙されません。その場合、プリンターの本体パネルより給紙するトレイを選択し強制印刷を行ってください。
- PageMaker よりカスタム用紙サイズ印刷時、アプリケーションでトレイの指定を行って



も正しくコマンドが出力されないため「自動選択トレイ」の動作となります。「手差しトレイ」などに設定したカスタム用紙サイズは給紙されません。その場合、プリンターの本体パネルより給紙するトレイを選択し強制印刷を行ってください。

- PageMaker からの印刷では「自動トレイ選択」の選択肢が表示されません。必ずトレイ指定の動作になります。(デフォルトは「トレイ1」)。
- 「Microsoft Office XP」文書のオートシェイプの塗りつぶしでテキストを指定した場合、印刷結果に透過性は反映されません。
- データ形式 (Windows 9x)、出力プロトコル (Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003/Vista) を「TCP/IP」に設定した場合、PS エラーが発生したり、部数設定が不正になる場合があります。その場合、データ形式、出力プロトコルは「ASCII」の設定でご使用ください。
- 「Microsoft Word」のカスタム用紙サイズの文書は正常に印刷されないことがあります。

## Network Monitor for Admin に関する注意と制限事項

### 4

#### ◆ アンインストール時の制限

- Network Monitor for Admin が起動している場合は、終了させてからアンインストールを行ってください。
- インストールしたユーザーと違うユーザーがアンインストールすると、データが完全に削除されず正しくアンインストールされません。インストール時と同じユーザーでログオンしてアンインストールを行ってください。
- Windows 2000/XP/Server 2003/Vista でアンインストールする場合はユーザーに Administrator の権限が必要です。

#### ◆ インストール時の制限

- Windows 2000/XP/Server 2003/Vista でインストールする場合はユーザーに Administrator の権限が必要です。
- バージョンアップを行う場合は、起動している Network Monitor for Client を終了させてから行ってください。
- インストールしたユーザーと違うユーザーがバージョンアップすると、正しくバージョンアップされません。インストール時と同じユーザーでログオンして行うか、アンインストールしてからインストールを行ってください。
- インストール先のフォルダは Windows ディレクトリを指定しないでください。また、Network Monitor for Client がインストールされている場合は Network Monitor for Client と異なるフォルダを指定してください。
- インストール時にインストール完了画面が背面に表示されることがあります。この場合タスクバー上の該当部分を開いてください。
- ネットワークドライブからインストールするとき、クライアントとサーバーの双方がロングファイルネームをサポートしていない場合、インストールできないことがあります。ロングファイルネームをサポートしていない場合は、インストール元のネットワークドライブのディレクトリ名を DOS8.3 形式で作成してください。
- Windows NT Server4.0、TerminalServerEdition または Windows 2000Server ファミリーでターミナルサービスを実行している環境で Network Monitor for Admin をインストールする場合は、必ずインストールモードでインストールを行ってください。
- インストールモードでインストールを行うには、以下の2通りの方法があります
  - [コントロールパネル] の [アプリケーションの追加と削除] を使用して Network Monitor for Admin をインストールします。

- MS-DOS コマンド プロンプトで次のコマンドを入力します。  
CHANGE USER /INSTALL  
インストール モードを終了するには、MS-DOS コマンド プロンプトで次のコマンドを入力します。  
CHANGE USER /EXECUTE  
詳しくは Windows のヘルプをご覧ください。
- Windows 95/98/Me のネットワークドライブから Windows Server 2003 へのインストールは行う事が出来ません。
- インストールを行う際は、Windows Server 2003 のローカルドライブにコピーし実行してください。

#### ◆ 注意 / 制限事項

- ネットワークの負荷が高い場合、機器が応答しなかったり一部の情報が取得できないことがあります。例えば複数のコンピューターから同じ機器を同時に監視した場合（コンピューターの台数は環境によって異なります）です。  
この現象が発生するときは、機器情報画面で [設定] をクリックし、[応答待ち時間] を長めに設定してください。
- TCP/IP の機器検索で指定サブネットを用いて機器検索を行った場合、ルータ機器におけるブロードキャストの設定、機器側のサブネットアドレスの設定によっては、機器検索ができないことがあります。  
この場合、ネットワーク管理者にご相談ください。
- イーサネットボード設定ツールのイーサネットボードリスト画面において TCP/IP プロトコルにてプリンターをブラウズした場合、一部の機種で MAC アドレスが " 未取得 " と表示される場合があります。このような機種の MAC アドレスを確認する場合は、機種を選択して " 次へ " をクリックしてください。
- ネットワークにダイヤルアップ回線を接続しているお客様は、適切な対応を行わない場合、多大な通信料がかかることがあります。本ユーティリティは周期的に機器と通信を行いますので、設定したアドレスの値によっては回線が接続されたままの状態になることがあります。アドレスを指定するときは回線の接続が発生しない値に設定してください。また、本ユーティリティをインストールしたコンピューターを移設する場合など、登録済みの機器のアドレスによっては回線の接続が発生する場合がありますので、必ず利用しない機器は監視を止めるか、登録を削除してください。
- 次の環境に該当する場合、Network Monitor for Admin を一度削除し、アップグレード後に再インストールする必要があります。
  - OS を Windows 2000/XP/Server 2003/Vista にアップグレードした環境
  - Windows 2000/XP/Server 2003/Vista において、Network Monitor for Admin をインストールしたドライブのフォーマットを FAT から NTFS にコンバートした環境
- Windows XP Home Edition においては、IPX/SPX プロトコルによる機器検索はおこなえません。
- 同じパソコンにウィルス対策ソフトが導入されている場合、その設定によっては正しく機器検索を行えない場合があります。  
詳しくは、ウィルス対策ソフトのマニュアルを参照してください。
- 次の条件に該当する場合、グループメニューの [機器検索] - [IPX/SPX] がグレーアウトし選択できないことがあります。

- Windows 2000/XP に Novell 社提供の Client をインストールされている環境で、Windows 2000/XP にログインする際に、NetWare へのログインを行っていない。Windows 2000/XP へログインする時は NetWare へのログインも同時に行うようお願いします。
- 検索・監視条件設定の範囲指定で指定した範囲が広い場合、検索に時間がかかります。[グループ] メニューの [閉じる] をクリックするか、機器検索ウィンドウの右端の X をクリックして中止することができます。
- TCP/IP の機器検索で指定サブネットを用いて機器検索を行った場合、ルータ機器におけるブロードキャストの設定、機器側のサブネットアドレスの設定によっては、機器検索ができないことがあります。この場合、ネットワーク管理者にご相談ください。
- 「拡張 IEEE 1394 ボード」に接続された機器の詳細情報は、ネットワーク I/F のノードアドレスが "00-00-00-00-00-00" と表示されます。
- 「拡張 IEEE 1394 ボード」に接続された機器ではイーサネットボード設定ツールは使用出来ません。
- SNMPv3 での情報取得時、入力した暗号パスワードと、機器に設定された暗号パスワードが一致しない場合、状態が「応答なし」と表示されます。
- 機器にサーバー証明書をインストールし、暗号化通信 (SSL 通信) を行う場合、証明書を発行したサーバーにアクセスできない環境では暗号化通信が使用できないことがあります。このとき、機器の通信許可設定が「暗号化通信のみ」だと、アドレス情報管理ツール、ユーザー情報管理ツール、イーサネットボード設定ツール、機器の詳細画面でのリセット機能が使用できなくなります。暗号化通信を可能にするには、証明書を発行したサーバーにアクセスできるよう通信環境を整えるか、インターネットエクスプローラーのインターネットオプションで、サーバー証明書の取り消し確認を無効にしてください。

## Network Monitor for Client に関する注意と制限事項

### ◆ アンインストール時の制限

- Network Monitor for Client が起動している場合は、終了させてからアンインストールを行ってください。
- アンインストールを行う場合、全ての印刷が終了していることを確認してください。Network Monitor for Client のポートを使用して印刷している場合はエラーメッセージが表示されます。印刷が終了してから再度アンインストールを行ってください。
- アンインストールを行う場合、Network Monitor for Client のポートの追加、設定を行っていないことを確認してください。Network Monitor for Client のポートの追加、設定を行っている場合はエラーメッセージが表示されます。ポートの追加、設定を終了してから再度アンインストールを行ってください。
- Windows 2000/XP/Server 2003/Vista でアンインストールする場合はユーザーに Administrator の権限が必要です。
- アンインストール終了時に再起動を推奨する画面が表示されたら、必ず再起動してください。

### ◆ 印刷時の制限

- 代行印刷・並行印刷するプリンターと印刷指示をするプリンターのオプション構成を一致させてください。印刷に必要なオプション (両面ユニットなど) が代行プリンターに装着されていない場合、オプションを使用する機能は無効になります。

- ・ 代行印刷・並行印刷するプリンターと印刷指示をするプリンターに同じサイズの用紙をセットしてください。特定の給紙トレイを指定して印刷するときは、同じトレイに同じサイズの用紙をセットしてください。RPCS ドライバーを使用しての印刷時に、給紙トレイを指定すると、代行印刷・並行印刷は動作しません。
- ・ 並行印刷する場合、アプリケーションの印刷ダイアログに「部単位で印刷」という項目があるときは、そのチェックを外してください。
- ・ 代行印刷、並行印刷した場合、実際に印刷したプリンターがアプリケーションから選択したプリンターと異なる場合があります。このため、機器の詳細情報画面のジョブ履歴には、印刷したジョブが反映されないケースがあります。
- ・ Windows 2000/XP/Server 2003/Vista では、印刷通知のダイアログボックスがアプリケーション画面の背面に表示されます。(Windows の仕様) 印刷通知は、タスクバーの表示でご確認ください。
- ・ プリントサーバー経由で印刷したときの印刷通知をクライアントパソコンに行う場合、プリントサーバーを起動した直後は通知されないことがあります。
- ・ 以下の場合、プリントサーバー経由で印刷したときの印刷通知をクライアントパソコンに行うことができません。
  - ・ クライアントパソコンにおいて、プリントサーバー上にあるプリンターを追加する際、ログオンしたユーザー名と異なるユーザー名でプリントサーバー上のプリンターに接続した場合
  - ・ プリントサーバーに、クライアントパソコンのログオンユーザーと同じアカウントがない場合
  - ・ プリントサーバーの OS が Windows XP である場合、サーバーパソコンの Guest アカウントが有効になっていて、かつ、ローカルユーザーとして印刷を行った場合
- ・ Windows XP において、2 人目以降にログインしたユーザーのデスクトップがアクティブである時、代行印刷・並行印刷の条件を満たした場合でも、代行印刷・並行印刷は行いません。また、エラー通知 / 印刷完了通知も行いません。
- ・ 機器が省エネモード状態の時に印刷を行うと、認証情報のチェックが行えず代行印刷機能が正しく機能しない場合があります。

#### ◆ インストール時の制限

- ・ ネットワークドライブからインストールするとき、クライアントとサーバの双方がロングファイルネームをサポートしていない場合、インストールできないことがあります。ロングファイルネームをサポートしていない場合は、インストール元のネットワークドライブのディレクトリ名を DOS8.3 形式で作成してください。

< 例 > ○ F:\PRG\RMCLIENT¥                      DOS 8.3 形式  
          × F:\PROGRAMFILES\RMCLIENT¥          DOS 8.3 形式でない  
   ディレクトリ名が長すぎる

\* DOS 8.3 形式は、ファイル / ディレクトリ名の文字長が 8 文字以下 + ピリオド + 拡張子 3 文字以下の範囲。

- ・ Microsoft Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003/Vista でインストールする場合はユーザーに Administrator の権限が必要です。
- ・ バージョンアップを行う場合は、起動している Network Monitor for Client を終了させてから行ってください。また、全ての印刷が終了していること、Network Monitor for Client のポートの追加、設定を行っていないことを確認してください。
- ・ インストールしたユーザーと違うユーザーがバージョンアップすると、正しくバージョンアップされません。インストール時と同じユーザーでログオンして行うか、ア

ンインストールしてからインストールを行ってください。

- インストール先のフォルダは Windows ディレクトリを指定しないでください。また、Network Monitor for Admin がインストールされている場合は Network Monitor for Admin と異なるフォルダを指定してください。
- インストール時にインストール完了画面が背面に表示されることがあります。この場合タスクバー上の該当部分を選択し前面に表示してください。
- 次の環境に該当する場合、Network Monitor for Client を一度削除し、アップグレード後に再インストールする必要があります。
  - OS を Windows XP (x64) から Windows Vista (x64) にアップグレードした環境
  - Windows XP (x64) /Server 2003 (x64) において、Network Monitor for Client をインストールしたドライブのフォーマットを FAT から NTFS にコンバートした環境
- WindowsNT Server4.0, TerminalServerEdition または Windows 2000 Server ファミリーでターミナルサービスを実行している環境で Network Monitor for Client をインストールする場合は、必ずインストールモードでインストールを行ってください。インストールモードでインストールを行うには、以下の 2 通りの方法があります。
  1. [コントロールパネル] の [アプリケーションの追加と削除] を使用して Network Monitor for Client をインストールします。
  2. MS-DOS コマンドプロンプトで次のコマンドを入力します。  
CHANGE USER /INSTALL  
インストール モードを終了するには、MS-DOS コマンド プロンプトで次のコマンドを入力します。  
CHANGE USER /EXECUTE  
詳しくは Windows のヘルプをご覧ください。
- Windows95/98/Me のネットワークドライブから Windows XP (x64) /Server 2003 (x64) /Vista (x64) の PC へのインストールは行いう事が出来ません。インストールを行う際は、Windows Server 2003 のローカルドライブにコピーし実行してください。
- インストール終了時に再起動を推奨する画面が表示されたら、必ず再起動してください。再起動する際、Windows 2000/XP/Server 2003/Vista の環境では Administrator の権限でログインしてください。

#### ◆ ポートの追加/設定時の注意事項

- プリンターのプロパティ画面における [ポートの構成] ボタン (Windows によっては [ポートの設定] ボタン) を押した際、機器の応答が無い場合 (電源断など)、ポートの設定 (ポートの構成) ダイアログはしばらく待ち状態になる場合があります。そのままお待ちいただくか、機器の電源が入っていない場合は電源を入れてください。
- ポートの追加をするときに、機器のアドレスをホスト名で指定するには、該当する機器のホスト名が、hosts ファイルに記述されているか、DNS サーバーに登録されているか、WINS サーバーに登録されている必要があります。ホスト名の文字数には、それぞれ制限がありますので詳しくはネットワーク管理者にご相談ください。なお、ホスト名が正しく設定されていないと、ポートの追加や機器監視が行えません。
- 同じパソコンにウィルス対策ソフトが導入されている場合、その設定によっては正しく機器検索を行えない場合があります。詳しくは、ウィルス対策ソフトのマニュアルを参照してください。

#### ◆ 監視時の注意/制限事項

- ネットワークの負荷が高い場合、機器が応答しなかったり一部の情報が取得できないことがあります。例えば複数のコンピューターから同じ機器を同時に監視した場合(コ

ンピューターの台数は環境によって異なります)です。この現象が発生するときは、機器情報画面で「設定」を選択し「応答待ち時間」を長めに設定してください。

- ・ネットワークにダイヤルアップ回線を接続している場合、適切な対応を行わなければ、多大な通信料がかかることがあります。本ユーティリティは周期的に機器と通信を行いますので、設定したアドレスの値によっては回線が接続されたままの状態になることがあります。アドレスを指定するときは回線の接続が発生しない値に設定してください。また、本ユーティリティをインストールしたコンピューターを移設する場合など、登録済みの機器のアドレスによっては回線の接続が発生する場合がありますので、必ず利用しない機器は監視を止めるか、登録を削除してください。

#### ◆ 印刷時の制限

- ・代行印刷、並行印刷のプリンターの選択画面で、機器検索に時間がかかる場合に、プリンターの選択画面を操作を行うと、プログラムの終了のメッセージが表示される場合があります。プログラムの終了のメッセージで「すぐに終了」ボタンを押下すると、プリンターの選択画面が終了してしまい、ジョブが印刷されません。
- ・Windows XP (x64) / Vista (x64) において、1人目にログインしたユーザーがログオフした場合、次にログインしたユーザーで印刷通知、代行印刷・並行印刷を行います。
- ・以下のような場合、機器からジョブ情報が取得できず、自分のジョブ一覧や印刷完了通知でジョブの状態が「データ転送完了」と表示される場合があります。
  - ・機器のジョブスプール機能が有効に設定されている場合
  - ・PSでの印刷など、機器で高負荷な印刷処理を行っている場合
- ・代行印刷、並行印刷した場合、印刷元 / 代行（並行）先の機器利用可否チェックは行いません。

#### ◆ ジョブ操作時の注意事項

- ・ジョブのキャンセル機能はデータ転送完了前のジョブのみジョブ操作を行えます。
- ・ジョブの一時停止 / 再開機能は行うことはできません。

#### ◆ プリンタードライバー連携機能に関する制限事項

- ・プリンタードライバーが対応していない場合、以下の制限事項があります。
  - ・プリンターのプロパティでオプション構成や給紙トレイ用紙の自動設定のための双方向通信が出来ません。(RPCSドライバー、PSドライバー)
  - ・印刷通知（完了通知 / エラー通知 / 自分のジョブ一覧）が使用できません。(RPCSドライバー)（データ転送完了までの状態を通知します）
  - ・ジョブごとの印刷通知設定が出来ません。
  - ・64bit対応ドライバーがリリースされていない機器への印刷は行えません。

## 印刷ポートについての注意と制限事項

- ・IPPポートはプリンターの準備ができていない場合や、印刷中の場合、印刷されない場合があります。その場合は再度印刷を行ってください。

## TCP/IP 使用時の注意と制限

### ◆ 印刷時

- 印刷データの受信を始めた時点で、印刷データのサイズがハードディスクまたはメモリーの残り容量よりも大きい場合、その印刷データは受信することができません。印刷データが受信容量を超えた場合、クライアントによっては即時再送信をするものがあります。このとき、クライアントがハングアップしたように見えます。対処として、クライアント側でその印刷データの送信を中止する必要があります。
- コンピューター側で IP アドレスやコンピューター名を変更した場合、プリンター側での問い合わせ処理や取り消し処理が正常に行われなくなります。プリンター側でスプールに印刷データがない状態にして、電源を切 / 入してください。

### ◆ 設定時

- プリンター側の設定
  - IP アドレスの設定には十分注意してください。IP アドレスは、システム全体で管理されているアドレスです。ネットワーク管理者と十分相談のうえ、設定してください。
  - 使用するネットワーク環境においては、サブネットマスクやゲートウェイの設定が必要になります。ネットワーク管理者に相談のうえ、必要項目を設定してください。
- パソコン側の設定
  - IP アドレスの設定には十分注意してください。IP アドレスは、システム全体で管理されているアドレスです。ネットワーク管理者と十分相談のうえ、設定してください。
  - NIS (Network Information Service) の管理下で使用されている上位装置で、ネットワーク (IP アドレスなど) の設定をする場合は、NIS の管理者に相談してください。

### ◆ 電源切時

- 本製品の電源を切るときは、以下の点に注意してください。
- 印刷出力中の印刷データを含め、プリンターのメモリーにスプールされた印刷データは、すべて削除されます。再び電源を入れたときは、印刷指示された印刷データは存在しません。ただし、印刷指示をした直後に電源を切った場合、印刷データはコンピューター上に保存されることがあります。この場合、再び電源を入れたときは、新しく印刷指示された場合でも、保存されている印刷データから順に出力されます。

---

## ハードウェアに関して

---

### 使用上の条件

---

- ・用紙の詳細な内容については、取扱説明書の「印刷用紙について」を参照してください。
- ・カード紙の印刷にはいろいろな制約があります。十分な評価を行った上でご使用願います。
- ・給紙トレイに用紙を補給するときは、前の用紙が完全になくなってからにしてください。用紙をつぎたすと、紙づまりの原因になります。
- ・使用する用紙によっては、給紙時に用紙をさばく音（分離音）が発生する場合がありますが、異常ではありません。
- ・推奨紙をご使用の場合でもプリンターの設置環境や推奨紙の保管方法や取り扱い方法が悪い場合は、トラブルの原因となることがあります。また、普通紙・再生紙以外の用紙では、寿命・ジャム等の仕様を満足できないことがあります。
- ・推奨紙以外の紙をご使用の場合、以下のトラブルの原因になるおそれがあります。
  - ・用紙のカール、紙づまり、重送、紙シワ、斜行等
  - ・印刷品質の劣化等
  - ・プリンターの故障
- ・他のプリンターで使用できていた用紙が必ずしも使用できるとは限りません。プリンターをリプレースする場合は、実用紙によりご確認ください。
- ・両面印刷ユニットを装着している場合でも、普通紙、再生紙、およびレターヘッド付き用紙以外の用紙は両面印刷できません。

### 用紙の保管について

---

- ・本装置に適切な用紙でも、取り扱いや保管状態が悪いと用紙が変質し、用紙づまりや故障の原因となります。用紙は以下のことに注意して取り扱い、保管してください。
  - ・給紙トレイに合ったサイズの用紙を用意してください。
  - ・バラバラになった用紙を寄せ集めて使用しないでください。
  - ・複数枚重なって排出された場合など、装置を一度通った用紙は再利用しないでください。
  - ・直射日光の当たらない、湿気の少ない場所に保管してください。
  - ・開封後用紙トレイにセットせずに残った用紙または、長時間使用しない用紙は、包装されていた紙に包み、湿気の少ない場所に保管してください。
  - ・用紙は立てかけず、平らな場所に保管してください。
  - ・シワ、折れ、カール等がつかないように保管してください。



## 再生紙について

- ・推奨紙以外の再生紙は、一般の普通紙に比べ以下のような不具合を発生させやすいので、使用できる用紙の注意事項に加えて以下の事項をご留意の上、使用してください。
  - ・吸湿しやすいため、紙カール量、シワ、折れが増大する場合があります、にじみ、重送、給紙ミスや紙づまりの原因となることがあります。
  - ・紙粉、抜きカスなどによる印字品質への影響、給紙ミスや各種センサ系の誤検出の原因となることがあります。
  - ・用紙強度、剛度が弱いため、スタック性、折りたたみ性が劣る場合があります。
  - ・普通紙に比べて長期保存性に劣るため、保存文書等へのご使用は避けてください。
  - ・比較的変色しやすいので、直射日光は避けてください。
  - ・紙厚が若干厚いため、用紙トレイや多重手差しトレイの用紙セット枚数は普通紙に比べて少なくなります。
  - ・紙粉が多いため、清掃、点検を確実に実施してください。
  - ・用紙を装置にセットしたまま長期間放置しないでください。印刷しない場合は、用紙を取り外し包装紙に包んで保管してください。

4

## 再生紙の購入、保管

- ・再生紙は、原料として使用される古紙によって品質が大きく変化します。このため、再生紙を大量に購入される場合は、事前に本装置で印刷の確認を行うことをお勧めします。
- ・再生紙は空調された室内に保管し、包装を開封した用紙は速やかに使用してください。

## 用紙がつまったとき

- ・プリンターの電源を入れたままで紙づまりの処置を行ってください。電源を切ると、プリンター内のメモリーに保持されているデータが消えてしまいます。
- ・つまった用紙にはトナーが付着しています。手や衣服などに触れると汚れますのでご注意ください。
- ・つまった用紙はプリンター内部に残らないようすべて取り除いてください。用紙は複数箇所、つまっていることがあります。用紙を取り除くときは、表示以外の箇所に用紙があるか確認しプリンター内でつまっている用紙全てを取り除いてください。
- ・つまった用紙を勢いよく引っばると用紙が破れ、機器の内部に紙片が残る可能性があります。
- ・つまっている用紙を取り除く前にカバーを閉じたり電源を入れなおさないでください。プリンター内に残っている用紙が移動して取り除くのが困難になることがあります。用紙が取り除けない場合は、プリンターの電源を切り、保守会社に相談してください。
- ・紙づまり処置後に印刷された用紙は、表面や裏面に汚れが付着することがあります。数枚印刷すると汚れは消えます。特に定着ユニットにつまった用紙を引き抜くと、汚れがひどくなりますのでご注意ください。

## 注意と制限事項

- ・感光体カバーは、中の感光体（ドラム）に光が当たらないように保護しています。感光体カバーをむやみに開けないでください。
- ・感光体ユニット・現像ユニット・定着ユニットは、連続印刷に対してドラムの回転数が増える間欠印刷を行うと、寿命が最大半分程度に低下することがあります。
- ・トナーが手や衣服についたときはすぐに洗ってください。
- ・感光体の交換などを行う際は直射日光や強い光の当たる場所を避け、室内の明かりの下でも、速やかに作業してください。
- ・感光体をプリンターから取り外した場合は、強い光に当たらないように、厚い布などに包んでください。
- ・トナーカートリッジを立てて置いたり、振ったりする事は行わないでください。トナー漏れや印刷不良の原因となります。
- ・各消耗品の「印刷可能ページ数」は同梱品のトナーカートリッジも含め、A4 横 5% のデータを連続印刷をした場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、1 ジョブあたりの連続印刷ページ数、環境条件によって異なります。またトナーカートリッジは使用期間によっても劣化するため、上記目安より早く交換が必要になる場合があります。
- ・寒い所から暖かい所に移動した場合は、1 時間以上室温に慣らしてから使用してください。
- ・現像ユニットは立てたり、逆さまにしないでください。トナーカートリッジを立てて置いたり、振ったりする事は行わないでください。トナー漏れや印刷不良の原因となります。
- ・前カバーを開けたまま長時間放置しないでください。感光体は、長時間光に当てると性能が低下します。感光体の交換はすみやかに行ってください。
- ・ドラム表面には手を触れないでください。ドラムを汚したり、傷つけることがあります。
- ・トナーカートリッジ等の消耗品や部品は、弊社指定の製品により、プリント品質を評価しています。品質維持のため、弊社指定のトナーカートリッジ、消耗品または交換部品をご使用ください。
- ・PC-PL3540/3530 トナーカートリッジは、2 成分です。交換時にはトナーシールを 2 本引き抜いてください。
- ・PC-PL2660 用トナーカートリッジはご使用できません。
- ・本製品用のオプションや弊社製消耗品（純正トナーカートリッジ）をご使用願います。また、純正以外のオプションやトナーまたはトナーカートリッジなどの消耗品を使用すると、性能や寿命に重大な損傷をもたらす可能性があります。この場合に発生した故障は保証の対象とはなりません。
  - 共用オプション・消耗品  
PC-PL3550
    - ・PC-PG45103：PC-PL4510 と共用  
PC-PL3540/3530
    - ・オプション・消耗品：PC-PL2640 と共用
    - ・PC-PW2660/PM26601：PC-PL2640 / PC-PL2660 と共用
    - ・PC-PA26405/PA26406：PC-PL2640、PC-PK4510 と共用

## トナー寿命について

- ・プリンター購入時に添付されているトナーカートリッジはスタータートナーカートリッジです。印刷可能ページ数は約 3,000 ページ (A4、黒比率 5%) です。早めにトナーカートリッジをお求めくださることをお勧めします。
- ・本製品には、消耗品が使用されています。寿命 (枚数、時間) は A4 横送り、5% のデータを連続印刷した場合の値です。用紙サイズや用紙方向、連続印刷ページ数、使用環境などによって異なります。また、連続印刷に対してドラムの回転数が増える間欠印刷では、寿命が最大半分程度に低下することがあります。

寿命になった消耗品 (トナーカートリッジ) は交換してください。

消耗品名

寿命目安

PC-PL3550

トナーカートリッジ

スタータートナー : 約 36,000 ページ

PC-PZ35501 : 約 36,000 ページ

ドラムユニット

PC-PZ35502 : 約 80,000 ページ

ステープラー

PC-PZ35503 : 1 箱 (5,000 針)

PC-PZ35504 : 1 箱 (5,000 針 × 3)

PC-PL3540 / 3530

トナーカートリッジ

スタータートナー : 約 3,000 ページ

PC-PZ26401A : 約 6,000 ページ

PC-PZ26401B : 約 15,000 ページ

## PostScript データ作成について

- ・PC-PL3550、PL3540、PL3530 それぞれ専用プリンタードライバー以外を使用しての印刷 (PDF ダイレクトプリントは除く) は、印刷および動作等の保証はしておりません。データに「トレイ指定」、「用紙サイズ」、「用紙種類」の設定が無い場合、エラーが発生し印刷できない場合があります。

---

## 保守・運用

---

### 運用上の注意事項

---

- ・本製品の故障による損害、登録した内容の消失による損害、その他本製品の使用により生じた損害について、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
- ・装置や部品の寿命値の算出は A4 換算で行っています。印刷用紙サイズや印刷デュティによっては印刷枚数より早く寿命となることがあります。

### 保守・運用について

---

4

- ・本製品に登録した内容は、必ず控えをとってください。お客様が操作を誤ったり本製品に異常が発生した場合、登録した内容が消失することがあります。
- ・本製品は日本国内向けに製造されており、電源仕様の異なる諸外国では使用できません。本製品を日本国外に移動させた場合は、保守サービスの責任は負いかねます。また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は各国異なります。これらの規則に違反して、本製品および消耗品等を諸外国に持ち込むと罰せられることがあります。本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。この装置に付属する周辺機器やソフトウェアも同じ扱いになります。なお、ご不明な場合は弊社担当営業にお問い合わせください。
- ・本製品またはリサイクル対象外の消耗品は不燃物として、または法令、条例に従って産業廃棄物として、お客さまにて処分、処理をお願いします。
- ・本製品を設置時、プリンターが入っていた箱は保管しておいてください。
- ・本製品には、有寿命有償部品が使用されています。寿命（枚数、時間）は A 4 推奨紙を常温常湿環境にて連続印刷した場合の値です。再生紙や幅狭用紙、厚紙、穴あき用紙などを使用した場合は寿命が低下します。また、寿命を超えた使用は、ジャムなどの印刷不良や用紙搬送不良につながります。定期的な保守による部品交換（定着器や給紙ローラー、分離パッド等）が必要ですので、保守契約を行うようお願いいたします。

### 性能低下の条件

---

下記条件において、印刷速度が低下することがあります。

- ・画像が入ったデータを印刷する場合
- ・画質優先設定実行時
- ・大量印刷実行時
- ・小サイズ用紙印刷時
- ・用紙種類を「普通紙」以外にした場合
- ・印刷位置変更時
- ・トナーセーブ使用時
- ・手差しトレイから印刷時

## その他

### 形名の読み替え

本製品の形名は PC-PL3550/3540/3530 となりますが、プリンタードライバー、PostScript ドライバーのインストール時の表示や Readme など、提供している資料やソフトウェア上で異なった形名で表示や説明している部分があります。下記に従い読み替えるようお願い致します。

- IPSiO SP 8200 → PC-PL3550
- IPSiO SP 6220 → PC-PL3540
- IPSiO SP 6210 → PC-PL3530

### USB について

- USB ポート接続していたプリンターをネットワーク接続する場合は、CD-ROM から「Network Monitor for Client」をインストール願います。Network Monitor for Client ポート (TCP/IP ポート) が使用できます。
- USB インタフェース (USB2.0) を装備していますが、Hi-Speed USB2.0 での最大転送速度に対応する為には、パソコン本体のインタフェース及び接続ケーブルが Hi-Speed USB2.0 に対応している必要があります。また、Hi-Speed USB2.0 は USB1.1 と互換性がありますので、パソコン側が Hi-Speed USB2.0 に未対応でも、USB1.1 での転送速度にて動作可能です。
- USB は機器の組み合わせにより、動作が保証されない場合があります。USB 接続で印刷される場合は、次の条件を満たすパソコンをご使用ください。
- 条件を満たしていないパソコンでは誤動作を起こすことがあります。
  - USB 接続で使用する場合のパソコンの条件
    - 対応オペレーティングシステムは Windows 2000/XP/Server 2003/Vista です。
    - プリンターとパソコンを接続するケーブル長は 2.0m 以内としてください。
    - プリンターとパソコンは直接接続してください。(HUB は使用しないでください。)
    - パソコンのチップセットが、インテル製であることを確認してください。

### 560 について

- PC-PL3550/3540/3530 ではオプションの C/S560 用 LAN アダプタ (PC-PB20211) を使用すると、日立 C/S560 プロトコルを用いたメインフレーム印刷がご使用できます。PC-PL 3550/3540/3530/2660 を除く他の機種ではご使用できません。
- プリンターが標準装備している LAN ボードでは、日立 C/S560 プロトコルを用いたメインフレーム印刷は、ご使用いただけません。プリンターが標準装備している LAN ボードと、オプションの C/S560 用 LAN アダプタ (PC-PB20211) は IP アドレス設定などの操作画面や方法が異なります。
- CommuniNet の 560 プラス (パススルー印刷、ページ印刷) は、ご使用いただけません。

## 印刷結果の相違について注意事項

- ・ご使用の環境や用紙・プリンターの状態により色味が異なることがあります。
- ・ご使用になるドライバーの種類や OS の種類によって、ドライバーのサポートしている機能および印刷結果に相違がでることがあります。
- ・他のプリンターと印刷結果が必ずしも同じにはなりません。プリンターをリプレースする場合は実データによりご確認ください（線の太さ、網掛け、印刷領域等）。

## 印字品質について

- ・印刷結果は、同一機種内でのバラツキが存在します。厳密な印刷の必要がある場合は、バラツキを考慮した帳票設計と運用をお願いします。
- ・バーコード・QR コードの印刷について  
下記項目等により、読み取り可否が変動する場合がありますので、事前に十分ご確認ください。ただくとともに、使用開始後にも確認してください。
  - ・帳票デザイン
  - ・印刷の向き
  - ・用紙のアプリケーション（コードのデザイン、補正有無等）
  - ・環境
  - ・プリンターの状態・設定
  - ・純正トナーカートリッジの使用
  - ・リーダーの読み取り性能
- ・料金代理収納用バーコード「EAN128 コンビニバーコード」（以降 EAN128 コンビニバーコード）の印刷が可能ですが、読み取りに関しては、帳票デザイン、バーコードの配置（向き）、アプリケーション、用紙、プリンター、環境、印刷結果の取り扱い、バーコードリーダーなどの要因により影響され、読取れない場合があります。実環境で実際に印刷したバーコードの読み取りを事前に確認して頂く必要があります。バーコードは黒一色のみで作成してください。黒とカラーを重ねて印刷するブラックオーバープリントなどは使わないでください。
- ・EAN128 コンビニバーコードの事前注意点
  - ・純正トナーカートリッジの使用
  - ・バーコードデザインの補正が可能なアプリケーションの使用
  - ・紙送り方向とバーコードのバー方向が平行になるバーコードの配置  
また、プリンターの設定やアプリケーションの設定は機種により異なり、印刷位置はプリンターごとに異なる場合がありますので、パソコンやプリンター毎の調整が必要な場合があります。なお、印刷は、用紙や環境、プリンターの状態により変化する場合がありますので、定期的なバーコードの読み取り確認を推奨致します。

## 移行に関する注意事項

・ PC-PL2650 等の LIPS や、PC-PK4720 等の ESC/Page を PDL (プリンター制御言語) とするプリンターからのリプレース時の、PDL に関する問題点は下記になります。

- 1) OS にインストールされたプリンタードライバーを使用していない場合。

例. アプリケーションにて直接 LIPS コマンドを生成している

(Communitnet 560+ ページモード等)

この場合、アプリケーションで本製品に対応した PDL を生成できるようにするか、アプリケーションの出力を OS にインストールされたプリンタードライバーにする必要があります。

- 2) プリンタードライバーの DevMode 構造体を、アプリケーションが UI を用いないで直接制御している場合。

例. アプリケーションが印刷を実行するとき、プリンタードライバーを使用しているが、UI (Word 等で "印刷" を実行すると出てくるプリンターの設定画面。通常給紙部や、両面印刷等の指定が出来る) を経由しないで直接 DevMode 構造体の値を取得している (PC-PDE 等)。

この場合、上記 PDL だけの問題では無く、プリンタードライバーが変更されると DevMode の値が変わることがあり、思った通りの印刷結果が得られない場合があります。

但し、アプリケーションを作成したときのドライバーと変更後のドライバーで使用している DevMode の値が同じであれば問題は発生しません。

- 3) 現在 LIPS、または ESC/Page をドライバー経由で通常の使用方法で使用しており、他 PDL での評価をしていない場合。

通常のプリンタードライバー経由の印刷の場合、PDL が切り替わることによる問題はありません。

但し、機種により固有値や機能がありますので、厳密な印刷を求める場合は確認が必要です。

## 清掃について

プリンターを良好な状態に保ち、きれいに印刷するために、以下の部分を定期的に清掃してください。(プリンター内部に、ほこりや汚れがあるときは、乾いた清潔な布で拭いてください。) 専用器具があるものは専用器具を使って清掃してください。専用器具を使用するよう指示があるものの場合、専用器具以外のものを使用して清掃すると、キズや故障が発生することがあります。

- ・ 防塵ガラス
- ・ レジストローラー周辺

---

## 寿命および保守について

---

### 装置寿命

---

本機の装置寿命は通常の使用状態で 5 年または 1,200,000 ページ (PC-PL3540) / 600,000 ページ (PC-PL3530) \*1 のいずれか早いほうです。

\*1 平均 8 時間 / 日、20 日 / 月稼働で 5 年間です。両面印刷は 2 ページ分です (A4 横換算)。

#### ⚠ 注意



・特殊紙の使用割合が極端に多い場合は、寿命が短くなることがあります。

4

### 保守部品の保有期間

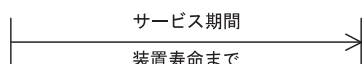
---

本機の保守部品の保有期限は製造打ち切り後 5 年間です。

### サービス期間について

---

本機のサービス期間は下記のとおりです。



---

## 最新ソフトウェアのダウンロード

---

最新版ソフトウェアは、インターネットのホームページで提供しております。

なお、通信費用はお客様の負担となりますのでご了承ください。

弊社のホームページのアドレス (URL) は以下のとおりです。

<http://www.hitachi.co.jp/printer/>

### 最新の OS について

---

最新の OS についての情報は、インターネットのホームページで提供しております。

なお、通信費用はお客様の負担となりますのでご了承ください。

弊社のホームページのアドレス (URL) は以下のとおりです。

<http://www.hitachi.co.jp/printer/>



# 機種情報

プリンタードライバーの設定項目およびプリンター初期設定など、本機の設定値を示します。

## PC-PL3550

PC-PL3550 の機種情報を説明しています。

## プリンタードライバー

プリンタードライバーの設定項目について、設定値を示します。

### ◆ 用紙サイズ

- A3
- A4
- A5
- A6
- ハガキ
- 往復ハガキ
- B4
- B5
- B6
- Legal
- Letter
- HalfLetter
- 11×17
- 12×18
- PostScript カスタムページサイズ

### ◆ 用紙の種類 / メディア

- 普通紙 / 再生紙
- 普通紙
- 再生紙
- 特殊紙 1
- 特殊紙 2
- 特殊紙 3
- 色紙
- レターヘッド
- ラベル紙
- OHP
- 厚紙 1
- 厚紙 2
- 厚紙 3
- 薄紙

- ・ 中厚口
- ・ 厚紙 1 (裏面印刷)
- ・ 厚紙 2 (裏面印刷)
- ・ 厚紙 3 (裏面印刷)
- ・ 封筒

◆ 解像度

600 dpi 固定です。

◆ ソート

- ・ する
- ・ しない

◆ 印字モード

- ・ スムージングオフ
- ・ スムージングオン
- ・ トナーセーブ 1
- ・ トナーセーブ 2

◆ イメージスムージング

- ・ オフ
- ・ オン
- ・ 自動
- ・ 90ppi 未満
- ・ 150ppi 未満
- ・ 200ppi 未満
- ・ 300ppi 未満

◆ フォント

- ・ CID ネイティブ
- ・ OCF 互換

◆ 両面印刷

- ・ しない
- ・ 長辺とじ
- ・ 短辺とじ

◆ 画像モード

- ・ 自動
- ・ 写真
- ・ 文字
- ・ ユーザー設定

◆ 給紙方法

- ・ 自動選択
- ・ 手差しトレイ
- ・ トレイ 1
- ・ トレイ 2
- ・ トレイ 3
- ・ トレイ 4
- ・ 大量給紙トレイ

## ◆ 排出方法

- ・システムデフォルト
- ・本体トレイ
- ・3000 枚フィニッシャー上トレイ
- ・3000 枚フィニッシャーシフトトレイ

## ◆ ステープル

- ・しない
- ・左上 1 箇所
- ・右上 1 箇所
- ・左 2 箇所
- ・右 2 箇所
- ・上 2 箇所

## ◆ パンチ

- ・しない
- ・左
- ・右
- ・上

## ◆ 180 度回転

- ・しない
- ・する

## ◆ Orientation 設定

- ・オフ
- ・縦
- ・横

## ◆ 印刷方法

- ・通常印刷
- ・試し印刷
- ・機密印刷
- ・保留印刷
- ・保存印刷 (プリンターに保存)
- ・プリンターに保存して印刷する (保存して印刷)

## プリンターフォント

PostScript 3 カード、または SD カードに含まれる和文フォントを示します。

- ・平成角ゴシック W5
- ・平成明朝 W3

MacOS 標準フォントをプリンターフォントに代替して印刷するときのフォントを示します。

MacOS 標準フォント	プリンターフォント
Osaka	平成角ゴシック W5
Osaka 等幅	平成角ゴシック W5

MacOS 標準フォント	プリンターフォント
平成角ゴシック	平成角ゴシック W5
平成明朝	平成明朝 W3
リュウミンライト-KL	平成明朝 W3
リュウミンライト-KL-等幅	平成明朝 W3
中ゴシック BBB	平成角ゴシック W5
中ゴシック BBB-等幅	平成角ゴシック W5
本明朝	平成明朝 W3

## インストールする PPD ファイルと Plug-in

Mac OS を使用している場合、インストールする PPD ファイルと Plug-in を示します。

### ◆ PPD

- PC-PL3550  
HITACHI PC-PL3550

### ◆ Plug-in

- PC-PL3550
- PC-PL3550 Plugin

## PS 設定メニューについて

カードをプリンター本体に取り付けると、操作部により、PostScript 印刷のための一部の印刷条件を設定できます。

「プリンター初期設定」に「PS 設定」のメニューが追加されます。

メニュー名	設定項目
PS 設定 (PS セッテイ)	両面印刷 (1. リョウメンインサツ)
PS 設定 (PS セッテイ)	白紙排紙 (2. ハクシハイシ)
PS 設定 (PS セッテイ)	データ形式 (3. データケイシキ)
PS 設定 (PS セッテイ)	解像度 (4. カイゾウド)
PS 設定 (PS セッテイ)	最大領域印刷 (5. サイダイリョウウイキ)

### ◆ 両面印刷 (1. リョウメンインサツ)

両面印刷の実行の有無、または方向を設定します。

- しない (工場出荷時の設定)
- 長辺
- 短辺

### ◆ 白紙排紙 (2. ハクシハイシ)

白紙排紙を設定します。

- する (工場出荷時の設定)
- しない

**◆ データ形式 (3. データケイシキ)**

データフォーマットを設定します。

- ・バイナリーデータ (工場出荷時の設定)
- ・TBCP

**◆ 解像度 (4. カイゾウド)**

解像度を設定します。

- ・300dpi
- ・600dpi (工場出荷時の設定)

**◆ 最大領域印刷 (5. サイダイリョウイキ)**

PostScript 印刷時の印刷領域を設定します。

- ・する
- ・しない (工場出荷時の設定)

---

## PC-PL3540

---

PC-PL3540 の機種情報を説明しています。

---

## プリンタードライバー

---

プリンタードライバーの設定項目について、設定値を示します。

**◆ 用紙サイズ**

- ・A3
- ・A4
- ・A5
- ・A6
- ・B4
- ・B5
- ・B6
- ・ハガキ
- ・往復ハガキ
- ・11×17
- ・Legal
- ・Letter
- ・HalfLetter
- ・A3 (フル)
- ・A4 (フル)
- ・A5 (フル)
- ・A6 (フル)
- ・B4 (フル)
- ・B5 (フル)
- ・B6 (フル)
- ・Legal (フル)
- ・Letter (フル)
- ・HalfLetter (フル)

- ・ 11×17 (フル)
- ・ ハガキ (フル)
- ・ 往復ハガキ (フル)
- ・ Custom

◆ 用紙の種類 / メディア

- ・ 普通紙 / 再生紙
- ・ 普通紙
- ・ 再生紙
- ・ 特殊紙
- ・ 色紙
- ・ レターヘッド
- ・ ラベル紙
- ・ OHP
- ・ 厚紙 1
- ・ 厚紙 2
- ・ 封筒

◆ 解像度

600dpi、または 1200dpi を選択できます。

◆ ソート

- ・ する
- ・ しない

◆ 印字モード

- ・ スムージングオフ
- ・ スムージングオン
- ・ トナーセーブ 1
- ・ トナーセーブ 2

◆ イメージスムージング

- ・ オフ
- ・ オン
- ・ 自動
- ・ 90ppi 未満
- ・ 150ppi 未満
- ・ 200ppi 未満
- ・ 300ppi 未満

◆ フォント

- ・ CID ネイティブ
- ・ OCF 互換

◆ 両面印刷

- ・ しない
- ・ 長辺とじ
- ・ 短辺とじ

◆ カラー選択

この機能は対応していません。

- ◆ **画質**  
この機能は対応していません。
- ◆ **RGB 補正**  
この機能は対応していません。
- ◆ **カラープロファイル**  
この機能は対応していません。
- ◆ **画像モード**
  - ・ 自動
  - ・ 写真
  - ・ 文字
  - ・ ユーザー設定
- ◆ **グレー印刷方式**  
この機能は対応していません。
- ◆ **ブラックオーバープリント**  
この機能は対応していません。
- ◆ **プリント色版**  
この機能は対応していません。
- ◆ **CMYK シミュレーション**  
この機能は対応していません。
- ◆ **給紙方法**
  - ・ 手差しトレイ
  - ・ トレイ 1
  - ・ トレイ 2
  - ・ トレイ 3
  - ・ トレイ 4
- ◆ **ステーブル**  
この機能は対応していません。
- ◆ **パンチ**  
この機能は対応していません。
- ◆ **Z 折り**  
この機能は対応していません。
- ◆ **Orientation 設定**
  - ・ オフ
  - ・ 横
  - ・ 縦
- ◆ **印刷方法**
  - ・ 通常印刷
  - ・ 試し印刷
  - ・ 機密印刷
  - ・ 保留印刷
  - ・ プリンターに保存

- ・保存して印刷

#### ↓ 補足

- ・フォントの設定は、Macintosh のみ対応しています。
- ・Mac OS X で試し印刷、機密印刷、保留印刷、プリンターに保存、保存して印刷、ドキュメントボックスの機能を利用するためには、Mac OS X 10.2 以降の環境が必要です。

## プリンターフォント

PostScript3 カード、または SD カードに含まれる和文フォントを示します。

- ・平成明朝 W3
- ・平成角ゴシック W5

MacOS 標準フォントをプリンターフォントに代替して印刷するときのフォントを示します。

MacOS 標準フォント	プリンターフォント
Osaka	平成角ゴシック W5
Osaka 等幅	平成角ゴシック W5
平成角ゴシック	平成角ゴシック W5
平成明朝	平成明朝 W3
リュウミンライト-KL	平成明朝 W3
リュウミンライト-KL-等幅	平成明朝 W3
中ゴシック BBB	平成角ゴシック W5
中ゴシック BBB-等幅	平成角ゴシック W5
本明朝	平成明朝 W3

## インストールする PPD ファイルと Plug-in

Mac OS を使用している場合、インストールする PPD ファイルと Plug-in を示します。

#### ◆ PPD

HITACHI PC-PL3540

#### ◆ Plug-in

HITACHI PC-PL3540 Plugin



## PS 設定メニューについて

カードをプリンター本体に取り付けると、操作部により、PostScript 印刷のための一部の印刷条件を設定できます。

「プリンター初期設定」に「PS 設定」のメニューが追加されます。

メニュー名	設定項目
PS 設定 (PS セッテイ)	両面設定
PS 設定 (PS セッテイ)	白紙排紙
PS 設定 (PS セッテイ)	データフォーマット
PS 設定 (PS セッテイ)	解像度
PS 設定 (PS セッテイ)	最大領域印刷

### ◆ 両面設定

両面印刷の実行の有無、または方向を設定します。

- ・しない (工場出荷時の設定)
- ・長辺
- ・短辺

### ◆ 白紙排紙

白紙排紙を設定します。

- ・する (工場出荷時の設定)
- ・しない

### ◆ データフォーマット

データフォーマットを設定します。

- ・バイナリデータ
- ・TBCP (工場出荷時の設定)

### ◆ 解像度

解像度を設定します。

- ・600dpi (工場出荷時の設定)
- ・1200dpi

### ◆ 最大領域印刷

PostScript 印刷時の印刷領域を設定します。

- ・する
- ・しない (工場出荷時の設定)

---

## PC-PL3530

---

PC-PL3530 の機種情報を説明しています。

### プリンタードライバー

---

プリンタードライバーの設定項目について、設定値を示します。

#### ◆ 用紙サイズ

- A3
- A4
- A5
- A6
- B4
- B5
- B6
- ハガキ
- 往復ハガキ
- 11×17
- Legal
- Letter
- HalfLetter
- A3 (フル)
- A4 (フル)
- A5 (フル)
- A6 (フル)
- B4 (フル)
- B5 (フル)
- B6 (フル)
- Legal (フル)
- Letter (フル)
- HalfLetter (フル)
- 11×17 (フル)
- ハガキ (フル)
- 往復ハガキ (フル)
- Custom

## ◆ 用紙の種類 / メディア

- ・ 普通紙 / 再生紙
- ・ 普通紙
- ・ 再生紙
- ・ 特殊紙
- ・ 色紙
- ・ レターヘッド
- ・ ラベル紙
- ・ OHP
- ・ 厚紙 1
- ・ 厚紙 2
- ・ 封筒

## ◆ 解像度

- 600 dpi
- 1200 dpi

## ◆ ソート

- ・ する
- ・ しない

## ◆ 印字モード

- ・ スムージングオフ
- ・ スムージングオン
- ・ トナーセーブ 1
- ・ トナーセーブ 2

## ◆ イメージスムージング

- ・ オフ
- ・ オン
- ・ 自動
- ・ 90ppi 未満
- ・ 150ppi 未満
- ・ 200ppi 未満
- ・ 300ppi 未満

## ◆ フォント

- ・ CID ネイティブ
- ・ OCF 互換

## ◆ 両面印刷

- ・ しない
- ・ 長辺とじ
- ・ 短辺とじ

## ◆ カラー選択

この機能は対応していません。

## ◆ 画質

この機能は対応していません。

- ◆ RGB 補正  
この機能は対応していません。
- ◆ カラープロファイル  
この機能は対応していません。
- ◆ 画像モード
  - ・ 自動
  - ・ 写真
  - ・ 文字
  - ・ ユーザー設定
- ◆ グレー印刷方式  
この機能は対応していません。
- ◆ ブラックオーバープリント  
この機能は対応していません。
- ◆ プリント色版  
この機能は対応していません。
- ◆ CMYK シミュレーション  
この機能は対応していません。
- ◆ 給紙方法
  - ・ 手差しトレイ
  - ・ トレイ 1
  - ・ トレイ 2
  - ・ トレイ 3
- ◆ ステープル  
この機能は対応していません。
- ◆ パンチ  
この機能は対応していません。
- ◆ Z 折り  
この機能は対応していません。
- ◆ Orientation 設定
  - ・ オフ
  - ・ 横
  - ・ 縦
- ◆ 印刷方法
  - ・ 通常印刷
  - ・ 試し印刷
  - ・ 機密印刷
  - ・ 保留印刷
  - ・ プリンターに保存
  - ・ 保存して印刷

 補足

- ・フォントの設定は、Macintosh のみ対応しています。
- ・Mac OS X で試し印刷、機密印刷、保留印刷、プリンターに保存、保存して印刷、ドキュメントボックスの機能を利用するためには、Mac OS X 10.2 以降の環境が必要です。

## インストールする PPD ファイルと Plug-in

Mac OS を使用している場合、インストールする PPD ファイルと Plug-in を示します。

## ◆ PPD

HITACHI PC-PL3530

## ◆ Plug-in

HITACHI PC-PL3530 Plugin

4

## PS 設定メニューについて

カードをプリンター本体に取り付けると、操作部により、PostScript 印刷のための一部の印刷条件を設定できます。

「プリンター初期設定」に「PS 設定」のメニューが追加されます。

メニュー名	設定項目
PS 設定 (PS セッテイ)	両面設定
PS 設定 (PS セッテイ)	白紙排紙
PS 設定 (PS セッテイ)	データフォーマット
PS 設定 (PS セッテイ)	解像度
PS 設定 (PS セッテイ)	最大領域印刷

## ◆ 両面設定

両面印刷の実行の有無、または方向を設定します。

- ・しない (工場出荷時の設定)
- ・長辺
- ・短辺

## ◆ 白紙排紙

白紙排紙を設定します。

- ・する (工場出荷時の設定)
- ・しない

## ◆ データフォーマット

データフォーマットを設定します。

- ・バイナリデータ
- ・TBCP (工場出荷時の設定)

## ◆ 解像度

解像度を設定します。

- ・600dpi (工場出荷時の設定)
- ・1200dpi

## ◆ 最大領域印刷

PostScript 印刷時の印刷領域を設定します。

- ・ する
- ・ しない（工場出荷時の設定）

## PageMaker をご使用の方へ

Windows 環境で、PageMaker で作成した書類を PostScript 出力するためには、プリンターに適合した PPD ファイルのインストールと選択が必要です。PPD ファイルはセットアップ用 CD-ROM に含まれています。

PageMaker からは、Plug-in モジュールの機能「試し印刷」「機密印刷」「ドキュメントボックス」などは使用できません。

## 4

## PPD ファイルのインストール

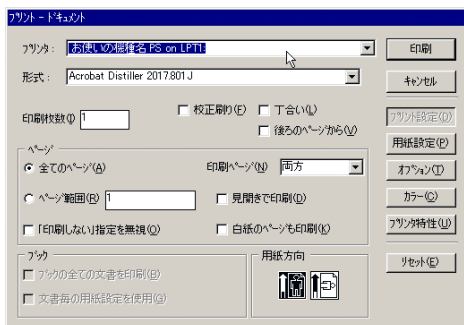
CD-ROM 内の [PM6J] フォルダにある PPD ファイルを、PageMaker がインストールされているフォルダ内の [PPD4] フォルダにコピーしてください。PPD ファイルは、機種に適合したものをコピーしてください。

- ・ PageMaker6.0J の場合：  
「PM6¥RSRC¥PPD4」内にコピーします。
- ・ PageMaker6.5J の場合：  
「PM6.5¥RSRC¥JAPANESE¥PPD4」内にコピーします。
- ・ PageMaker7.0J の場合：  
「PM7¥RSRC¥JAPANESE¥PPD4」内にコピーします。

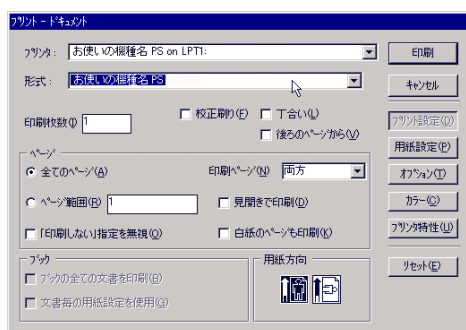
## PPD ファイルの選択

PageMaker 上で、使用する PPD ファイルを選択してください。

- 1 PageMaker を開きます。
- 2 [ファイル] メニューの [プリント] をクリックします。
- 3 [プリンタ] ボックスでご使用のプリンターを選択します。  
プリンターの機種名の後に PS と表示されているものを選択してください。



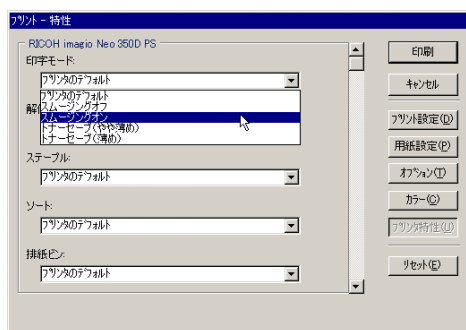
## 4 [形式] ボックスでご使用のプリンターを選択します。



## 5 [プリンタ特性] をクリックします。

## 6 プリンターの機能を設定します。

この画面での設定は、プリンタードライバーの設定より優先されます。



## 7 その他必要な設定を行い、[印刷] をクリックします。

## PageMaker 用 PPD ファイル

PageMaker で使用する PPD ファイル名の一覧を示します。

- PC-PL3550  
RI2221D3.PPD
- PC-PL3540  
RI2231D3.PPD
- PC-PL3530  
RI2232D3.PPD

## こんなときには

印刷が始まらないとき、思いどおりに印刷できないときについて、対処方法を説明します。

### ■ Windows のみ

パソコンからデータを送信してもプリンターが PostScript 3 モードに切り替わらず、思いどおりに印刷できない。

アプリケーションによっては、自動的に PostScript 3 に切り替わらない場合があります。その場合は、プリンターのシステム設定の「エミュレーション検知」を「する」にしてください。システム設定の設定方法については本機に同梱の初期設定を記載している使用説明書を参照してください。

ネットワーク環境でデータを受信しているのに、印刷できない。

- Windows 2000/XP, Windows Server 2003/2003 R2, Vista の場合  
[デバイスの設定] タブの [ジョブの前に Ctrl+D を送信] と [ジョブの後に Ctrl+D を送信] で、それぞれ [いいえ] を選択します。
- Windows 95/98/Me の場合  
[PostScript] タブで [詳細設定] をクリックし、[PostScript の詳細オプション] ダイアログを表示します。[ジョブの後に Ctrl+D を送信] のチェックを外し、[ジョブの前に Ctrl+D を送信] のチェックが付いていないことを確認してください。
- Windows NT 4.0 の場合  
[デバイスの設定] タブの [各ジョブの前に Ctrl D を送信] と [各ジョブの後に Ctrl D を送信] で、それぞれ [いいえ] を選択します。

### ■ Macintosh のみ

文字が画面どおりに印刷できない。

「PS3 設定ユーティリティ」の [MacOS 標準フォント置換] で、TrueType フォントの代替をしないように設定してください。「PS3 設定ユーティリティ」については P.42 「PS3 設定ユーティリティ」を参照してください。

セレクトタでプリンターが表示されない。

プリンターのシステム設定の「有効プロトコル」で AppleTalk プロトコルが無効に設定されている可能性があります。AppleTalk プロトコルを有効に設定し直してください。「有効プロトコル」の詳細については、本機に同梱の初期設定を記載している使用説明書を参照してください。

印刷ダイアログが表示されるまでに時間がかかる。

Macintosh のシステム全体の処理速度により、ダイアログの表示に時間がかかる場合があります。

G3/G4 Macintosh からスイッチングハブを経由して印刷したときに時間がかかる。

G3/G4 プロセッサを搭載した Macintosh からスイッチングハブに接続したプリンターをご使用になるときに、100BASE-TX でのデータ転送に時間がかかることがあります。プリンターのイーサネット速度を「100Mbps 固定」に設定してください。イーサネット速度の設定方法については、本機に同梱の初期設定を記載している使用説明書を参照してください。



## ■ Windows、Macintosh 共通

接続したオプションが印刷画面で選択できない。

オプションを正しく設定していない可能性があります。

操作部に「ジョブリセット中です」と表示され、印刷が中断される。

プリンターのシステム設定の「優先メモリー」を「ユーザーメモリー」に設定してみてください。システム設定の設定方法について詳細は、本機に同梱の初期設定を記載している使用説明書を参照してください。それでも印刷できない場合は、拡張メモリーを増設してください。

操作部にエラーメッセージが表示された。

メッセージの内容と対処方法の詳細は、本機に同梱のエラーメッセージを記載している使用説明書を参照してください。

### ↓ 補足

- PostScript エラーは、メモリーの不足、PostScript データの誤りなどが原因で発生します。一部の PostScript エラーは、メモリーを増設することで回避できる場合があります。

## PS 情報リストを印刷する

PS 情報リストを印刷すると、プリンターの設定と搭載されたフォントの一覧を確認できます。現在の設定とフォントの一覧を印刷する方法は以下のとおりです。

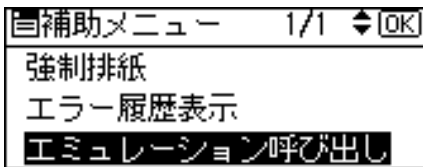
エミュレーションが PS3 になっていることを確認してから、操作してください。

### PC-PL3550 の場合

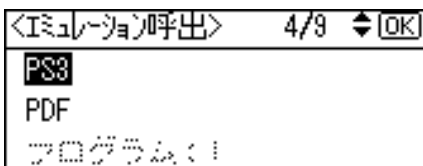
- 1 [補助メニュー] キーを押します。



- 2 [▲] または [▼] キーを押して「エミュレーション呼び出し」を表示させ、[OK] キーを押します。



- 3 [▲] または [▼] キーを押して「PS3」を表示させ、[OK] キーを押します。

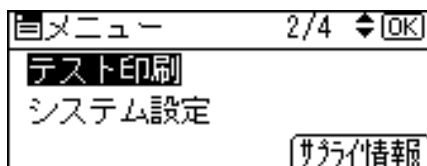


エミュレーションが切り替わり、次の画面が表示されます。



- 4 [メニュー] キーを押します。

- 5 [▲] キーまたは [▼] キーを押して「テスト印刷」を表示させ、[OK] キーを押します。



テスト印刷のメニューが表示されます。

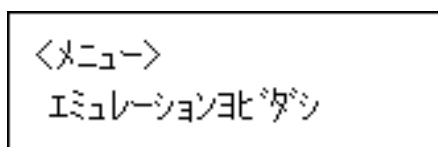
- 6 [▲] キーまたは [▼] キーを押して「PS 情報リスト」を表示させ、[OK] キーを押します。



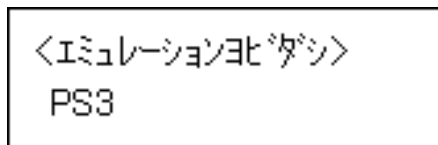
プリンターの設定と、搭載フォントの一覧が印刷されます。

## PC-PL3540/3530 の場合

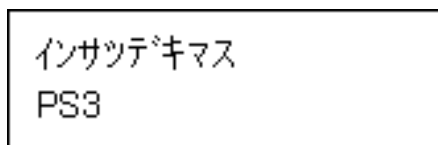
- 1 [メニュー] キーを押します。
- 2 [▲] または [▼] キーを押して「エミュレーションヨビダシ」を表示させ、[OK] キーを押します。



- 3 [▲] または [▼] キーを押して「PS3」を表示させ、[OK] キーを押します。

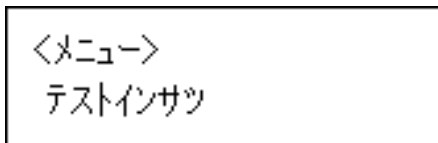


エミュレーションが切り替わり、次の画面が表示されます。



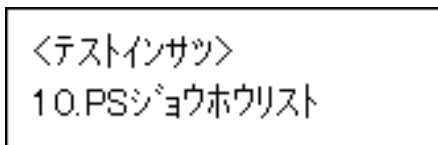
- 4 [メニュー] キーを押します。

- 5** [▲] キーまたは [▼] キーを押して「テストインサツ」を表示させ、[OK] キーを押します。



テスト印刷のメニューが表示されます。

- 6** [▲] キーまたは [▼] キーを押して「10.PS ジョウホウリスト」を表示させ、[OK] キーを押します。



プリンターの設定と、搭載フォントの一覧が印刷されます。

# PS3 情報リストの見方

PS 情報リストに印刷される項目を示します。

### Adobe® PostScript® 3 リファレンス

PostScript® バージョン: 3017.104  
 PS ファームバージョン: 0.02  
 プリント名: RICOH Aficio MP C7500  
 タイプ: LaserWriter  
 ソーン: abcdcompany

### メモリ/HDD状態

VM容量: 30939.5 KB  
 空きVM容量: 30220.1 KB  
 フォントHDD領域: 419 MB  
 空きHDD領域: 397 MB

### 搭載フォント

Albertus\*  
 Albertus Italic\*  
 Albertus Light\*  
 AntiqueOlive Bold\*  
 AntiqueOlive Compact\*  
 AntiqueOlive Italic\*  
 AntiqueOlive Roman\*  
 Applg Chancery  
 Arial  
 Arial Bold\*  
 Arial Bold Italic\*  
 Arial Italic  
 ITC AvantGarde Gothic Book\*  
 ITC AvantGarde Gothic Book Oblique\*  
 ITC AvantGarde Gothic Demi\*  
 ITC AvantGarde Gothic Demi Oblique\*  
 Bodoni  
 Bodoni Bold  
 Bodoni Bold Italic  
 Bodoni Italic  
 Bodoni Poster  
 Bodoni Poster Compressed  
 ITC Bookman Demi\*  
 ITC Bookman Demi Italic\*  
 ITC Bookman Light\*  
 ITC Bookman Light Italic\*  
 Chicago\*  
 Clarendon\*  
 Clarendon Bold\*  
 Clarendon Light\*  
 CooperBlack  
 CooperBlack Italic  
 COPPERPLATE GOTHIC 33BC  
 COPPERPLATE GOTHIC 32BC  
 Courier  
 Courier Bold  
 Courier Bold Oblique  
 Courier Oblique  
 Eurostile  
 Eurostile Bold\*  
 Eurostile Bold Extended Two\*  
 Eurostile Extended Two\*  
 Geneva  
 GillSans  
 GillSans Bold\*  
 GillSans Condensed Bold\*  
 GillSans Bold Italic  
 GillSans Condensed  
 GillSans Extra Bold\*  
 GillSans Italic\*  
 GillSans Light\*  
 GillSans Light Italic\*  
 Goudy Oldstyle  
 Goudy Bold

### プリンタ設定

カラーモード:	カラー
トナーセーブ:	しない
ジョブタイムアウト:	0 秒
ウェイトタイムアウト:	300 秒
解像度:	600dpi(標準)
両面設定:	しない
白紙排紙:	する
データ形式:	TBCP
最大領域印刷:	しない
RGB補正:	精密(濃いめ)
カラープロファイル:	自動
画像モード:	フォト



Adobe® PostScript® 3™

Times Bold Italic\*  
 Times Italic\*  
 Times Roman\*  
 Times New Roman\*  
 Times New Roman Bold\*  
 Times New Roman Bold Italic\*  
 Times New Roman Italic\*  
 Univers\*  
 Univers Bold\*  
 Univers Bold Oblique\*  
 Univers Oblique\*  
 Univers Light\*  
 Univers Light Oblique\*  
 UniversCondensed\*  
 UniversCondensed Bold\*  
 UniversCondensed Bold Oblique\*  
 UniversCondensed Oblique\*  
 UniversExtended\*  
 UniversExtended Bold\*  
 UniversExtended Bold Oblique\*  
 UniversExtended Oblique\*  
 ITC ZapfChancery Medium Italic\*  
 平成明朝 W 3  
 平成角ゴシック W 5

Monaco  
 New Century Schoolbook Bold\*  
 New Century Schoolbook Bold Italic\*  
 New Century Schoolbook Italic\*  
 New Century Schoolbook Roman\*  
 NewYork  
 Optima  
 Optima Bold\*  
 Optima Bold Italic\*  
 Optima Italic\*  
 Orizon\*  
 Palatino Bold\*  
 Palatino Bold Italic\*  
 Palatino Italic\*  
 Palatino Roman\*  
 Stempel Garamond Bold\*  
 Stempel Garamond Bold Italic\*  
 Stempel Garamond Italic\*  
 Stempel Garamond Roman\*  
 ITX TeXnBoX  
 Tekton  
 Times Bold\*



Adobe

Adobe, PostScript, the Adobe logo and the PostScript logo are trademarks of Adobe Systems Incorporated which may be registered in certain jurisdictions.  
 \*registered trademark of Adobe Systems Incorporated \*trademark of AlphaOmega Typography \*trademark of Apple Computer, Inc.  
 \*registered trademark of Ludlow Type Foundry \*registered trademark of International Typetace Corporation \*trademark of Linotype-Hell AG and/or its subsidiaries  
 \*registered trademark of Marcel Olive \*trademark of Microsoft Corporation \*trademark of The Monotype Corporation \*trademark of Nevelio

◆ Adobe PostScript 3 リファレンス

PostScript のバージョン、PS ファームのバージョン、プリンター名、プリンターのタイプ、AppleTalk ゾーンが印刷されます。

◆ メモリ /HDD

プリンターの総VM容量、空きVM容量、フォントHDD容量、空きHDD容量が印刷されます。

◆ プリンタ設定

カラーモード、トナーセーブ、ジョブタイムアウト、ウェイトタイムアウトの設定が印刷されます。

◆ 搭載フォント

プリンターに搭載されたフォントの一覧が表示されます。



# 索引

## アルファベット索引

- Adobe Type Manager(Macintosh) ..... 26  
CD-ROM のフォルダ構成 ..... 88  
CMYK シミュレーション  
..... 37, 39, 237, 241, 246  
Macintosh ..... 15, 17, 21, 23, 24  
Macintosh で印刷するための準備 ..... 10  
Mac OS ..... 37, 18  
Mac OS X ..... 32, 39  
Mac OS X へのインストール ..... 30  
MacOS 標準フォント置換 ..... 59  
Orientation 設定 ..... 37, 39, 237, 241, 246  
PageMaker ..... 250  
PageMaker 用 PPD ファイル ..... 251  
PC-PL3530 ..... 246  
PC-PL3540 ..... 241  
PC-PL3550 ..... 237  
Plug-in (Macintosh) ..... 20  
PostScript 3 ..... 9  
PostScript 3 使用上のご注意 ..... 12  
PostScript タブ ..... 99  
PostScript ドライバーのインストール  
(Macintosh) ..... 18  
PostScript ファイルの作成と編集 ..... 61  
PostScript ファイルを  
ダウンロードする ..... 56  
PPD ファイル (Macintosh) ..... 20  
PPD ファイルのインストール ..... 30, 250  
PPD ファイルの選択 ..... 21, 32, 250  
PS3 情報リストの印刷 ..... 254  
PS3 情報リストの見方 ..... 257  
PS3 設定ユーティリティ  
(Macintosh) ..... 42  
PS3 設定ユーティリティの  
インストール ..... 42  
PS3 設定ユーティリティの機能 ..... 44  
PS3 設定ユーティリティを  
起動する ..... 42, 43  
RGB 補正 ..... 37, 39, 237, 240, 241, 246  
TCP/IP 使用時の注意と制限 ..... 227  
Windows ..... 87, 90  
Windows 2000 .....  
110, 114, 115, 117, 119, 120, 121, 123, 124,  
125, 126, 127, 128, 129, 130, 131, 132, 133  
Windows 2000 で使う ..... 110  
Windows 95/98/Me .....  
91, 93, 94, 96, 97, 99, 100, 101, 102, 103, 104,  
105, 106, 107  
Windows 95/98/Me で使う ..... 91  
Windows 95/98/Me ..... 108, 109  
Windows NT 4.0 .....  
184, 187, 188, 190, 193, 197, 198, 199, 201,  
202, 203, 204, 205, 206, 207  
Windows NT 4.0 で使う ..... 184  
Windows Vista .....  
159, 163, 165, 166, 168, 169, 170, 172, 173,  
174, 175, 176, 177, 178, 179, 180, 181, 182  
Windows Vista で使う ..... 159  
Windows XP .....  
134, 138, 140, 141, 143, 147, 148, 149, 150,  
151, 152, 153, 154, 155, 156, 157  
Windows XP/2003 ..... 143, 144, 145  
Windows XP, Windows Server 2003/2003 R2  
で使う ..... 134  
Windows で印刷するための準備 ..... 11  
Z 折り ..... 37, 39, 241, 246

## あ行

- アプリケーションからプロパティを  
表示する ..... 95, 116, 140, 165, 189  
イメージスモーキング  
..... 37, 39, 237, 241, 246  
いろいろな印刷 ..... 63, 101, 147, 198  
印刷設定の設定項目 ..... 119, 143, 168  
印刷の設定 (Macintosh) ..... 35  
印刷の設定を表示する ..... 37, 39, 36  
印刷方法 ..... 237, 241, 246  
印字モード ..... 37, 39  
インストールできるオプション ..... 190  
欧文フォントをダウンロードする ..... 47  
オートランププログラムについて ..... 87  
オプションセットアップ  
..... 93, 114, 138, 163, 187



オプションの構成 ..... 23

## か行

### 解像度

..... 37, 39, 97, 237, 240, 241, 245, 246, 249

画質 ..... 37, 39, 237, 241, 246

画質調整印刷 ..... 123, 147, 172

Macintosh ..... 63

画像モード ..... 37, 39, 237, 241, 246

カラー選択 ..... 37, 39, 237, 241, 246

カラープロファイル  
..... 37, 39, 237, 240, 241, 246

機種情報 ..... 237

機密印刷 ..... 106, 130, 154, 179, 204

Macintosh ..... 77, 78

給紙方法 ..... 237, 241, 246

給紙方法と用紙の割り当て ..... 190

グラフィックスタブ ..... 97

グレー印刷方式 ..... 37, 39, 237, 241, 246

効果タブ ..... 121, 145, 170

こんなときには ..... 252

## さ行

最新ソフトウェアのダウンロード ..... 236

最新の OS について ..... 236

最大領域印刷 ..... 240, 245, 249

仕上げタブ ..... 120, 144, 169

寿命および保守について ..... 236

使用可能フォントを削除する ..... 50

使用可能フォントを表示する ..... 49

詳細設定タブ ..... 122, 146, 171

詳細タブ ..... 194

商標・略称について ..... 2

スクリーンフォント (Macintosh) ..... 29

ステーブル  
..... 37, 39, 127, 151, 176, 237, 241, 246  
Macintosh ..... 73

セットアップ用 CD-ROM ..... 15, 87

ソート .....  
37, 39, 103, 126, 150, 175, 201, 237, 241, 246  
Macintosh ..... 70

ゾーンを変更する ..... 57, 58

## た行

対話コンソール ..... 60

試し印刷 ..... 105, 129, 153, 178, 203

Macintosh ..... 75, 76

蓄積／履歴タブ ..... 100, 121, 145, 170, 197

データフォーマット ..... 240, 245, 249

デスクトップ・プリンタの作成 ..... 24

デバイスオプションタブ ..... 98

デバイスの設定タブ ..... 117, 141, 166, 190

動作環境 ..... 17, 90

ドキュメントの既定値の設定項目 ..... 193

特殊な用紙に印刷する  
..... 101, 124, 148, 173, 198  
Macintosh ..... 64, 65

トナーセーブ ..... 37, 39, 237, 241, 246

## な行

認証 ..... 13

## は行

ハードディスクを初期化する ..... 51

排出方法 ..... 37, 237, 241, 246

白紙排紙 ..... 240, 245, 249

パンチ ..... 37, 39, 128, 152, 177, 237, 241, 246  
Macintosh ..... 74, 75

フォント ..... 37, 39, 237, 241, 246

フォントカタログ印刷 ..... 53

フォントの置き換えの操作  
..... 117, 141, 166, 190

フォント見本印刷 ..... 53

不定型サイズの用紙に印刷する  
..... 102, 125, 149, 174, 199  
Macintosh ..... 66, 68

ブラックオーバープリント  
..... 37, 39, 237, 241, 246

プリンタードライバーのインストール  
..... 91, 110, 134, 159, 184

プリンタードライバーの設定画面  
..... 94, 115, 138, 163, 188

プリンターに保存  
..... 108, 132, 156, 157, 181, 206, 207  
Macintosh ..... 81, 82, 83, 84

プリンターのステータスを表示する ..... 58

プリンター名を変更する ..... 54, 55

プリンターを再起動する ..... 55

プリンタウィンドウから印刷設定を  
表示する ..... 116, 164

プリンタウィンドウからドキュメントの  
既定値を表示する ..... 189

---

プリンタウィンドウからプロパティを	
表示する	95, 115, 164, 188
プリンタ固有機能	37
プリンタと FAX ウィンドウから印刷設定を	
表示する	139
プリンタと FAX ウィンドウから	
プロパティを表示する	139
プリンタの機能	39
プリント色版	37, 39, 237, 241, 246
プロパティの設定項目	
	96, 117, 140, 165, 190
ページ設定タブ	193
ページ/枚	37, 39
保存して印刷	109
保存文書印刷	133, 182
保留印刷	107, 131, 155, 180, 205
Macintosh	79, 80

## ま行

---

マークについて	1
---------	---

## や行

---

ユーザー認証	13
用紙 / 印刷品質タブ	119, 143
用紙 / 印刷品質タブ	168
用紙サイズ	237, 241, 246
用紙タブ	96
用紙の種類	37, 39
用紙の種類 / メディア	237, 241, 246
用紙の設定を表示する	35
用紙を設定する	52

## ら行

---

利用可能な PostScript メモリ	190
両面印刷	
	104, 127, 151, 176, 202, 237, 241, 246
Macintosh	71, 72
両面設定	240, 245, 249
両面に印刷	37
両面にプリントする	39
レイアウト	37, 39

## わ行

---

和文フォントをダウンロードする	45
-----------------	----


# HITACHI

---

株式会社 日立製作所 情報・通信システム社 ITプラットフォーム事業本部  
〒259-1392 神奈川県秦野市堀山下 1 番地

■製品に関するお問い合わせ■

HITACカスタマ・アンサ・センター（HCAセンター）

 0120-2580-12

ご利用時間 9:00～12:00、13:00～17:00  
(土・日・祝日・弊社指定休日を除く)

PC35X0E-003

製造元:株式会社リコー

© Hitachi, Ltd. 2014. All rights reserved.